

令和7年度 本宮市の教育



英国ロンドンのケンジントン&チェルシー
王室特別区との友好協定締結（令和6年4月）



本宮市ふれあい美術館オープン
（令和6年9月）



ハンドボールリーグH公式戦（令和7年1月）
北國ハニービー主将 佐原奈生子選手（本宮市出身）

本宮市教育委員会

目 次

I 本宮市の市章等	
1. 市章	1
2. 市の花、木、鳥	1
3. 本宮市民憲章	2
4. 本宮市民の歌	2
II 本宮市の概況	
1. 本宮市のあゆみ	3
2. 位置と地勢	3
3. 人口及び世帯数	4
III 本宮市教育委員会	
1. 教育委員会の構成	5
2. 教育委員会組織図	6
3. 令和7年度教育関連予算	7
IV 本宮市教育委員会重点施策	
1. 本宮市第2次総合計画基本方針	8
2. 教育委員会重点施策	11
3. 読書活動推進に係る体制図	25
4. 学校教育指導の重点	26
5. 保育所・幼稚園教育指導の重点	27
V 学校教育	
1. 学校教育の概要	28
2. 学校教育関係事業計画	30
3. 学校給食の状況	32
VI 幼児教育	
1. 幼児教育の概要	34
VII 国際交流・多文化共生推進事業	
1. 国際交流・多文化共生推進事業の基本目標	36
2. 令和7年度国際交流・多文化共生事業の概要	36
3. 英国との交流	37
VIII 社会教育	
1. 社会教育事業計画	43
2. 社会体育事業計画	49
3. 本宮市の文化財	50
IX 各種委員	
1. 非常勤特別職	53
2. その他の委員	54
3. 地区公民館長・分館長	54
X 資 料	
1. 歴代教育委員	55
2. 教育沿革	56
3. 各学校・保育所・幼稚園の経営方針等	63
4. 教育委員会所管施設一覧	84

I 本宮市の市章等

1 市章（平成19年1月1日制定）



本宮市の頭文字「も」をモチーフにデザイン化。
「豊かな自然（水・緑・川）」「飛翔する鳥」「合併の2町村」をイメージすると共に未来に向かって飛躍・発展する新市を力強くシンボライズしています。

2 市の花、木、鳥（平成19年5月9日制定）

市の花：ぼたん（牡丹）



ボタン科に属する落葉低木。中国原産。その花の美しさから“百花の王”とも呼ばれ、観賞用や漢方薬として古くから栽培されてきました。「ぼたん」は多くの人々に愛され親しまれてきた当地方を代表する花であることから、本宮市のシンボルにふさわしい花といえます。本宮市が百花の王「ぼたん」のように未来に向かって咲き続けることを願うものです。

市の木：まゆみ（榎）



ニシキギ科の落葉小高木。初夏に淡緑色の小花を多数つけ、秋には赤い果実が見られます。「まゆみ」は当地方に多数自生しており、万葉集の東歌（アズマウタ）には「陸奥の安太多良真弓」（ミチノクノアダタラマユミ）と詠まれた歌が二首あり、古今和歌集にも「みちのくの安達の真弓」と読まれています。また、「まゆみ」は春の芽吹きから秋の紅葉まで、人々の心に親しみを与える木であり、本宮市のシンボルにふさわしい樹木といえます。当地方の「まゆみ」は、奈良時代から都の人々まで知られており、今日、市の木としてクローズアップされることは、文化の伝承という点からみても意義あるものといえます。

市の鳥：うぐいす（鶯）



ウグイス科に属する体長15cm程度の小鳥。日本のほぼ全土に分布する漂鳥で、夏は山地に近い林間に住み、冬は人里近くに移ります。平地で鳴き始める季節が早春であることから、春告鳥（ハルツゲドリ）の別名があります。市内全域に生息し、その愛らしい鳴き声で古くから市民に親しまれていることから、本宮市にふさわしい鳥といえます。「うぐいす」の明るく元気なさえずりは、本宮市を象徴するかのようで、人々の心をなごませてくれます。

3 本宮市民憲章（平成26年1月1日制定）

（前文）

わたくしたちは、美しい安達太良山を望み、阿武隈川の豊かな流れにはぐくまれ、歴史と伝統を受け継ぎ、未来に大きな夢を抱いて躍進する本宮市の市民です。

わたくしたちは、本宮市民であることに誇りと責任を持って、新しい文化を創造し、自然と共に生きる住みよいもとみやをつくるために、ここに市民憲章を定めます。

（本文）

1. 水と緑を大切にするとみやをつくります。
2. 支えあいの輪が広がるもとみやをつくります。
3. 豊かな文化をはぐくむもとみやをつくります。
4. 子どもが健やかに育つもとみやをつくります。
5. 元気に働き、夢を実現するとみやをつくります。

4 本宮市民の歌（平成26年7月1日制定）

みずいろのまち

作 詞：石 原 一 輝

補作詞：本宮市市民憲章及び市民の歌検討委員会

作 曲：YUKIYOSHI

1. 安達太良山の 朝の日に あかるい希望が 湧いてくる
ゆたかな自然に いだかれて えがお 笑顔あふれる もとみやは
みんなの 心 を むすぶまち

2. 阿武隈川の きよき水 うるおす恵みも あたたかい
あらたな息吹が しあわせと 生命はぐくむ もとみやは
みんなが明日を めざすまち

3. 文化の花が 虹と咲き ふれあう人の和 羽ばたいて
かさねる歴史も ほこらしく 未来かがやく もとみやは
みんなの 喜 び はずむまち

Ⅱ 本宮市の概況

1 本宮市のあゆみ

平成 19 年 1 月 1 日、合併新法（市町村の合併の特例等に関する法律）のもと本宮町と白沢村の廃置分合により、県内 13 番目の市となる「本宮市」が誕生しました。

もとより 2 町村は、安達地方南部の南達地域と呼ばれる地理的關係から生活圏を同じくし、地縁的なつながりも深く、古くから様々な面において盛んに交流が行われていました。

本宮町は、古くから奥州街道の宿場町として栄えてきた町です。昭和 29 年 3 月本宮町・荒井村・青田村・仁井田村の 1 町 3 村が合併し、翌 30 年 4 月和木沢村の一部（高木・糠沢の一部）が、さらに昭和 31 年 4 月に岩根村が合併しています。以来、南達地域の産業・経済・交通の中心地として発展してきました。

白沢村は、昭和 30 年 4 月、和木沢村（高木・糠沢の一部は本宮町に合併）と白岩村の合併により「白沢村」が形成され、主に米や畜産などの農業を中心に発展し、それぞれに古い歴史と伝統があります。

2 位置と地勢

本宮市は、福島県のほぼ中央に位置し、北は二本松市・大玉村、南と西は郡山市、東は三春町に接しています。

市の中央部を北流する阿武隈川をはじめ、その支流である五百川、安達太良川、白岩川、仲川などの多くの河川が流れるほか、東部には阿武隈山系の岩角山、高松山、岳山などの山並みや丘陵地、西部には安達太良山から連なる大名倉山を中心とした山並みを有しており、水と緑の豊かな自然に恵まれています。

気候は、太平洋岸の表日本気候に属しますが、阿武隈山系の背後地に位置することから年間を通じて比較的温暖で、平均年間気温13.1℃、平均年間降水量1143.2ミリメートルとなっています。（福島地方気象台 二本松観測所 2014～2023）

市域の広がり、東西17.9km、南北9.7 kmで、総面積は88.02 km²となります。

■土地の地目別面積

令和7年1月1日現在

区分	田	畑	山林	原野	雑種地	宅地	その他	計
面積 (k m ²)	18.05	11.86	29.17	1.32	4.49	9.17	13.96	88.02
構成比	20.51%	13.47%	33.14%	1.50%	5.10%	10.42%	15.86%	100.00%

（資料：固定資産概要調査）

3 人口及び世帯数

令和7年5月31日現在

区分 地区名	人 口 (人)			世帯数 (戸)
	男	女	計	
本 宮	4, 9 6 8	5, 2 5 6	1 0, 2 2 4	4, 4 1 9
青 田	7 2 0	7 3 1	1, 4 5 1	5 7 3
荒 井	9 2 9	9 7 8	1, 9 0 7	8 4 4
仁 井 田	1, 1 1 3	1, 0 4 1	2, 1 5 4	9 0 5
高 木	1, 7 2 2	1, 7 2 4	3, 4 4 6	1, 4 0 1
岩根・関下	1, 8 3 8	1, 8 0 3	3, 6 4 1	1, 2 0 2
和 田	6 8 5	7 0 8	1, 3 9 3	4 9 3
糠 沢	1, 2 0 7	1, 2 3 7	2, 4 4 4	8 7 5
白 岩	7 2 3	7 2 1	1, 4 4 4	4 9 7
長 屋	2 8 0	2 9 6	5 7 6	1 7 2
稲 沢	3 1 5	3 0 1	6 1 6	2 1 4
松 沢	1 4 1	1 4 4	2 8 5	1 0 2
計	1 4, 6 4 1	1 4, 9 4 0	2 9, 5 8 1	1 1, 6 9 7

(資料：住民基本台帳人口)

(過去10年の現住人口及び世帯数の推移)

区 分	人 口 (人)			世帯数 (戸)
	男	女	計	
H27.4.1	1 4, 9 8 5	1 5, 4 6 7	3 0, 4 5 2	9, 8 8 8
H28.4.1	1 5, 1 4 1	1 5, 6 2 5	3 0, 7 6 6	1 0, 0 8 8
H29.4.1	1 5, 1 4 4	1 5, 6 0 9	3 0, 7 5 3	1 0, 2 6 8
H30.4.1	1 5, 1 1 3	1 5, 5 1 6	3 0, 6 2 9	1 0, 4 4 8
H31.4.1	1 5, 0 8 7	1 5, 4 4 5	3 0, 5 3 2	1 0, 5 8 6
R2.4.1	1 4, 9 7 4	1 5, 3 2 1	3 0, 2 9 5	1 0, 6 7 7
R3.4.1	1 4, 9 7 1	1 5, 1 7 3	3 0, 1 4 4	1 0, 6 3 7
R4.4.1	1 4, 9 3 7	1 5, 0 8 8	3 0, 0 2 5	1 0, 7 6 6
R5.4.1	1 4, 8 8 6	1 5, 0 3 5	2 9, 9 2 1	1 0, 9 5 7
R6.4.1	1 4, 8 3 3	1 5, 0 3 6	2 9, 8 6 9	1 1, 1 4 6
R7.4.1	1 4, 7 2 3	1 4, 9 3 9	2 9, 6 6 2	1 1, 2 9 3

(資料：現住人口及び世帯数)

Ⅲ 本宮市教育委員会

1 教育委員会の構成



大内教育長



谷 委 員
(教育長職務代理者)



渡 辺 委 員



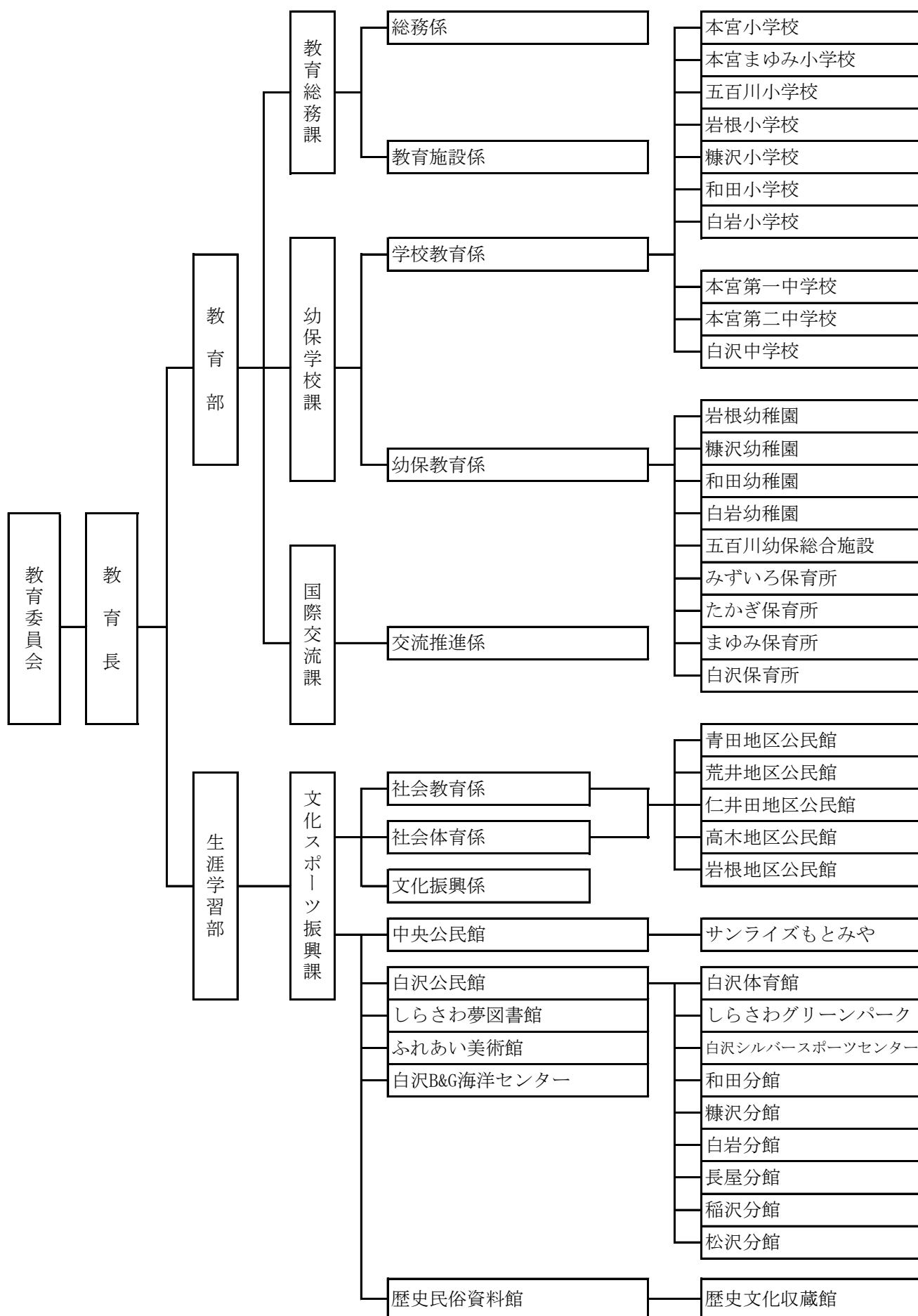
古 宮 委 員



遠 藤 委 員

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	大 内 順 一	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 3 1 日
職務代理者	谷 明 子	令和 3 年 3 月 2 7 日 ～ 令和 1 1 年 3 月 2 6 日
委 員	渡 辺 俊 之	令和 4 年 3 月 2 7 日 ～ 令和 8 年 3 月 2 6 日
委 員	古 宮 博 文	令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 3 1 日
委 員	遠 藤 傳一郎	令和 6 年 3 月 2 7 日 ～ 令和 1 0 年 3 月 2 6 日

2 教育委員会組織図



3 令和7年度 教育関連予算

(1) 一般会計予算 総額	16,735,500 千円	
(2) うち教育関連予算	3,499,343 千円	97.92 % (前年度比)
(10款 教育費)	2,367,785 千円	95.42 % (前年度比)
(3款 民生費)	1,131,558 千円	103.60 % (前年度比)

款	項	目	予算額(千円)	備考
10. 教育費	1. 教育総務費		448,096	
		1. 教育委員会費	2,126	1 細目
		2. 教育総務管理費	223,580	6 細目
		3. 学校教育費	189,775	5 細目
		4. 放射能対策費	5,003	1 細目
		5. 退職年金費	27,612	1 細目
	2. 小学校費		299,862	
		1. 学校管理費	255,299	3 細目
		2. 教育振興費	44,563	2 細目
	3. 中学校費		282,208	
		1. 学校管理費	111,879	3 細目
		2. 教育振興費	170,329	2 細目
	4. 幼稚園費		331,103	
		1. 幼稚園費	331,103	8 細目
	5. 社会教育費		456,379	
		1. 社会教育総務費	251,060	9 細目
		2. 社会教育振興費	1,350	1 細目
		3. 文化芸術費	9,731	4 細目
		4. ふれあい美術館費	24,316	2 細目
		5. 公民館費	94,537	2 細目
		6. 図書館費	65,162	2 細目
		7. 文化財保護費	2,209	1 細目
		8. 歴史民俗資料館費	8,014	1 細目
	6. 保健体育費		550,137	
		1. 保健体育総務費	49,511	5 細目
		2. 体育施設費	178,082	16 細目
		3. 学校給食費	322,544	1 細目
教 育 費 計			2,367,785	
3. 民生費	1. 社会福祉費		6,040	
		7. 放射能対策費	6,040	1 細目
	2. 児童福祉費		1,125,518	
		1. 児童福祉総務費	84,089	2 細目
		3. 保育所費	1,030,121	5 細目
		4. 児童福祉施設費	11,308	1 細目
民 生 費 計			1,131,558	

Ⅳ 本宮市教育委員会重点施策

1 本宮市第2次総合計画 基本構想（平成31年度～令和10年度）

1 将来像 ～目指す都市（まち）の姿～

『笑顔』あふれる『人』と『地域』が輝くまち もとみや

将来像は、本宮市が実現すべき姿を示すものであり、今後のまちづくりの象徴となるものです。

第2次総合計画では、「笑顔」、「人」、「地域」の3つをキーワードとし、「本宮市に住む人々や訪れる人々の『笑顔』があふれ、『人』や『地域』がいきいきと輝いている。」将来の姿を目指します。

2 基本目標 ～大切にする視点～

将来像を実現するため、「大切にする視点」を3つの基本目標として、計画に沿って「住みよさ維持・向上」の取組を推進していきます。

【基本目標1】 人を育み 地域を創る 未来へ夢ふくらむまち

全ての分野において子どもを産み育てやすい環境づくりや人材の育成・確保などを重視し、「人を育み、地域を創る、未来へ夢ふくらむまち」を目指します。

【基本目標2】 いつまでも健康・豊かで 活力と賑わいにあふれるまち

健康づくりや安心して医療や福祉のサービスを受けられる体制づくり、賑わいや生きがいにつながる雇用の確保や新規産業の創出、産業経済の活性化により、「いつまでも健康・豊かで、活力と賑わいにあふれるまち」を目指します。

【基本目標3】 自然と人の暮らしが調和する 安全・安心で快適なまち

自然環境保全や防災に対する意識の醸成、風評払拭に向けた市内外への安全の発信、人々が暮らしやすい都市基盤の形成や仕組みづくりを行い、「自然と人の暮らしが調和する安全・安心で快適なまち」を目指します。

3 重点プロジェクト

将来像の実現と基本目標の達成を図るため、3つの目標と横断的目標を掲げ、総合的かつ効率的に推進します。

≪ 3つの目標 ≫

- ① もとみやの魅力を高め住みたくなるまちをつくる
 - ・移住・定住の促進
 - ・移住・定住に不可欠な「しごと」の創出
 - ・定住を支える「ひと・もの」の交流の推進
- ② 市民の希望をかなえ安心して豊かな暮らしを実現する
 - ・ライフステージを通した切れ目のない支援
 - ・全市民が健やかに安心して暮らせるまちづくり

③ 絆で結び 活気と笑顔あふれる住みよいまちをつくる

- ・ひと、地域、自治体間等のつながりの強化
- ・利便性の高い持続可能なまちづくり
- ・自然環境と調和したまちづくり

≪横断的目標≫

○ デジタル技術を活用し新しい時代の流れを力にする

- ・デジタル技術を活用したまちづくり

4 分野別の取組

将来像の実現を支える基本目標を達成するため、5つの政策分野（「子育て・教育」「健康・医療・福祉」、「経済・産業・仕事」、「生活環境・都市基盤」、「市民・行政活動」）ごとに基本施策と施策の柱を定め、体系的に計画を推進します。

【分野1】子育て・教育

- ◆子育て・結婚：子育て・結婚を希望する誰もがその喜びを実感し、未来を担う次世代が育まれているまち
- ◆学校教育：子どもたちが意欲をもって学び、元気でたくましく希望と可能性に満ちているまち
- ◆生涯学習：誰もがいつでも生きがいをもって、意欲的に学習しているまち
- ◆スポーツ：誰もがいつでも健康的に、スポーツを楽しんでいるまち
- ◆歴史・文化・芸術：世代を超えて受け継がれてきた歴史や文化が大切にされ活用されているまち

【分野2】健康・医療・福祉

- ◆健康・医療：誰もが健康づくりに取り組み、自分らしく元気で健やかに暮らしているまち
- ◆高齢者福祉：高齢者が生きがいを実感し、地域で元気に暮らしているまち
- ◆障がい者福祉：障がいによることなく、誰もが生きがいをもって安心して暮らしているまち
- ◆地域福祉：共に支え合う仕組みがあり、みんなが助け合いながら安心して暮らしているまち
- ◆保健福祉環境：健康づくりの環境が充実していて、誰もがいきいきしているまち

【分野3】経済・産業・仕事

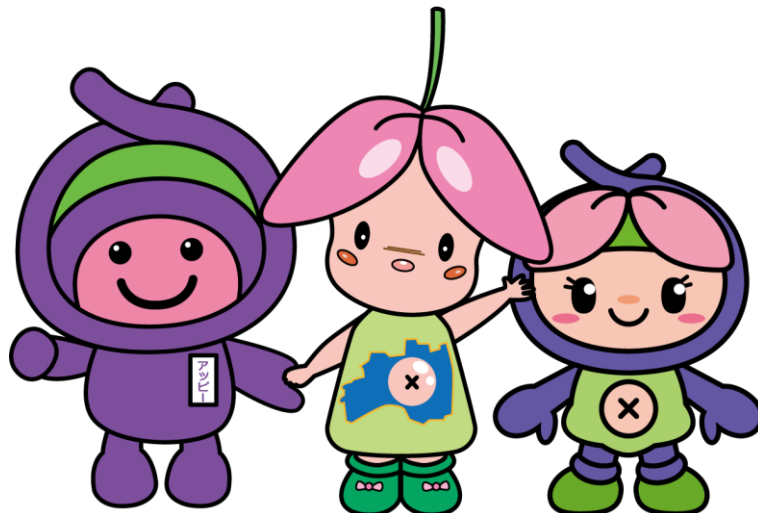
- ◆農林業：農林業が魅力と活力にあふれ、次世代へ継承される持続可能なまち
- ◆商工業：商工業が盛んで経済活力と賑わいがあり、地域の特性が輝いているまち
- ◆雇用対策：若者をはじめ誰もが仕事に対して希望とやりがいを持って働いているまち
- ◆観光・交流・にぎわい創出：地域の資源が生かされ、多くの人々が行き交い賑わいと活力にあふれているまち

【分野4】生活環境・都市基盤

- ◆環境保全・エネルギー：みんなが環境に配慮し、安全で美しい自然環境と人の暮らしとが共生しているまち
- ◆防災・減災：みんなの防災意識が高く、日頃の備えと対応力がある安全なまち
- ◆生活安全：事件や事故がなく、誰もが安全・安心な生活を送っているまち
- ◆都市機能・住環境・土地利用：安全・安心・便利で、景観豊かな都市機能を備えているまち
- ◆道路・公共交通：交通網が整っていて、誰もが安全・安心・快適に出かけることができるまち
- ◆上下水道・雨水排水路：安全・安心・快適に、豊かな水と人の暮らしが共存しているまち

【分野5】市民・行政活動

- ◆市民活動：市民や地域がまちづくりの主役として、生きがいをもって活躍しているまち
- ◆人権・男女共同：誰もが人権を尊重し合い、平等にいきいきと生活しているまち
- ◆都市交流・国際交流・多文化共生：市民や地域がグローバル感覚に優れ、国内外に開かれた可能性の広がるまち
- ◆情報通信：デジタル技術が様々な分野で快適に有効活用されているまち
- ◆公共施設：施設が安全で利用しやすく有効活用され、将来を見据えた管理がされているまち
- ◆広域等連携：近隣自治体や大学・関係機関等と効果的に連携がとられているまち
- ◆行政活動：市民の目線で、効果的・効率的かつ将来を見据えた行政運営が行われているまち



2 教育委員会重点施策（令和7年度）

本宮市第2次総合計画
【後期基本計画】

将来像

『笑顔』あふれる
『人』と『地域』が輝くまち もとみや

基本目標

施策

人を育み

地域を創る

未来へ夢ふくらむまち

いつまでも健康・豊かで

活力と賑わいに

あふれるまち

自然と人の暮らしが

調和する

安全・安心で快適なまち

1-1
子育て・結婚

1-2
学校教育

1-3
生涯学習

1-4
スポーツ

1-5
歴史・文化・芸術

5-3
都市交流・国際交流・多文化共生

I

子どもの主体性を育てる幼児教育の充実

II

子どものよさや可能性を広げる
学校教育の充実

III

未来を創造し、生きがいにつながる
生涯学習への支援

IV

安全で安心して学べる教育環境の確保

本宮市教育振興基本計画（第3期）

基本理念 笑顔あふれる共育のまち もとみや

～ 夢・生きがいをもち、共に育み、共に育つ教育を目指して ～

目指す子ども像「自分の可能性を広げ、よりよい未来を創造しようとする子ども」

目指す大人像「地域に果たす自分の役割を自覚して、学び続ける大人」

施策の基本方針

- 1 人とのかかわりを通じた豊かな心の育成(1-1-1)
- 2 体を動かす遊びを通じた健やかな体の育成(1-1-1)
- 3 一人一人の育ちにあった教育・保育の推進(1-1-1)
- 4 地域のニーズに応じた多様かつ総合的な子育て支援事業の充実(1-1-1・2)

- 1 自他のよさを認め合い、共によりよく生きる力の育成(1-2-2)
- 2 未来を切り拓く資質・能力の育成(1-2-1)
- 3 心身の健全な成長を目指す教育の推進(1-2-3)
- 4 特別な支援を要する児童生徒のニーズに寄り添った支援(1-2-4)
- 5 地域とつながりながら、未来の担い手を育てる特色ある教育の推進(1-2-5)
- 6 信頼され、地域とともにある、魅力ある学校づくり(1-2-5)
- 7 豊かな心や人間性、教養、創造力を育む読書活動の推進(1-2-2)

- 1 共に学び、一人一人が輝く生涯学習の推進(1-3-1)
- 2 健康で活力ある人生につながる生涯スポーツの推進(1-4-1・2)
- 3 「本と友だちになれるまち もとみや」を目指した活動の推進(1-3-3)
- 4 学校と地域を結ぶ社会教育活動の充実(1-3-1・2・4)
- 5 文化や芸術に親しみ活動する機会の充実(1-5-1)
- 6 歴史と文化の継承と発信(1-5-2)
- 7 都市間・多文化等交流の推進(1-3-4) (5-3-1)

- 1 安全な教育施設整備(1-2-6、1-3-4)
- 2 安全・安心な教育環境の確保(1-2-6)

※()内の数字は、「本宮市第2次総合計画」との対照を表しています。

各 施 策 の 方 針 と 主 な 取 組

この重点施策は、「本宮市第2次総合計画」に示す本宮市の将来像「『笑顔』あふれる『人』と『地域』が輝くまち もとみや」の実現及び本宮市教育振興基本計画における施策の展開に向け、施策の方向と主な取り組みを定めます。

基本目標1 子どもの主体性を育てる幼児教育の充実

施策1 人とのかかわりを通した豊かな心の育成

□ 施策の方向

- (1) 遊びの中で好奇心や探究心、思考力の芽生えを培います。
- (2) 集団生活での人とのかかわりを通じて、規範意識や道徳性の芽生えを促進し、生きる力の基礎を培います。
- (3) 読書活動を推進します。
- (4) 日本古来の行事や遊びの伝承を推進します。

□ 主な取り組み

- (1) あいさつができる子どもの育成
- (2) 探究心や好奇心の育成
- (3) 人とかかわる力の育成
- (4) 読書活動を通した保育環境づくりの推進
- (5) 様々な生活体験の推進
- (6) 家庭教育支援の推進

施策2 体を動かす遊びを通した健やかな体の育成

□ 施策の方向

- (1) 幼児一人一人が健康、安全について関心を持ち、自分から健康な生活を営むことのできる能力や態度を育成します。
- (2) 幼児の体力や運動能力を高める活動を積極的に推進します。
- (3) 幼児一人一人の健全な心身の基礎を培うため、基本的な生活習慣や生活リズムの自立を促します。

□ 主な取り組み

- (1) 本宮市幼保共通カリキュラムによる保育内容の充実
- (2) 健康づくり推進事業
- (3) 食育・食物アレルギーに関する研修会等の実施
- (4) 生活リズム定着の促進

施策 3 一人一人の育ちにあった教育・保育の推進

□ 施策の方向

- (1) 幼児の主体的な活動を促し、幼児一人一人の発達過程に応じ「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を考慮した指導計画を作成します。
- (2) 教員や保育士の研修を充実させ、保育の質の向上に努めます。

□ 主な取り組み

- (1) 一人一人の育ちに応じた保育事業
- (2) 保育の質の向上と小学校等との連携事業の充実

施策 4 地域のニーズに応じた多様かつ総合的な子育て支援事業の充実

□ 施策の方向

- (1) 多様なニーズに応じた子育て支援事業の拡充と充実した子育て環境の提供に努めます。
- (2) 待機児童解消に努めます。
- (3) 在宅の子育て世帯に対する支援体制をさらに充実させていきます。

□ 主な取り組み

- (1) 預かり保育事業
- (2) 一時保育事業
- (3) 延長保育事業
- (4) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）
- (5) 地域子育て支援センター事業

基本目標2 子どものよさや可能性を広げる学校教育の充実

施策1 自他のよさを認め合い、共にによりよく生きる力の育成

□ 施策の方向

- (1) 自立した一人の人間として、自他のよさを認め合い、他者と共にによりよく生きるための基盤となる道徳性を育みます。
- (2) 自らの可能性を信じ、自らの力で生き方を選択していくことができるようにするため、自己の在り方や生き方を職業生活や社会生活との関係で考える力や、社会の一員としての役割を果たそうとする態度を身に付けられるよう、計画的かつ継続的なキャリア教育の取り組みを推進します。
- (3) 豊かな体験を通して感動する心を育むとともに、礼儀や規律を重んじ人権や生命を尊重して行動できる子どもを育てます。

□ 主な取り組み

1 共に生きる力の育成

(1) 道徳教育の推進

■道徳教育の要である道徳科の授業を充実（量的確保・質的改善）させるとともに、重点的に育みたい道徳性を明確にして指導にあたるなど、学校教育全体を通して道徳教育を推進します。

(2) 特別活動の指導の充実を踏まえたキャリア教育推進事業

■児童生徒の発達段階や発達特性に応じて、職業や社会との関係の中で自己の在り方を考えたり、自己有用感を高めたりすることができるよう、各種企業との連携・協力や文化・スポーツ等のスペシャリストから「生き方」を学ぶ場を設定し、キャリア教育の充実を図ります。

■小・中学校と継続して、本宮市キャリア・パスポート「マイノート」を活用して、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、主体的に学びに向かう力を育み自己実現につないでいきます。

(3) 伝統・文化に関する教育の推進

(4) 体験活動促進事業

(5) 国内・海外派遣交流事業

(6) 読書活動の充実による豊かな心の育成

2 いじめ、不登校等への対応 ～子どものサインを見逃さない～

(1) スクールソーシャルワーカー配置事業

■学校生活を軸にいじめ、不登校、自傷・他害等の様々な不適応行動を“表出せざるを得ない”状況にある、または、“表出する恐れのある”児童生徒に対して支援を行います。

(2) 学びの場への復帰支援事業

■様々な理由で学校に登校できない児童生徒に対して、学習や自立活動を支援することを目的とした「適応指導教室（すまいる・るーむ）」を開設して、学校との連携のもと学校復帰を支援したり、居場所づくりや学習の保障を行ったりします。

(3) 教育相談体制の充実

■スクールカウンセラーを配置（小学校等にも対応）し、児童生徒及び保護者の悩みや不安に対し、心理面からの支援を行います。

(4) 保健福祉部局や各種関係機関等との連携の強化

■保健福祉部局や各種関係機関等と情報を共有しながら、発達障がい等の傾向が見られる就学前の児童生徒への早期対応など、校種の変わり目における切れ目のない支援体制づくりに努めます。

■要保護児童等対策地域協議会への参加等を通して、児童虐待や経済的困窮、ヤングケアラー等、また、それらの兆しやリスクの把握に努め、早期段階からの対応・支援に努めます。

施策２ 未来を切り拓く資質・能力の育成

□ 施策の方向

- (1) 予測困難な社会の変化に主体的に関わり、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を育成します。
- (2) 知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視しつつ、知識の理解の質を更に高め、確かな学力を育成します。

□ 主な取り組み

1 生きる力を育む教育の推進

- (1) 育成を目指す資質・能力の明確化
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- (3) カリキュラム・マネジメントの確立
- (4) 保育所・幼稚園、小・中学校が連携した学力向上の推進
- (5) チャレンジ学習の奨励

■各種検定の受検を奨励することにより、漢字や計算、語彙力などの基礎学力や目標に向かって挑戦し、「やればできる」という達成感から学習意欲の向上を図り、自己実現を目指す態度を育てます。

2 社会の変化や自然界の変化に対応する教育の推進

- (1) 外国語活動・外国語科の充実（外国語指導助手配置事業）

■外国人英語指導助手による小学校の外国語活動、外国語科や中学校の外国語科の指導を通じ、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成に努めます。

- (2) 国際理解教育の推進
- (3) 国内・海外派遣交流事業（再掲）
- (4) 理数教育の推進（科学的リテラシーを含む）

■理科や算数・数学の授業改善を図ることなどにより、理科や算数・数学に対する興味・関心を高め、科学的・数学的な思考力の育成を図ります。

■理数科への興味関心を高めるために、各研究作品コンクールへの出品、算数数学ジュニアオリンピックへの参加を促します。

- (5) ICT活用能力と情報モラルの育成

■GIGA 端末の計画的更新と効果的な活用促進のため、継続して情報通信技術支援員（ICT 支援員）の配置及び教職員の研修や授業支援等を行っていきます。また、電子黒板等のICT機器環境を整え、さらに学習支援アプリの活用やプログラミング教育等、情報活用能力の育成に努めます。

施策3 心身の健全な成長を目指す教育の推進

□ 施策の方向

- (1) 自ら健康な生活を心がけて生活し、進んで運動に親しむようにします。
- (2) 様々な経験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる食育を推進します。
- (3) 健康や体力を保持増進する態度を育成し、各種健康課題の改善に努めます。

□ 主な取り組み

(1) 健康な体づくりの推進

■全国体力・運動能力調査の分析により児童生徒の実態を捉え、各校の課題解決のための具体的な方策の立案や環境整備を支援し児童生徒の体力向上を行います。

■各小・中学校の学校保健委員会の活性化を支援し、児童生徒の健康保持・増進や肥満傾向にある児童生徒の減少やむし歯治療率の向上に努めます。

(2) 外部指導者の活用

(3) 食育指導の推進

■児童生徒の健康的な食生活習慣を形成するため、栄養教諭や栄養職員が小・中学校を訪問して食育指導を実施します。

(4) 健康教育の推進

■病気の予防に関する教育や喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する教育、性に関する教育について、養護教諭が積極的に参画する授業を実施し、家庭や関係機関などとも連携して取り組みます。

(5) 市民競技力向上対策事業

施策4 特別な支援を要する児童生徒のニーズに寄り添った支援

□ 施策の方向

- (1) 特別な支援を要する児童生徒の生活や学習上の困難を改善・克服できるよう児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援体制を構築し、適切な指導や必要な支援を行います。

□ 主な取り組み

(1) 特別支援教育の充実

(2) 特別支援教育支援員配置事業

■特別な支援を要する児童生徒及び児童生徒が所属する学級に対して、特別支援教育支援員を適正人数配置するように努め、児童生徒一人一人の特性やそれぞれが抱える困難に応じた支援や合理的配慮が行えるようにします。

(3) 就学前の早い段階からの就学相談の推進

施策5 地域とつながりながら、未来の担い手を育てる 特色ある教育の推進

□ 施策の方向

- (1) 持続可能な社会を構築するための環境教育、伝統・文化に関する教育や地域学習について、コミュニティを活かした本宮らしい特色ある教育を推進します。
- (2) 子どもの安全・安心を確保し、よりよい教育環境の整備を進めます。

□ 主な取り組み

- (1) 地域と連携した学校教育の充実
- (2) P T Aとの連携による家族とのふれあいを深める活動の推進
- (3) 放射線教育の推進
- (4) 環境教育・エネルギー教育の推進
- (5) 子ども安全パトロール事業

施策6 信頼され、地域とともにある、魅力ある学校づくり

□ 施策の方向

- (1) 校長のリーダーシップのもと、全教職員や学校内外の多様な人材が、それぞれ専門性を生かし、学校組織力を最大限に発揮した学校運営を行います。
- (2) 学校を変化する社会の中に位置付け、学校と社会が「よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創る」という目標を共有し、社会との連携・協働により、その実現を目指します。
- (3) 教職員研修を充実し、自らの資質能力の向上に努める教職員を支援する機会と場を設け、教職員の指導力向上を図ります。
- (4) 子どもと向き合う時間を確保するために、チーム力を発揮するとともに、PDCA サイクルを機能させ、業務の精選・効率化を目指します。

□ 主な取り組み

(1) 教職員研修の充実

■教員としての専門性、いじめ・体罰、I C T教育など今日的な教育課題への対応力などの向上のため、専門的な知識を有する大学教授などを招へいし、教員の指導力や教育課題への対応力、学校経営力等の向上のために、研修の充実を図ります。

- (2) 保育所・幼稚園、小・中学校が連携した教育の推進
- (3) コミュニティ・スクールの推進
- (4) 学校に関する情報発信の充実

施策 7 豊かな心や人間性、教養、創造力を育む読書活動の推進

□ 施策の方向

- (1) 読書活動に対して日常的に取り組み、自ら本を手に取り、楽しんだり、活用したりすることのできる本が好きな子どもを育てます。
- (2) 作者の意図や記載されている情報を読み解きながら、自分の考えを形成していく能動的な読書を推進します。
- (3) 学校図書館としての3つの機能「読書センター」「学習センター」「情報センター」が最大限に発揮できるよう、図書館ネットワークシステムの利用促進を図り、学校司書・公共図書館と連携しながら取り組みます。
- (4) 読書習慣の向上を目指し、学校・家庭・地域の連携による読書活動を推進します。

□ 主な取り組み

(1) 朝読書や家読の推進

■幼稚園・保育所、小・中学校連携を通して、子どもたちが読書に親しみ、主体的に読書する習慣を身につけられるように、朝の読書や家読を推進します。

(2) 学校図書館の活用の推進

■学校司書と連携しながら、学校図書館を計画的に利活用することにより、児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、自主的、自発的な学習活動や読書活動を充実させます。

(3) 公共図書館と連携した読書活動の推進

■図書館司書と読書活動ボランティアが連携を図り、蔵書の団体貸出（ドリーム文庫等）、蔵書の整理・修繕、読み聞かせ、ブックトーク・アニメーション等を推進します。

■本に関する多様な情報を積極的に提供することにより、子どもたちが良書と出会い、新たな知識を獲得したり、感動を味わったりできるような環境の整備・充実に努めます。

基本目標3 未来を創造し、生きがいにつながる生涯学習への支援

施策1 共に学び、一人一人が輝く生涯学習の推進

□ 施策の方向

- (1) 市民の多様な生涯学習ニーズに応じた学習の機会を提供するとともに、学習内容の充実に努めます。
- (2) 文化スポーツ振興課を中心に、各地区公民館・分館のネットワークを強化するとともに、各社会教育団体との連携を図り、「いつでも、どこでも、だれでもが学べる」環境づくりを推進します。また、NPO法人生涯学習プロジェクトもとみやと協働して、生涯学習環境の継続的な運用を図ります。
- (3) 地域に伝わる様々な魅力を学習するため、地域の人材と情報を生かし、つなげることにより、地域の伝統・文化を継承していきます。また、ふるさとに誇りを持つことにより、市民一人一人が輝きながら自己実現を目指す自主的・主体的な循環型学習活動を支援します。

□ 主な取り組み

- (1) 生涯学習事業（成人教育等）の充実
- (2) 地区公民館・分館を拠点とした地域活動の支援
- (3) 社会教育団体活動の支援
- (4) 世代間をつなぐ学習の支援

施策2 健康で活力ある人生につながる生涯スポーツの推進

□ 施策の方向

- (1) 各種スポーツ大会に参加できる環境を整備し、市民がスポーツに親しみ、健康で活力ある人生につながる生涯スポーツの推進を図ります。
- (2) スポーツ活動を推進するため、スポーツ推進委員活動の支援に努め、地域スポーツの充実に努めます。
- (3) スポーツ協会やスポーツ少年団、スポーツクラブなどスポーツ関係団体の育成・支援に努め、生涯スポーツの推進を図ります。
- (4) 総合型地域スポーツクラブとの連携を強化し、生涯スポーツの充実に努めます。

□ 主な取り組み

- (1) 競技力の向上と各種大会の充実
- (2) 地域スポーツ活動の推進
- (3) スポーツ関係団体の育成・支援の充実
- (4) 総合型地域スポーツクラブの育成と支援

施策3 「本と友だちになれるまち もとみや」を目指した活動の推進

□ 施策の方向

- (1) 読書活動を通して市民がつながり、自ら本を手に取り、読書を楽しみ、本を活用した心豊かな生活ができるよう読書環境の充実に努めます。
- (2) 市立図書館と学校図書館のネットワークシステムの積極的活用を図ります。
- (3) 市立図書館と子どもの読書に関わる組織・団体・関係機関と連携した読書活動を推進します。

□ 主な取り組み

- (1) 読書活動の推進
- (2) 学校図書館との連携による取り組みの推進
- (3) 図書館ネットワークシステムの活用の推進
- (4) 分館・移動図書館車の充実
- (5) 家庭での「読み聞かせ・読書」普及活動の推進
- (6) 蔵書の充実と貸出・図書館利用の促進

施策4 学校と地域を結ぶ社会教育活動の充実

□ 施策の方向

- (1) 教育環境の充実に図るために、「地域学校協働活動事業」「体験活動・ボランティア活動支援センター事業」を活用し、家庭・学校・地域の連携を図ります。
- (2) 子どもの安全・安心を確保し、地域におけるより良い教育環境の整備を進めます。
- (3) 社会教育施設において、地域の学習資源を活用した体験や学習機会の充実に図ります。

□ 主な取り組み

- (1) 地域学校協働活動事業の充実
- (2) 放課後子ども教室事業の推進
- (3) 青少年健全育成事業の実施
- (4) 学校と地域、社会教育施設との連携

施策５ 文化や芸術に親しみ活動する機会の充実

□ 施策の方向

- (1) 市民のニーズに合った美術展や歴史、民俗等の企画展を開催し、文化意識の向上を図ります。
- (2) 市民の文化芸術活動を発表できる機会を充実させるとともに、市民の自主的な文化芸術活動ができるよう環境整備を推進します。
- (3) 市民が優れた舞台芸術に触れる機会を提供します。

□ 主な取り組み

- (1) 企画展開催事業の充実
- (2) 文化芸術活動の支援
- (3) 文化芸術鑑賞教室の開催

施策６ 歴史と文化の継承と発信

□ 施策の方向

- (1) あらゆる世代の人々が本宮市の歴史・文化を楽しみながら学び、郷土への誇りと愛情を育めるよう、情報の発信に努めます。
- (2) 文化財や各地域に伝わる伝統行事などについて、市民共有の財産として将来に伝承されるよう、文化財調査委員会とともにその保護と活用に努めます。
- (3) 郷土の民俗芸能等の貴重な文化遺産を保存継承している団体の活動を支援し、後継者の育成を推進します。

□ 主な取り組み

- (1) 指定文化財等の拡充
- (2) 文化財や史跡の保存・整備
- (3) 文化財講座・見学会等の開催
- (4) 文化財保存団体等への支援

施策７ 都市間・多文化等交流の推進

□ 施策の方向

- (1) 友好都市等の異なる文化や歴史などにふれあい、友好や相互理解を深めるとともに、多様な価値観を理解し身に付ける機会をつくります。
- (2) 他都市との交流に伴う情報発信を通じて、自分が住む地域を再認識するとともに、地域への誇りや愛情を育みます。

□ 主な取り組み

- (1) 国内・海外派遣交流事業（再掲）
- (2) 都市間交流の推進

基本目標4 安全で安心して学べる教育環境の確保

施策1 安全な教育施設の整備

□ 施策の方向

- (1) 教育施設の耐震化事業を計画的に推進します。
- (2) 建物が老朽化している施設については、耐震化と併せて改修事業を実施します。
- (3) 安全・安心で快適な教育環境の整備に努めます。

□ 主な取り組み

- (1) 学校施設等長寿命化推進事業
■ 建築年数と施設利用状況、児童生徒数の推計を注視しながら、「本宮市学校施設等長寿命化計画」に基づき、中長期的な視点のもと、学校施設等の長寿命化を推進します。
- (2) 社会教育施設耐震化推進事業
■ 建物や設備の老朽化が進み、また、耐震補強が必要な社会教育施設の耐震化・大規模改修事業を年次計画に基づき実施します。
- (3) 学校施設環境整備事業
■ 学校施設などの照明設備の高効率照明（ＬＥＤ照明）への計画的な更新を行い、学習環境の改善を図ります。

施策2 安全・安心な教育環境の確保

□ 施策の方向

- (1) 防災、危機管理などの安全安心な学校づくりに努めます。
- (2) 東日本大震災、令和元年東日本台風の体験・教訓を踏まえた防災教育を推進します。

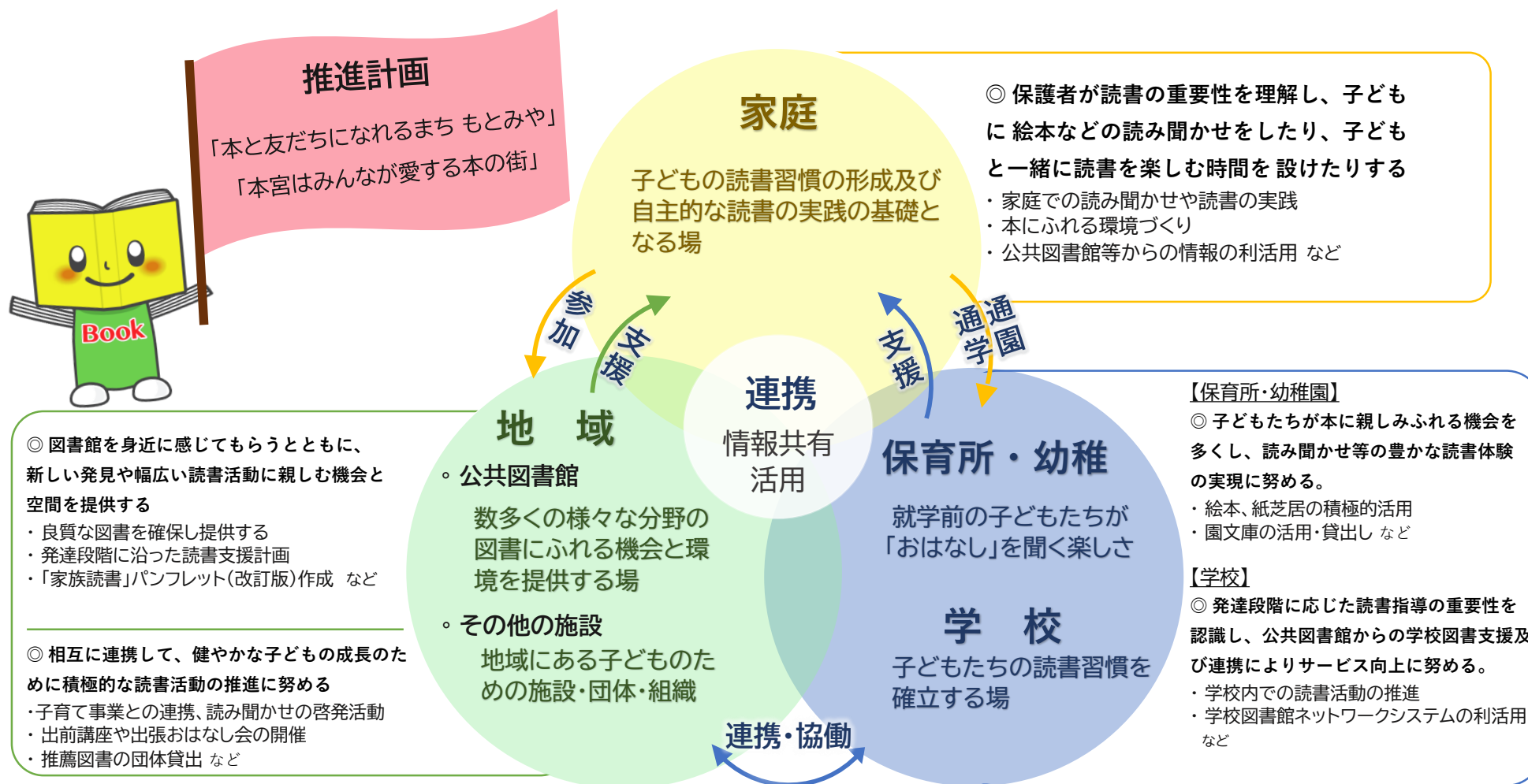
□ 主な取り組み

- (1) 安全教育の推進
- (2) 防犯・安全に関する情報メール配信システムの整備
- (3) 通学路の安全対策
- (4) 防災教育の充実

読書活動推進に係る体制図

基本方針

1. 子どもの発達段階に応じた取り組みによる読書の形成
2. 家庭・学校・地域等の社会全体での取り組みの推進
3. 子どもの読書活動を支える人材の育成と活用



令和7年度 本宮市学校教育指導の重点

本宮市教育委員会

〈基本理念〉
笑顔あふれる共育のまち もとみや
～夢・生きがいを持ち、共に育み
共に育つ教育を目指して～

- ① 自他のよさを認め合い、共にによりよく生きる力の育成
- ② 未来を切り拓く資質・能力の育成
- ③ 心身の健全な成長を目指す教育の推進
- ④ 特別な支援を要する児童生徒のニーズに寄り添った支援
- ⑤ 地域とつながりながら、真の復興の担い手を育てる特色ある教育の推進
- ⑥ 信頼され、地域とともにある、魅力ある学校づくり
- ⑦ 豊かな心や人間性、教養、創造力を育む読書活動の推進

【目指す学校の姿】

- 児童生徒や地域の実態を的確に捉え、校長のリーダーシップの下で子どものよさや可能性を広げる学校
- 家庭・地域と連携して教育活動を行う開かれた学校
- 信頼され、地域とともにある、魅力ある学校

【目指す子どもの姿】

自分の可能性を広げ、
よりよい未来を創造しようとする子ども

【目指す教師の姿】

- 環境の変化を前向きに受け止め学び続ける教師
- 子ども一人一人の学びを最大限に引き出す教師
- 主体的な学びを支援する伴走者としての教師

本年度の重点実践事項

未来を切り拓く資質・能力の育成

- 生きる力を育む教育の推進
 - 育成を目指す資質・能力の明確化
 - 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
 - 振り返りの場の確保、日常生活に即した課題の工夫
- 学びを支える学級・学習集団づくり
 - 子ども同士、教師と子どもの信頼関係づくり
 - 学習者を主語にした「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進
 - 多様な考えに触れ、自分の考えを深める場の工夫
- 家庭学習と読書の習慣化
 - 自己マネジメント力の育成（学びに向かう力）
 - 発達段階に応じた読書活動の推進

- 学力向上対策事業の充実
 - 学習アドバイザーの活用による「令和の日本型学校教育」の構築
 - GIGA端末（ICT）の日常化における授業・家庭学習の充実
 - 授業参観（互見授業）や授業実践の推進
 - 標準学力検査（NRT）の実施、結果分析と活用
 - チャレンジ学習の奨励
 - 【漢字検定、算数・数学検定、英語検定】
 - 英語能力判定テスト（英検I・BA）の実施、活用（中1対象）
- 読書活動の推進
 - 朝読書や家読の推進
 - 学校図書館の活用の推進
 - 公共図書館と連携した読書活動の推進

豊かな人間性や社会性の育成

- 共通理解に立った積極的な生徒指導の推進
 - いじめの未然防止につながる発達支持的生徒指導の充実
 - 新たな不登校児童生徒を出さない、不登校児童生徒への支援の充実
- 道徳教育の充実
 - 道徳教育推進教師を中心とした指導体制の充実（全校体制の道徳教育）
 - 道徳科の授業における「自己を振り返る」場の確保と指導の充実
 - 発達段階に応じた「考える道徳」「議論する道徳」の転換
- 特別活動の指導の充実
 - 主体的に話し合い、合意形成する「自発的、自治的な活動」の充実（学級会、児童会・生徒会活動の重視）
 - 地域と連携したキャリア教育の充実（職場体験、地域指導者の活用等）

- スクールソーシャルワーカー配置事業
 - 各校との連携の強化（生徒指導委員会やケース会議等への参加）
- 教育相談体制の充実
 - 県スクールカウンセラー等派遣事業及び市スクールカウンセラーの活用、中学校区における連携
- 学びの場への復帰支援事業
 - 適応指導教室（すまいる・るーむ）と各校の連携の強化と支援の充実
- キャリア教育推進事業
 - 国内派遣交流事業（小6：北海道富良野市）・海外派遣事業（中3：英国）
 - 「夢の教室」（夢先生）事業（小5）
- キャリア・パスポート（マイノート）の効果的な活用
- 学校教育事業等補助

健康な体と運動能力の育成

- 基本的な生活習慣づくり、食育指導、健康教育の推進
 - 家庭や幼保と連携した早い段階からの指導の充実
 - 学校保健委員会の活性化及び関連機関と連携した指導の充実
 - 肥満の解消に向けた健康指導と個別対応指導の実践
 - 食育の日（毎月19日）における食生活の点検・改善
- 運動量の確保を重視した指導の充実
 - 教科体育における運動量の確保
 - 児童期運動指針を活用した望ましい運動習慣の形成（小）
- 運動の日常化を目指した指導の充実
 - 業間運動、部活動等における指導の充実
 - 各種スポーツ行事への参加奨励と指導の充実
 - 「自分手帳」の活用による健康・運動マネジメント力の向上

- 健康な体づくりの推進
 - 学校保健委員会の活性化
- 食育指導・健康教育の推進
 - 栄養教諭・栄養職員との連携による指導
 - 養護教諭との連携による喫煙、飲酒、薬物乱用防止教室等の指導
 - 性に関する指導、がん教育の実践
- 全国体力・運動能力調査
 - 体力向上推進計画に基づいた継続的な指導
- 各種スポーツ行事・大会への参加奨励
 - もとみやロードレース大会
 - 南達方部小学校交歓陸上競技大会
 - もとみや駅伝大会 ※ ふくしま駅伝

【特別支援教育の充実】 ○幼保小中の早期の引継ぎの重視 ○特別支援教育支援員配置事業（支援員の専門性の向上） ○未就学児等、早期就学相談の強化
【グローバル化への対応】 ○国際理解教育の推進 ○海外派遣事業(中) ○外国語指導助手の活用 ○英語弁論大会(中)への参加

【学級経営の充実、学びの連続の共有化、学習集団づくりの推進】～幼稚園・保育所、小・中学校連携～

○学校教育推進委員会（学力向上委員会、心の教育委員会、健康・体力向上委員会）の充実
○不登校、児童虐待、ヤングケアラー等への対策の充実（S・SW配置事業、学びの場への復帰支援事業、教育相談体制の充実＜県SC等派遣事業、市SCの活用＞、関係機関等との連携強化）
○O・Uをもとにした学級経営の改善・充実＜年2回＞

【社会に開かれた教育課程】～コミュニティ・スクール～

- 【学校と地域の連携】 ・協働体制の推進・教育目標の共有・地域住民や保護者等が学校運営に参画する仕組みの整備・メディアコントロールへの取組・防災教育の充実
- 【地域理解】 ・学区内の伝統文化活動の理解と参加への動機付け・教員の地域を知る機会の設定（市内フィールドワーク）・社会科副読本（電子版）の有効活用
- 【社会教育活動の充実】 ・地域学校協働活動事業の充実・放課後子ども教室事業の推進（遊友クラブ）・青少年健全育成事業の充実

- NRTにおいて平均偏差値（小学校53.9、中学校51.7）
- アンダーアチーバー（0・ゼロ）
- 全国学力・学習状況調査（全国平均以上）
- ふくしま学力調査（学力の伸び率100%）
- 読書量の増加（図書室の貸出冊数月1冊以上100%、家読冊数）

- いじめの防止、早期発見およびその対処への取組み（複数回のアンケートならびに教育相談の実施、迅速な対応の徹底）
- 不登校児童生徒への支援（適応指導教室と学校の連携、学習機会の確保、引きこもりの解消、ICTの活用）

- 肥満（軽度肥満以上）出現率（小12%・中12%）
- むし歯の治療率（小94%・中88%）
- 全国体力・運動能力調査（全国平均程度）
- 各種スポーツ行事、大会に参加する子ども（積極的な取組）

＜基本理念＞

笑顔あふれる共育のまち
もとみや
～夢・生きがいを持ち、共に育み、
共に育つ教育を目指して～

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ① 人との関わりを通した豊かな心の育成 | ③ 一人一人の育ちにあった教育の推進 |
| ② 体を動かす遊びを通した健やかな身体の育成 | ④ ニーズに応じた地域子育て支援の充実 |

＜目指す保育所・幼稚園の姿＞

- ☐ 安全・安心・信頼される保育所・幼稚園
- ☐ 子どもの夢を育む保育所・幼稚園
- ☐ 子ども・保育者・保護者・小中学校・地域がつながり、地域の子育て拠点となる保育所・幼稚園

＜ 目指す子どもの姿 ＞
自分なりの力を発揮し、様々な環境に
主体的に関わり夢をもっている子ども

＜目指す保育者の姿＞

- ☐ 心身共に健康で意欲あふれる保育者
- ☐ 幼児理解に努め一人一人に応じた保育により、子どもの主体性を育ていく保育者
- ☐ 組織を大事にしながら、専門職としての自覚をもち、危機管理・自己研鑽に励む保育者

本年度の重点実践事項

基本的生活習慣の育成

重点目標

- 生活に必要な経験を積み重ねる中で、自分でできることを増していく環境構成と援助
 - ・ あいさつの習慣
 - ・ 健康で安全な生活リズムや食習慣の形成
 - ・ 話を聞き、理解し、伝え合うことのできる力の育成

人と関わる力の育成

- 自分の感情や意志を表現しながら、自分を取り巻く人と共に活動する楽しさを味わえる環境構成と援助
 - ・ 人や物への興味や関心がもてる環境づくり
 - ・ 葛藤や協同体験ができる環境づくり
 - ・ 様々な人々との交流の工夫
 - ・ 規範意識の育成

健全な心と体の育成

- 友達や保育者との温かな触れ合いや、身体を動かす気持ちよさを味わえる環境構成と援助
 - ・ 受容的、応答的、対話的な温かな関わり
 - ・ 絵本を通しての心地よい保育活動
 - ・ 運動機能を伸ばす様々な活動の工夫

重点施策

- ・ 保育課程・教育課程の充実（年齢別研究会、幼保共通カリキュラムの実践、保育の個別計画）
- ・ 教職員の資質の向上（新任研修、園内研修、教職員全体研修）
- ・ 幼児の発達する姿やよさに目を向けた評価の充実（学びの物語、カンファレンス、個別の指導計画）
- ・ 健康づくり推進事業（親子体操、食育、健康づくり環境整備、屋外活動の積極的推進、スクリーンタイムの制限）
- ・ 幼保小中連携の推進（架け橋期プログラム教育の充実・公開保育、公開授業、交流活動、心の教育委員会、学力向上委員会、健康・体力向上委員会）
- ・ 家族読書活動の推進（家族読書・モトム号・ドリーム文庫の活用等）
- ・ 子育て支援事業（すこやか子育て相談・一時保育・プレ幼稚園等）
- ・ 特別支援教育の充実（個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成、特別支援関連研修、関係機関との連携、安全に生活できる環境）
- ・ 感染症予防の推進（手洗い・換気の徹底・手指消毒の推奨）

V 学校教育

1 学校教育の概要

(1) 小学校児童数一覧《学校基本調査》

(令和7年5月1日)

学年 性別 学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		児童数合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
本宮小	35	40	33	22	31	41	36	32	39	41	53	27	227	203	430
本宮 まゆみ小	27	24	25	26	26	32	31	20	27	33	26	20	162	155	317
五百川小	22	16	25	16	25	18	27	26	17	35	30	23	146	134	280
岩根小	12	20	22	21	24	20	28	21	35	32	21	20	142	134	276
糠沢小	5	7	10	3	7	12	6	8	14	2	12	10	54	42	96
和田小	9	6	7	3	6	5	5	5	2	3	7	9	36	31	67
白岩小	13	6	11	9	12	9	9	8	14	8	7	13	66	53	119
児童数計	123	119	133	100	131	137	142	120	148	154	156	122	833	752	1585

(2) 中学校生徒数一覧《学校基本調査》

(令和7年5月1日)

学年 性別 学校名	1年		2年		3年		生徒数合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
本宮一中	63	57	57	51	58	47	178	155	333
本宮二中	53	40	46	55	65	51	164	146	310
白沢中	24	19	31	32	22	26	77	77	154
生徒数計	140	116	134	138	145	124	419	378	797

(3) 小学校学級数

(令和7年5月1日)

学年 学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支 援学級	合計
本宮小	3	2	2	2	3	3	5	20
本宮 まゆみ小	2	2	2	2	2	2	4	16
五百川小	1	2	2	2	2	2	2	13
岩根小	1	2	2	2	2	2	4	15
糠沢小	1	1	1	1	1	1	0	6
和田小	1	1	1	1		1	1	6
白岩小	1	1	1	1	1	1	2	8
計	10	11	11	11	11	12	18	84

(4) 中学校学級数

(令和7年5月1日)

学年 学校名	1年	2年	3年	特別支援学級	合計
本宮一中	4	4	4	2	14
本宮二中	3	3	3	3	12
白沢中	2	2	2	2	8
計	9	9	9	7	34

(5) 小・中学校教職員数

(令和7年5月1日)

職名 学校名	校長	教頭	教諭	養護 教諭	講師	事務 職員	栄養教 諭・職員	学校図書 館事務員	用務員	調理員	合計
本宮小	1	1	24	1	3	1	0	(1)	1	0	32
本宮 まゆみ小	1	1	18	1	5	1	0	(1)	1	0	28
五百川小	1	1	12	1	3	1	0	(1)	1	0	20
岩根小	1	1	20	2	4	1	0	(1)	1	0	30
糠沢小	1	1	7	1	0	1	0	(1)	1	3	15
和田小	1	1	8	2	0	1	0	(1)	1	2	16
白岩小	1	1	9	1	2	1	0	(1)	1	3	19
本宮一中	1	1	23	1	3	1	0	(1)	1	0	31
本宮二中	1	1	19	2	2	1	2	(1)	1	0	29
白沢中	1	1	15	1	1	1	1	(1)	1	4	26
計	10	10	155	13	23	10	3	(2)	10	12	246
※学校図書館事務員:臨時図書館司書2名を雇用し全学校へ配置している。 ※岩根小学校養護教諭2名のうち、1名は養護助教諭。									臨時図書館司書を含む		248

(6) 小・中学校児童生徒推移(平成28年度～令和7年度 10年間)

年度 学校名	28	29	30	31	2	3	4	5	6	7	28・7年度比較 増減数・率	
本宮小	368	358	353	359	374	401	404	427	422	430	62	16.8%
本宮 まゆみ小	306	289	294	281	280	294	300	303	307	317	11	3.6%
五百川小	266	260	264	253	269	282	287	287	279	280	14	5.3%
岩根小	388	398	394	390	363	351	341	317	304	276	-112	-28.9%
糠沢小	170	160	149	129	126	119	111	113	102	96	-74	-43.5%
和田小	88	82	79	78	80	64	59	64	63	67	-21	-23.9%
白岩小	185	170	161	143	139	130	128	125	119	119	-66	-35.7%
小学校 計	1,771	1,717	1,694	1,633	1,631	1,641	1,630	1,636	1,596	1,585	-186	-10.5%
本宮一中	382	377	382	385	363	338	331	332	333	333	-49	-12.8%
本宮二中	299	311	316	339	327	344	328	340	323	310	11	3.7%
白沢中	242	232	237	220	215	210	196	176	170	154	-88	-36.4%
中学校 計	923	920	935	944	905	892	855	848	826	797	-126	-13.7%
児童生徒合計	2,694	2,637	2,629	2,577	2,536	2,533	2,485	2,484	2,422	2,382	-312	-11.6%

2 令和7年度 学校教育関係事業計画

月	幼 保 学 校 課 ・ 教 育 総 務 課
4	1 本宮市小・中学校教職員着任式 3 第1回市内小中学校長会議 7 小中学校入学式・始業式 14 本宮市学力向上委員会 17 全国学力・学習状況調査 20 もとみやロードレース大会 21 本宮市健康・体力向上委員会 26 運動会(和田小学校、糠沢小学校) 4/28～ ふくしま学力調査 5/8
5	8 南達方部特別支援教育推進協議会総会 10 運動会(本宮小学校、本宮まゆみ小学校、岩根小学校、白岩小学校) 13・14 福島県中学校体育大会県北地区予選大会陸上競技大会 14 小学校鼓笛隊パレード 16 本宮市心の教育委員会 17 運動会(五百川小学校) 26 第1回学校給食会総会 28 南達方部小学校交歓陸上競技大会
6	10～11 福島県中学校体育大会県北地区予選大会 17～18 24 第2回市内小中学校長会議
7	18 小・中学校第1学期終業式 (夏休み 7/19～8/21)
8	4 南達方部特別支援教育セミナー 21 安達地区小・中学校音楽祭(合唱) 22 小・中学校第2学期始業式 26 安達地方中学校英語弁論大会

(令和7年度 学校教育関係事業計画)

月	幼 保 学 校 課 ・ 教 育 総 務 課
9	<p>3 第1回南達方部教育支援委員会</p> <p>12 安達地区小・中学校音楽祭(合奏)</p> <p>17 福島県中学校体育大会県北地区予選大会駅伝競走大会</p> <p>30 第2回南達方部教育支援委員会</p>
10	<p>18 松の丘祭(本宮第二中学校)</p> <p>18 白中祭(白沢中学校)</p> <p>19 もとみや駅伝競走大会</p> <p>24・25 研学祭(本宮第一中学校)</p> <p>25 学習発表会(糠沢小学校、和田小学校、白岩小学校)</p> <p>29 第3回南達方部教育支援委員会</p>
11	<p>1 学習発表会(本宮小学校、岩根小学校)</p> <p>6 第3回市内小中学校長会議</p> <p>6 本宮市小・中学校 PTA 会長・校長・学校運営協議会長・教育委員会意見交換会</p> <p>8 学習発表会(本宮まゆみ小学校)</p> <p>15 学習発表会(五百川小学校)</p> <p>23 本宮市青少年健全育成推進大会</p>
12	<p>23 小・中学校第2学期終業式(冬休み 12/24～1/7)</p>
1	<p>5 本宮ふれあい書き初め大会</p> <p>8 小・中学校第3学期始業式</p> <p>11 令和8年本宮市二十歳を祝う会</p> <p>23 第4回市内小中学校長会議</p>
3	<p>13 中学校卒業証書授与式</p> <p>23 小学校卒業証書授与式・修了式、中学校修了式</p> <p>27 本宮市小・中学校教職員離任式</p>

3 学校給食の状況

(1) 本宮方部学校給食センター〔本宮市・大玉村共同運営〕

- ① 場 所 本宮市青田字笠松山 10 番地 1
- ② 敷 地 面積 5,180 m² 〔総面積 9,083 m²〕
- ③ 床 面 積 1,568.50 m² (1 階 1,443.25 m² 2 階 125.25 m²)
- ④ 構 造 鉄骨造 2 階建
- ⑤ 竣 工 平成 10 年 2 月 27 日 (平成 10 年 4 月 16 日給食開始)
- ⑥ 給 食 形 態 完全給食 (週 5 日実施)
- ⑦ 調 理 能 力 1 日 5,000 食 (実給食数 3,037 食、米飯給食数 (自校給食分) 518 食)

※令和 7 年 4 月 1 日現在 (給食センター学校給食在籍者表)

- ⑧ 給 食 回 数 年間 小学校 180 回 中学校 175 回
- ⑨ 調 理 内 容 主食 (ご飯週 4.5 回 : 地元産コヒカリ、麺 : 第 2 木曜日、パン : 月 1 回)
副食 (おかず)
- ⑩ 職 員 数 29 名 (所長 1、栄養教諭 1、栄養技師 1、調理員 5、パート 15、
ボイラー技師 1、事務職員 1、委託託運転手 4)

⑪ 対 象 校

小学校 (6 校 2,048 食)

本宮小(463 食)、本宮まゆみ小(348 食)、五百川小(302 食)、岩根小(302 食)
玉井小(326 食)、大山小(307 食)

中学校 (3 校 989 食)

本宮一中(361 食)、本宮二中(337 食)
大玉中(291 食)

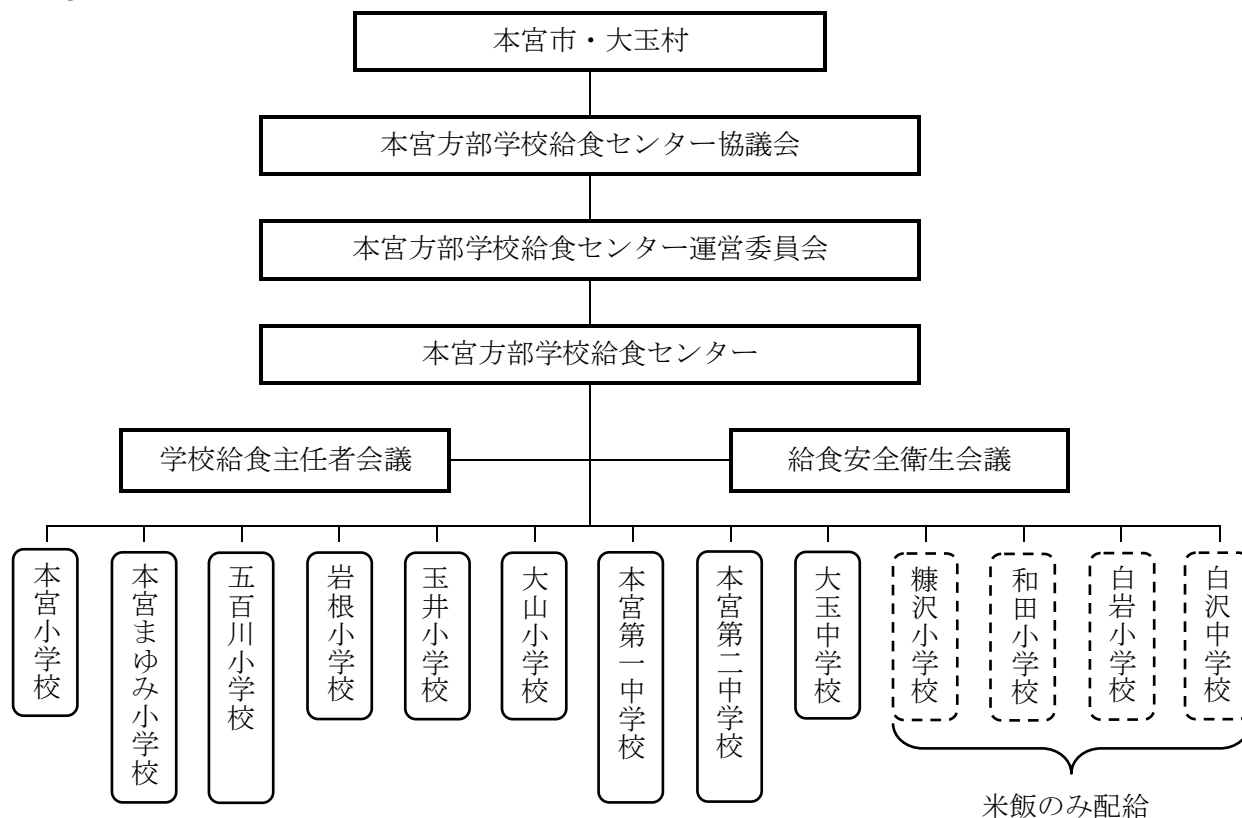
白沢地区 (小学校 3 校、中学校 1 校へ米飯のみ 518 食)

糠沢小(113 食)、和田小(85 食)、白岩小(138 食)
白沢中(182 食)

⑫ 学 校 給 食 費

区 分	1 食当り	給食回数	年 額
小 学 校	380 円	180 回	68,400 円
中 学 校	436 円	175 回	76,300 円

⑬ 組織及び運営



(2) 自校給食

- ① 実施校 糠沢小学校、和田小学校、白岩小学校、白沢中学校
- ② 調理内容 主食(ご飯週4回：地元産コシヒカリ、木曜日 麺、パン)
副食(おかず)
- ③ 学校給食費 1食当たり 小学校 米飯給食 380 円、麺給食 380 円、牛乳 79.66 円
中学校 米飯給食 416 円、麺給食 416 円、牛乳 79.66 円

学校名	1日の食数	給食回数	年 額 (※)
糠沢小学校	113食	全学年 177回	67,260円
和田小学校	86食	全学年 178回	67,640円
白岩小学校	138食	全学年 177回	67,260円
白沢中学校	177食	全学年 179回	74,464円

※ 令和5年度より市が半額負担

VI 幼児教育

1 幼児教育の概要

(1) 本宮市幼保共通カリキュラム

本宮市の幼児教育は、幼稚園に入園する幼児も、保育所に入所する幼児も幼保共通カリキュラムに基づいた方針で教育・保育をしています。

【理 念】

- 幼保共通カリキュラムによる教育の機会均等の実現
- すべての子どもの最善の利益を考えた福祉の実現
- 子育て支援等社会的な役割の実現

幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な時期であり、この時期に生活の中で自発的・主体的に環境とかかわりながら直接的・具体的体験を通して、生きる力の基礎となる心情・意欲・態度などを身につけ、人とのかかわる力や思考力・感性や表現する力などを育み、人間として、社会とかかわる人として生きていくための基礎を培っていきます。

幼稚園や保育所では、幼児期における教育が、その後の人間としての生き方を大きく左右する重要なものと認識し、幼児の健全な育ちを支え、生涯にわたる学びの基礎を育みます。

「子どもは、市を担う宝」、「教育を受ける権利は親の事情とは関係なく平等である」といった共通カリキュラムの理念の下、幼児が共に遊び、学びあって育つ環境を整え、幼児の個性や発達段階を考慮しながら、養護と教育が一体となった総合的な保育を実施しています。

また、親が安心して預けられる場としての役割を担うとともに、子育てに不安を抱える家庭に対し、幼稚園・保育所にすこやか子育て相談室を設置し、豊かな経験と知識をもとに、専門的な立場で子育てを支援していきます。

保育の質の向上

ねらい 保育者の資質・専門性を高める

○研 修

- ・年齢別研究会 保育理論と実践の整合性カリキュラムの読み取りと発達の確認
- ・公開保育 自分の保育の振り返り
- ・合同研修会 幼児理解・危機管理
- 人事交流 保育者間の相互理解

家庭教育・育児支援

ねらい 子育ての不安を解消し、家庭の育児能力を高める

○すこやか子育て相談室

- ・子育て相談
- ・子育てひろば（保育参観）
- ・子育て支援センター（子育て相談、プレ幼稚園、出張ひろば）
- FMモットコムによる「子育て通信」

共通カリキュラム

養 護（生命の保持と情緒の安定） 十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で幼児の様々な欲求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を図ります。	健 康（心身の健康） 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培います。
人間関係（人とかかわり） 人とかかわりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主、自立及び協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培います。	環 境（身近な環境とかかわり） 生命、自然及び社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培います。
言 葉（言葉の獲得） 生活の中で、言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたり、相手の話を理解しようとする意欲や態度を育て、言葉で表現する力を養います。	表 現（感性と表現力） 感じたことや考えたことを表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性の芽生えを培います。

(2)幼稚園・保育所入園者数、教職員数

幼稚園 園児数・教職員数 <学校基本調査>

(令和7年5月1日)

幼稚園名	園児数	4歳児	5歳児	学級数	園長	副園長	教諭	講師	教職員 数計	特色
五百川幼保 総合施設	90	52	38	4	1	1	3	0	5	預かり保育
岩根	55	27	28	2	1	1	2	4	8	預かり保育
糠沢	18	7	11	2	1	1	0	2	4	預かり保育
和田	7	5	2	1	兼務	1	0	1	2	預かり保育
白岩	30	14	16	2	兼務	1	0	2	3	預かり保育
計	200	105	95	11	3	5	5	9	22	

保育所 園児数・教職員数

(令和7年5月1日)

保育所名	0歳児	1	2	3	4	5	計	所長	副所長	保育士	調理員	特色
みずいろ		18	18	20	25	26	107	1	1	15	4	延長保育
たかぎ	6	18	18	20	24	21	107	1	1	18	4	延長保育 0歳保育
まゆみ	8	18	18	20	25	29	118	1	1	19	4	延長保育 0歳保育
五百川幼保 総合施設	7	44	29	46			126	1	1	34	5	延長保育 0歳保育 一時保育
白沢	4	14	18	17			53	1	1	14	3	延長保育 0歳保育
公立計	25	112	101	123	74	76	511	5	5	100	20	
幼児の家	3	7	5	8	7	5	35					延長保育 0歳保育
光明	2	7	12	10	7	7	45					延長保育 0歳保育
どんぐり	3	6	6	10	8	5	38					延長保育 0歳保育
私立計	8	20	23	28	22	17	118					
公私立計	33	132	124	151	96	93	629					

Ⅶ 国際交流・多文化共生推進事業

1 国際交流・多文化共生推進事業の基本目標

「市民や地域がグローバル感覚を養い、外国人も住みよい、互いを尊重する活力あふれる まち」

国際交流を推進し、多文化共生に対する理解を深めることで市民や地域のグローバル感覚を養い、国際化社会に対応することのできる人材の育成と地域の活性化につなげます。

2 令和7年度国際交流・多文化共生事業の概要

(1) 国際交流推進事業

英国出身の国際交流員（CIR）を配置し、英国関係者・関係機関との連絡調整の円滑化を図るとともに、英国文化の紹介や語学教育などを実施し、市内における国際交流を推進します。

また、市内中学生を英国へ派遣し、現地生徒との交流や異国文化の体験を通して国際感覚を養い、グローバル社会に対応できる人材の育成を目指します。

(2) 国際理解推進事業

小中学生や市民等を対象に、国際理解に関する講座等を実施し、市民の国際理解の意識の醸成を図ります。国際交流員による講座を設けるほか、国際交流協会等関係機関から講師を招き、各種講演会を実施します。

また、国際理解や多文化共生に資する取り組みを行う市民団体に対する支援を行い、外国人住民を交えた市民交流を推進します。

(3) 外国人住民生活サポート事業

外国人住民のための防災講座や「やさしい日本語」研修を実施するとともに、多言語に対応した「外国人住民のための生活情報サイト」の普及と利用促進を図り、外国人住民が暮らしやすい環境を整えます。

(4) 外国語指導助手招致事業

国際化社会に対応し語学力の向上と国際理解の深化を図るため、中学校学区を単位として外国語指導助手（ALT）を配置し、幼児から小中学生まで切れ目のない効果的な英語教育を推進します。

3 英国との交流

平成 27 年 2 月の英国ウィリアム王子のご来訪を契機として、英国との交流が活発に行われています。



(1) 英国ケンジントン&チェルシー王室特別区と姉妹庭園覚書締結

本市とケンジントン&チェルシー王室特別区とは、平成 29 年 7 月 20 日ケンジントン&チェルシー王室特別区役所において、本市のプリンス・ウィリアムズ・パーク英国庭園とケンジントン&チェルシー王室特別区が管理するホランドパーク福島庭園との間に姉妹庭園覚書を締結しました。以来、庭園を通じた友好交流を重ねています。令和 4 年 9 月には福島庭園開園 10 周年記念式典に、姉妹庭園を設置する市として参列のために渡英し慶賀の意を表しました。



(2) 「未来へつなげる もとみや英国訪問団」

平成 29 年から令和元年に、「未来へつなげる もとみや英国訪問団」として市内中学生や市民が参加し、ケンジントン&チェルシー王室特別区や在英国日本国大使館、UCL（ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン）などを訪問しました。

令和元年の訪問では、王室特別区内にあるホランドパーク・スクールと英国オリンピック委員会パラリンピック委員会教育プログラム「Get Set（ゲット・セット）」参加校のダヴェナント・ファウンデーション・スクールの生徒たちとの交流も行われました。

令和 5 年度以降、新型コロナウイルス感染症による 3 年間の中断を経て、市内中学生 15 名による訪問団を結成し渡英しています。王室特別区や、在英日本国大使館、UCL の訪問に加え、交流校であるダヴェナント・ファウンデーション・スクールを訪問し、生徒同士が書道やクリケットなど両国の文化・スポーツを教え合い、体験を通して積極的なコミュニケーションを図る姿が見られました。

◆これまでの英国訪問◆

平成 29 年 7 月 18 日～22 日 未来へつなげる もとみや英国訪問団の訪英

(参加者 45 名のうち、市内中学生 9 名参加)

平成 30 年 7 月 23 日～27 日 未来へつなげる もとみや英国訪問団 2018 の訪英

(参加者 24 名のうち、市内中学生 12 名参加)

令和元年 7 月 7 日～12 日 未来へつなげる もとみや英国訪問団 2019 の訪英

(参加者 26 名のうち、市内中学生 12 名、高校生（市民参加）1 名参加)

令和 5 年 7 月 1 日～7 日 未来へつなげる もとみや英国訪問団 2023 の訪英
(参加者 21 名のうち、市内中学生 15 名参加)

令和 6 年 6 月 29 日～7 月 5 日 未来へつなげる もとみや英国訪問団 2024 の訪英
(参加者 22 名のうち、市内中学生 15 名参加)

(3) 「もとみや国際交流親善大使」の委嘱

令和元年 6 月、英国庭園開園記念イベント「英国庭園フラワーフェスティバル」において、英国の各方面において活躍をされている関係者 4 名を、また令和 6 年度の英国訪問時に、プリーティ・ハッド氏を「もとみや国際交流親善大使」として委嘱しました。英国との関係を強化するとともに、大使には本市の魅力や情報を発信していただいています。

◆もとみや国際交流親善大使◆

- ・元英国下院議員 レディ・ボーリック氏
- ・グレーターロンドン副統監 レディ・アーノルド氏
- ・元ケンジントン&チェルシー王室特別区長 ロバート・フリーマン氏
- ・在英福島県人会ロンドンしゃくなげ会会長 満山喜郎氏（令和 7 年 3 月 5 日逝去）
- ・元ケンジントン&チェルシー王室特別区長 プリーティ・ハッド氏



◆もとみや国際交流親善大使へ特別・一般功労賞の表彰

- ・令和 4 年度本宮市表彰式において英国との交流に多大な功績があった国際交流親善大使へ特別功労・一般功労表彰が授与され、表彰式に来日できなかった在英の方々へ令和 5 年度の訪問時に王室特別区役所において伝達式が行われました。

(4) 東京 2020 オリンピック聖火リレーと英国の「復興『ありがとう』ホストタウン」

令和 3 年 3 月 27 日、東京 2020 オリンピック聖火リレーが本市で実施されました。

7 人の聖火ランナーが、スタート地点の白沢公民館前ふれあい夢広場からゴール地点の英国との友好を象徴する英国庭園まで聖火をつなぎました。聖火リレーセレモニーでは、駐日英国大使館から文化参事官のマシュー・ノウルズ氏が出席し、駐日英国大使と英国オリンピック委員会 CEO からのお祝いのメッセージを読み上げました。

本市は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会で英国を相手国とする「復興『ありがとう』ホストタウン」を務めました。

令和元年の英国訪問で英国カヌーチームの練習場を訪れ、リアム・ヒース選手（東京 2020 大

会で銅メダル獲得）と交流しました。東京 2020 大会は無観客大会となりましたが、SNS 等を活用し、市民一丸となって英国チームや選手を応援しました。

本市の取り組みに対し、英国オリンピック委員会からは、ベン・モスリー氏の絵画、英国パラリンピック委員会からはTシャツなどの公式グッズをお礼としていただきました。



(5) 生徒間交流

令和元年の英国訪問で交流を行ったダヴェナント・ファウンデーション・スクールとは、令和 3 年度に本宮第一中学校と本宮第二中学校において、オンライン会議システムを活用し、定期的にオンライン交流を行いました。

小学校においても、元国際交流員が勤務する英国ダウンセル小学校と白岩小学校が動画交換による交流を行いました。

令和 4 年度にはダヴェナント・ファウンデーション・スクールの生徒 15 名、引率教員 3 名計 18 名を招待し、市内中学生との対話やゲーム、スポーツを通じた様々な交流活動を行いました。

令和 5 年度、令和 6 年度の英国訪問時にはダヴェナント・ファウンデーション・スクールを訪れ学校の案内を受け、もとみやかるた、書道、クリケット、大縄跳びを一緒に行ったほか、給食を共に食べ、交流を深めました。



(6) ケンジントン&チェルシー王室特別区との友好協定締結

プリンス・ウィリアムズ・パーク「英国庭園」の姉妹庭園であるホランドパーク「福島庭園」を有する英国ロンドン市ケンジントン&チェルシー王室特別区と本市との間で友好協定を締結しました。

「本宮市・ケンジントン&チェルシー王室特別区友好協定締結式」が令和 6 年 4 月 4 日に開催され、来日されたプリーティ・ハッド区長が、本宮市長と共に友好宣言書へ署名を行いました。

た。式には立会人として内堀雅雄福島県知事、ジェシカ・ウェルズ駐日英国大使館二等書記官が臨席されました。

その後プリンス・ウィリアムズ・パークにおいて、英国の春を告げる花「アーモンド」と王室特別区ゆかりの「エニシダ」の木を記念に植樹しました。



(7) プリンス・ウィリアムズ・パーク開園 10 周年記念式典開催

平成 27 年 2 月に英国ウィリアム王子が本市をご来訪されて 10 周年を迎えたことから、令和 7 年 5 月 31 日、「プリンス・ウィリアムズ・パーク開園 10 周年記念式典フラワーフェスティバル」を開催しました。本フェスティバルは、本宮市と英国の友好の象徴であるプリンス・ウィリアムズ・パークの節目を祝い、これまでの歩みを振り返るとともに、多くの皆様への感謝と英国との交流のさらなる発展を願って開催したものです。記念式典では、英国庭園に設置した本宮市とケンジントン&チェルシー王室特別区の友好協定締結記念碑及び、令和 7 年 3 月にご逝去されたロンドンしゃくなげ会満山喜郎名誉会長の顕彰碑がお披露目されました。



英国交流 これまでの主な経過

時 期	内 容
H27 年 2 月	英国ウィリアム王子が本宮市「スマイルキッズパーク」をご訪問
H27 年 4 月	「スマイルキッズパーク」の愛称として英国王室が「プリンス・ウィリアムズ・パーク」の使用を承認
H29 年 7 月	「未来へつなげる もとみや英国訪問団」の訪英
	「福島庭園」と「英国庭園」との姉妹庭園覚書の締結
H29 年 11 月	本宮市プリンス・ウィリアムズ・パーク英国庭園開園
H30 年 6 月	英国上院議員クリストファー・ホームズ氏（元パラリンピック金メダリストでロンドンパラリンピック統合ディレクター）来市
H30 年 7 月	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会で英国を相手国とする「復興『ありがとう』ホストタウン」に登録
H30 年 7 月	「未来へつなげる もとみや英国訪問団 2018」の訪英
H30 年 11 月	英国オリンピック委員会 CEO ビル・スウィーニー氏来市
R 元年 6 月	プリンス・ウィリアムズ・パーク英国庭園フラワーフェスティバル開催
	元英国下院議員レディ・ボーリック氏ら 4 人に「もとみや国際交流親善大使」を委嘱
R 元年 7 月	「未来へつなげる もとみや英国訪問団 2019」の訪英
R 2 年 3 月	英国オリンピック委員会 CEO アンディ・アンソン氏来市
R 3 年 3 月	東京 2020 オリンピック聖火リレー本宮市区間開催
R 3 年 5 月	プリンス・ウィリアムズ・パーク英国庭園フラワーフェスティバル期間中に、元駐英国特命全権大使 鶴岡 公二氏が来市 本宮第一中学校で講演
R 3 年 8 月	英国オリンピック委員会から応援への感謝と友好の証として、絵画「From London to Tokyo」（ベン・モスリー氏作）を受領
R 3 年 9 月	英国パラリンピック委員会からパラリンピック英国チーム公式グッズを受領
	「復興ありがとうホストタウンオンラインサミット」に本宮市がアスリートとの交流ライブ配信で出演し、東京 2020 オリンピックカヌー銅メダリストリアム・ヒース選手と 2019 年の英国訪問で交流した高校生 6 人が交流
R 3 年 10 月	NHK World JAPAN（海外放送）の「復興ありがとうホストタウン特別番組」に本宮市が出演
	アマンダ・ミリング英国外務副大臣と高松市長がオンラインで会談

時 期	内 容
R 3 年 11 月	本宮第二中学校で鶴岡公二元駐英国特命全権大使講演会実施
R 3 年 12 月	白沢中学校で鶴岡公二元駐英国特命全権大使講演会実施
R 4 年 5 月	<p>プリンス・ウィリアムズ・パーク英国庭園開園 5 周年記念式典に、国際交流親善大使の満山喜郎ロンドンしゃくなげ会会長が臨席</p> <p>レディ・ボーリック元英国下院議員とリチャード・フリーマン元ケンジントン&チェルシー王室特別区長がビデオメッセージ</p> <p>駐日英国大使代理として澤田事務官、鶴岡公二元駐英国特命全権大使、吉田外務省欧州局西欧課長、荒井自治体国際化協会事務局長が臨席</p>
R 4 年 9 月	<p>福島庭園開園 10 周年記念式典に参列</p> <p>在英国日本大使館において「Thank you from Fukushima レセプション」を福島県と共催</p>
R 4 年 10 月	ダヴェナント・ファウンデーション・スクールの生徒 15 名と引率教員を招待し、市内中学生と交流活動を実施
R 4 年 11 月	<p>国際交流親善大使市民表彰</p> <p>特別功労章 満山喜郎 ロンドンしゃくなげ会会長</p> <p>一般功労章 レディ・ボーリック 元英国下院議員</p> <p>レディ・アーノルド グレーターロンドン副統監</p> <p>リチャード・フリーマン 元ケンジントン&チェルシー王室特別区長</p>
R 5 年 7 月	「未来へつなげる もとみや英国訪問団 2023」の訪英
R 5 年 8 月	未来へつなげる もとみや英国訪問団 OB 会
R 6 年 4 月	本宮市・ケンジントン&チェルシー王室特別区友好協定締結式挙行
R 6 年 6 月	<p>イングランドラグビー協会 CEO ビル・スウィーニー氏来市</p> <p>本宮第一中学校で講演</p>
R 6 年 7 月	<p>「未来へつなげる もとみや英国訪問団 2024」の訪英</p> <p>元ケンジントン&チェルシー王室特別区長 プリーティ・ハッド氏に「もとみや国際交流親善大使」を委嘱</p>
R 7 年 5 月	プリンス・ウィリアムズ・パーク開園 10 周年記念式典開催

Ⅷ 社会教育

1 令和7年度 社会教育事業計画

生涯学習推進事業

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
生涯学習だより等の発行	生涯学習事業の周知・募集及び住民の媒体として発行する。 ○生涯学習だより ○広報掲載（事業内容・結果等）	随 時	—	一 般
【青少年教育事業】 もとみや キッズチャレンジクラブ	市内小学校の児童の交流と郷土理解、仲間づくり等集団生活を通して規律、共同、友愛の精神を養う。	6 月 ～ 8 月	白沢公民館 現 地	小学4年生 ～6年生
【青少年教育事業】 もとみや ジュニアボランティア協力員	ボランティア活動の実践を通して、地域社会づくりに参加しながら、地域の人たちと触れ合い、ボランティア活動に対する意欲や関心を高めるとともに、豊かな人間性や社会性を培う。	7 月 ～ 3 月	現 地	中学生
【青少年教育事業】 地域学校協働活動事業 「放課後子ども教室 推進事業」	子どもたちが放課後に集まって遊ぶなど、自主的な活動を通して子どもが自己を確認し、集団生活を通じて自分の考えを伝える力や社会のルールなどを身に付け、心身ともに健全な成長ができるように支援する。 また、地域の大人と一緒に参加することで、地域の人々と触れ合い交流する機会を設けるとともに、地域が一体となって子どもたちを見守る環境をつくる。 ○もとみや遊友クラブ ○まゆみ遊友クラブ ○ごひゃくがわ遊友クラブ ○いわね遊友クラブ ○ぬかざわ遊友クラブ ○わだ遊友クラブ ○しらいわ遊友クラブ	4 月 ～ 3 月	小 学 校 地区公民館 分館 等	小学生
【青少年教育事業】 地域学校協働活動事業 「体験活動・ボランティア 活動支援センター事業」	体験活動・奉仕活動の機会の充実を図ることを目的として、体験活動・ボランティア活動に関する推進体制を整備する。	4 月 ～ 3 月	小中学校 現 地	小中学校 地域団体
【青少年教育事業】 地域学校協働活動事業 「学校支援事業」	学校支援活動、部活動指導補助、環境整備など学校が必要としている活動や実施しやすい体制づくりを支援することにより、教員が子どもと向き合う時間の拡充や地域の教育力の活性化を図る。	4 月 ～ 3 月	市内 小中学校	市内 小中学生
【青少年教育事業】 青少年健全育成推進大会	青少年が心身ともに健やかに成長することは市民全ての願いであり、大会を開催することにより青少年健全育成に対する理解を深め、その積極的な参加を図る。	11月23日 (日) 予定	サンライズ もとみや	青少年 一 般
【青少年教育事業】 令和8年 本宮市二十歳を祝う会 二十歳を祝う会記念事業実行 委員会	大人になったことを自覚し自ら生き抜こうとする青年を市全体で祝い励ますために「二十歳を祝う会」を開催する。 併せて、対象者を中心とした「二十歳を祝う会記念事業実行委員会」を組織し、記念事業を企画・立案・実施する。	1月11日 (日) 予定	サンライズ もとみや	令和7年度中 に20歳となる 者
【家庭教育事業】（母親学級） ママナビワークショップ ～旧 ひなげし学級～	子どもを持つ親として、家庭における役割や家庭で役立つ知識を積極的に学びながら、保護者同士のコミュニケーションを図り、家庭教育に関心を持ってもらう機会を提供する。	年 8 回	公民館等	小学3年生ま での子育て中 の母親
【女性教育事業】 レディーズセミナー	教養、趣味、健康に関する内容を学習することにより、女性として健康で、自らの人生を豊かで充実したものにする。	年 8 回	公民館等	成人女性
【成人教育事業】 生涯学習講座	市民のニーズに合った教養、趣味、健康等に関する各種講座を開設することにより生涯学習の基礎づくりと仲間づくりを推進する。	前 期 後 期	公民館等	一 般
【高齢者教育事業】 本宮ふれあい塾（本宮地区） 新生大学（白沢地区）	教養、趣味、健康に関する内容を学習することにより、高齢者が幅広く生きがいを持ちながら生き生きと心豊かに過ごし、社会的能力を高める。	年 6 回	中央公民館 白沢公民館	60歳以上の 高齢者
【高齢者教育事業】 長寿大学	健康で楽しく生きがいのある生活に対応する社会的能力を高める。	随時	地区公民館 現 地	60歳以上の 高齢者

文化活動事業

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
文化・スポーツ振興基金事業	優れた舞台芸術を子どもから大人まで鑑賞する機会や一流スポーツ選手を見る機会を提供し、市民の文化・スポーツに対する関心と理解を深める一助とする。	随 時	サンライズ もとみや	一 般
2025 本宮市文化祭	市内で活動している文化団体に対し、年に一度その練習と成果の発表の場を提供する。	10月18日～ 11月15日	中央公民館 サンライズ もとみや	一 般
2025 本宮市文化祭・白沢地区 (2025しらさわ秋祭り)	白沢地区の文化団体の芸術・文化作品の発表と鑑賞の機会を設け、市民の文化活動意欲の向上と市内の芸術文化団体育成の充実を図る。	11月8日 ～ 11月17日	白沢公民館 美術館	一 般
みんなの作品展	自分の余暇活動で制作した作品を一般の方に鑑賞してもらう場を提供する。また、市民の制作意欲の高揚と作品を鑑賞し、芸術・文化に対する関心と理解を深める機会を提供する。	11月26日 ～ 12月4日	中央公民館	一 般
書き初め大会・書き初め展示会	書き初めをとおして、日本の伝統文化である書道に親しみを感じてもらう。また、市内小学生から一般の方が参加することから、世代を超えた交流の場を提供する。(展示：1月7日～2月2日)	1月5日	美術館	小学生 ～ 一 般
市民のための芸術鑑賞会	子どもから大人まで、上質な音楽や芸術にふれる機会を提供する。(出演：検討中)	日程調整中	サンライズ もとみや	幼 児 ～ 一 般
幼保芸術鑑賞教室	音楽鑑賞をとおして幼児の情操と想像力を高める。	10月21日～ 10月25日	各保育所 幼稚園	保育所・ 幼稚園児
小学校芸術鑑賞教室	音楽鑑賞をとおして本物の音楽芸術に触れることで豊かな人間性を育む。	9月4日	白沢公民館	白沢地区 小学生
中学校芸術鑑賞教室	3中学校それぞれで開催	年 間	各中学校	中学生

文化財保存事業

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
文化財調査委員会	後世に保存、継承するため、文化財の指定と保護・活用を図るため、教育委員会の諮問に応じ意見を述べる。	年3回 予 定	中央公民館 白沢公民館 現 地	文化財調査 委員
文化財の指定と保存	後世に保存、継承するため、文化財の指定と保護・活用を図る。 開発にかかる遺跡については、協議のうえ試掘調査や工事の立ち会いを実施する。	年 間	現 地	文化財一般
文化財パトロール	市指定文化財の保護と現状把握のため、パトロールを実施する。	年 間	現 地	市指定 文化財
文化財防火デー	全国文化財防火デーに伴い、避難訓練、消火訓練、防火訓練、防火診断などを実施する。	1月26日	現 地	文化財一般
文化財看板修繕	経年劣化等による市指定の文化財や史跡などについての説明板の修繕を実施する。	年 間	現 地	文化財一般
指定天然記念物樹勢回復工事	市指定天然記念物を樹木医の診断結果に基づき、年次計画により樹勢回復工事を実施する。	未 定	現 地	市指定 天然記念物
植栽等維持管理業務	「白旗山古墳」「人取橋古戦場功土壇」「荒井新兵衛の墓」 草刈り 低木樹木伐採	年 間	現 地	市指定 文化財
埋蔵文化財	開発事業に対しての埋蔵文化財の発掘等に対する適切な対応を行う。	年 間	現 地	市指定 文化財等
指定天然記念物樹勢診断	市指定天然記念物の生育状況などを樹木医による樹勢診断を行う。	年 間	現 地	市指定 天然記念物
文化財講座	先人の築き上げてきた文化を深く学び長く後世に受け継ぐために講座を開設し、文化・文化財の保護、保存の意識を高める。	7月 ～ 12月	白沢公民館 現地	一 般
民俗芸能保存団体の育成	保存会の自主活動を援助し、民俗芸能保存団体の健全な育成と後継者養成の支援を行なう。	年 間	現 地	民俗芸能 保存団体
本宮市民俗芸能大会	本宮市内に伝わる民俗芸能保存会13団体で実行委員会を組織し、大会を開催する。	12月	白沢公民館	一 般

文化団体の育成と人材の養成及び活動支援

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
文化団体連絡協議会 白沢支部	芸術、文化活動を通し市民の文化意識の高揚を図る中心的母体として自主活動できるよう援助支援を行なう。	年 間	白沢公民館等	加盟団体

歴史文化収蔵館事業

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
常設展	国登録有形民俗文化財「白沢の養蚕用具」と県指定重要文化財「天王壇古墳出土品」を展示する。	年 間	収蔵館	一 般
歴史文化収蔵館管理運営	歴史文化収蔵館の見学希望があった場合、受付・案内を実施する。	年 間	収蔵館	一 般
本宮市文化財データベース作成	本宮市が所有する文化財データベースを作成する。	年 間	収蔵館	文化財一般
博物館実習の受け入れ	大学や短大から実習生の受け入れ依頼を受け、学生を受け入れる。	随 時	収蔵館	大学生

歴史民俗資料館事業

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
資料館管理運営事業	令和7年度は休館。本館の活用方法について調査・検討する。	年 間	資料館	一
資料館分館等解体	歴史民俗資料館の分館及びプレハブ棟の解体を実施する。（令和6年度からの繰越事業）	1月30日～ 6月13日	資料館	一

本宮市ふれあい美術館企画展と普及事業

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
美術館運営協議会	美術館の運営の円滑化を図るため、諮問に応じて意見を述べ、芸術文化の振興を推進する。	年 2 回	全 館	運営協議会 委員
本宮市ふれあい美術館収蔵品展	美術館の収蔵品の中から本宮市や福島県ゆかりの作品など約50点を展示	3月29日 ～5月 6日	全 館	一 般
遠藤 徳 彫刻展	市内在住の彫刻家遠藤徳氏の開館記念モニュメント設置を記念し、約100点の彫刻作品等を展示。	5月10日 ～5月25日	全 館	一 般
菊地 清遊びのおもちゃ箱展	鏡石町在住の造形作家菊地清氏の絵本、とびだすカード、文字絵、パズルなどの作品約1000点展示。	5月31日 ～7月13日	全 館	一 般
日本風景写真協会福島展	日本風景写真協会福島支部の作品展。	7月17日 ～7月21日	全 館	一 般
社会を明るくする運動ポスター・ 標語展	本宮市と大玉村（7月30日まで）の小中学校児童生徒の応募作品を展示。	7月25日 ～8月24日	全 館	一 般
第 3 2 回あだち野展	中教研安達支部を中心とした安達管内の美術教師やOBの作品展。	8月9日 ～8月24日	全 館	一 般
ウィリアム皇太子来市10周年記念 ウィリアム・モリス～英国の風景 と共にめぐるデザインの軌跡～	英国関連企画展として、19世紀の産業革命期に英国で活躍したデザイナーウィリアム・モリスの作品展示。	9月6日 ～10月26日	全 館	一 般
2 0 2 5 しらさわ秋祭り文化祭 会場	しらさわ秋祭り（11月9日実施。文化祭/産業祭/商工祭/健康と福祉祭り）の文化祭会場。	11月 8日 ～11月14日	全 館	一 般
NHK第 1 4 回福島の桜フォトコ ンテスト本宮展	同名のコンテストの巡回展。県内外の応募作品から、入賞作品50点の展示。	12月中旬	全 館	一 般
第 1 7 回本宮ふれあい書き初め展 水 墨 画 展	書き初め大会の全作品と指導者の作品を展示。また、白沢絵画愛好会の水墨画の作品展を開催。	1月上旬～2月	全 館	一 般
第 1 9 回本宮市 写真コンクール作品展	第 1 9 回写真コンクールに応募された全作品を展示	2月中旬～3月 中旬	全 館	一 般

【教育普及事業】

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
楽しい手織り	卓上機を利用してケーブル織りのマフラーや裂き織りの基礎を学ぶ。	前 後 期	白沢公民館	一 般
文化系講座	美術や文化関係の実技講座を開催。	後 期	白沢公民館	一 般
昔の暮らしと機織り体験	小学校の依頼に応じ、昔の暮らしの話と機織り体験を実施。	通 年	歴史文化 収蔵館	小学生
機織り体験	白沢の伝統文化である機織りの体験としてテーブルセンターやショールなどを製作。	通 年	歴史文化 収蔵館	一 般

本宮市立図書館（しらさわ夢図書館・中央公民館図書室）事業

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
図書館協議会	本宮市立図書館の資料の収集、管理運営、利用方法等について意見を述べ、市内の読書活動の活性化を推進する。	年 3 回	夢図書館	協議会委員
図書資料の充実	夢図書館の利用層拡大、図書資料・視聴覚資料等の整備・充実と施設の適正な管理・運営を図る。	年 間	図書館	一 般
図書館見学	学校での授業の一環として、図書館を訪問し利用方法等について学ぶ。	随時受付	図書館	小学生
職場体験・インターンシップの受け入れ	中学校・高等学校のキャリア教育の一環である職場体験活動・インターンシップ活動を受け入れ、図書館の仕事を体験し、将来の職業について考える一助とする。	随時受付	図書館	中学校・高等学校生徒
読書活動支援ボランティア派遣	各教育施設の読み聞かせや図書の整理のためのボランティアの依頼に基づきボランティアを派遣する。	市内教育施設	市内 保・幼・学校	幼児・小学生
調べ学習の支援活動	学校の教諭や児童・生徒を対象に、授業に必要な資料の提供を行う。	随時受付	図書館	小中学生、 教員
図書整理・補修・廃棄支援訪問	各教育施設の蔵書の整理や補修、廃棄等について、職員が訪問し支援をする。	年 2 回	市内 保・幼・学校	教員
手作りしかけ絵本教室	手作りのえほん作成を指導する。	年 1 回	図書館	小学生
ブックトーク活動	市内小・中学校へ司書が向ういてテーマに沿った図書の紹介や読み聞かせをする。	年 4 8 回	市内学校	小中学生
アニメシオン	市内の保育所・幼稚園・学校等において読書への関心・興味を引きだす様々な作戦を行う。	年 1 0 1 回	市内 保・幼・学校	幼 児 児 童 生 徒
ドリーム文庫	各小中学校・幼稚園・保育所を対象に図書を団体貸出する。	年 3 回	市内 保・幼・学校	幼 児 児 童 生 徒
読書感想文教室	夏季長期休業期間中に読書感想文の書き方のノウハウを身につける講座を開催する。	年 2 回	市内 小学校	小学生
子どもの本・読書に関するお話	市内外の保育所・幼稚園・学校等において、職員・保護者向けに子どもの本や読書の重要性について司書が話をする。	年 3 回	市内 保・幼・学校	保護者 教員
保育士・幼稚園教諭向け絵本研修	市内の公立保育所・幼稚園の全職員を対象とした絵本わらべうた（新採用のみ）の研修の講師を務める。	年 7 回	市内保育所 幼稚園 図書館	保育士、 幼稚園 教諭
安達地区学校図書館協議会	安達管内の学校図書館関係教職員の研修の際に子どもの本や読書について研修の講師を務める。	年 1 回	白沢公民館	安達管内 小中学校 教職員
調べ学習講座	国語辞書、漢和辞典、百科事典の引き方、活用の仕方について学校司書が指導し、親子で一緒に学ぶ講座の開催。	夏季休業 期間中	図書館	小学生
理科読推進講座	理科読推進のための実技と図書の紹介の講座の開催。	夏季休業 期間中	図書館	幼児～小学生
本宮市読書感想文（画）コンクール	夏季長期休業期間中に読書感想文（画）を募集し、コンクールを開催する。	年 1 回	図書館	小学生

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
おはなし会	読書環境の醸成、家庭での読み聞かせの奨励をはかるため開催する。			
	○赤ちゃん・妊婦さんへのおはなし会 (原則第4金曜日に実施)	年12回	図書館	乳幼児 妊婦・家族
	○ちびっ子おはなし会 (原則第2水曜日に実施)	年11回	図書室	幼児 (3～5歳)
	○ドリームおはなし会 (原則第4日曜日に実施)	年7回	図書館	幼児・ 保護者
	○特別おはなし会 (長期休業期間・読書週間期間に実施)	年5回	図書館	乳幼児～ 小学生
	○出張おはなし会 (市内各小学校・幼稚園・保育所へ訪問)	年35回	市内 保・幼・学校	幼稚園児 保育園児 小学生
プレブックスタート (4ヶ月児 健診)	4ヶ月健診の際に親子へのわらべうたの奨励やブックスタートの事前説明(情報)提供などを行う。	毎月1回	えぼか	乳児 保護者
ブックスタート (10ヶ月児 健診)	10ヶ月児健診の際に親子への絵本の読み聞かせ、読み聞かせの奨励、絵本(2冊)や図書館バックの提供をする。	毎月1回	えぼか	乳児 保護者
ブックスタートプラス① (1歳6ヶ月児健診読み聞かせ)	1歳6ヶ月健診の際に対象の親子へ絵本の読み聞かせを行い、絵本(1冊)を提供し、家庭での絵本の読み聞かせを奨励する。	毎月1回	えぼか	乳児 保護者
ブックスタート② (3歳児健診読み聞かせ)	3歳健診の際に対象の親子へ絵本の読み聞かせを行い、絵本(1冊)を提供し、家庭での絵本の読み聞かせを奨励する。	毎月1回	えぼか	幼児 保護者
パパママ教室	保健課主催「パパママ教室」での、お腹の中からの読み聞かせ活動の推進・普及を行う	随 時	えぼか	保護者
子ども読書フォーラム	子育てや子どもと読書の関係について、専門講師を招聘して講話を開催し、子育てや読書支援の一助とする。	年1回	図書館	一 般
大人のための読書会	専門講師による一般成人向けの読書会の開催をする。	年6回	図書館	一 般
ドリーム文庫	市内保育所・幼稚園・小中学校へ希望の図書の団体貸出しを行う。	年3回	保育所・ 幼稚園・ 小中学校	
やすらぎ文庫	市内各文庫・企業などにニーズに沿った図書の団体貸出しを行う。	年5回	市内各文庫	一 般
読書活動支援ボランティア養成講座	各教育施設でのボランティア(主として教育機関支援)を行う人材の育成を図る。	年5回	図書館	一 般
ボランティア活動の受入	中学生のボランティア活動の一環として図書館での仕事を体験してもらう。	随時受付	図書館	中学生
ボランティア相談受付	おはなし会開催についての相談・協力・援助	随時受付	図書館	一 般
戦争と平和を考える本	終戦記念日等にちなみ、戦争と平和を考える推薦図書のリスト作成と展示	7月～ 8月	図書館	児 童～ 一 般
夏休み課題図書展	夏休みの課題図書や自由研究などに関する本を特設する。	5月～ 8月	図書館	児 童
読書週間オススメ本 リスト作成・展示	読書週間期間のお薦め本のリスト作成・配布・展示	10月 ～ 11月	図書館	一 般
秋・冬推せん図書展示	冬休みの推薦図書の特設する。	12月	図書館	児 童
2025年児童図書賞展	2025年の主要な児童図書賞を受賞した作品の展示を行う。	2～3月	図書館	一 般
おススメ図書100選展示	安達地区読書活動推進委員会のすすめる、家族読書「おススメ図書100選」の展示・貸し出し。今年度は「おススメ図書100選」リストの印刷・配布を行う。	年間	図書館	児 童 ～ 一 般

事業名	目的・内容	期 日	会 場	対象者
時事に関連した資料の展示	話題になっている事柄に関連した図書を展示し、貸し出しを行う。	随 時	図書館	一 般
新着本展示	図書館の新着本を書評などと一緒に展示し、貸し出しを行う。	随 時	図書館	一 般
世界のバリアフリー児童図書展	J B B Y（日本国際児童図書評議会）の選定した世界のバリアフリー児童図書を展示する。	6 月	図書館	児 童～ 一 般
図書館事業「夢まつり」	雑誌・古書リサイクル市、ベストリーダーの発表、夏休み特別おはなし会等を開催。	7月21日	図書館	乳幼児 児童 一般
しらさわ秋まつり「秋の夢まつり」	古書・雑誌のリサイクル市、手作りしおり作り、缶バッジ作り等	11月9日	図書館	乳幼児 児童 一般
読書感想文・感想画コンクール表彰式	読書感想文・感想画コンクール受賞者への表彰状・記念品の授与を行う。	11月3日	図書館	児 童 保護者
移動図書館車「モトム号」運行	移動図書館車による訪問・貸出を行う。	5 月～2 月	市内保育所・ 幼稚園・ 小学校	幼児～一般
読書通帳作成・配布・活用事業	読書通帳の作成・配布、利用の促進を図る。	随 時	図書館・ 図書室	幼児～一般

2 社会体育事業計画（令和7年度 各種スポーツ大会）

月 日	内 容	会 場
4月20日	第19回もとみやロードレース大会	市内特設コース
5月18日	第52回白沢地区総合体育祭 バスケットボール大会	白沢体育館
6月1日	第19回本宮地区市民壮年ソフトボール大会	多目的グラウンド
6月1日	第19回市民家庭バレーボール大会	総合体育館
6月15日	第49回安達地方親善スポーツ大会 種目:壮年ソフトボール 家庭バレーボール 卓球 バドミントン 硬式テニス ソフトテニス	二本松市
7月6日	市民ダブルス大会	本宮運動公園庭球場
7月13日	第78回県民スポーツ県北地域大会 種目:壮年ソフトボール バドミントン 卓球 ソフトテニス 硬式テニス 家庭バレーボール	安達地方
7月27日	第19回本宮地区熟年（実年）ソフトボール大会	多目的グラウンド
8月17日 24日	第67回白沢地区ソフトボール大会（決勝戦 24日）	白沢運動場、白沢野球場
9月7日	第47回安達地方親善選抜軟式野球大会 第42回安達地方親善熟年ソフトボール大会	しらさわグリーンパーク 野球場、白沢野球場、 大玉村民運動場
9月14日 21日	第19回市民軟式野球大会	神座運動場、荒井運動場
9月中旬	第19回市町村対抗福島県軟式野球大会	県営あづま球場 ほか
9月25日	第26回福島県市町村対抗ゴルフ大会	グリーンアカデミーカン トリークラブ（白河市）
10月4日	市長杯第9回市民パークゴルフ大会	コミュニティ交流広場 パークゴルフ場
10月11日 ～13日	第19回市民ソフトテニス大会	本宮運動公園庭球場
10月中旬	第12回市町村対抗福島県ソフトボール大会	相馬光陽ソフトボール場 （相馬市）
10月19日	第19回もとみや駅伝大会	市内特設コース
10月21日	第17回市民グラウンドゴルフ大会（予備日22日）	恵向公園グラウンド・ゴル フ場
11月16日	第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会	白河～福島間
11月16日	第19回市民バドミントン大会	白沢体育館
12月21日	第48回本宮バスケットボール選手権大会	白沢体育館
1月17日	第19回スポーツ新春のつどい	ネーブルシティ aube
2月1日	第57回女子バレーボール大会	白沢体育館
2月8日	第49回男子バレーボール大会	白沢体育館
3月8日	第20回本宮市民ハンドボール大会	本宮第一中学校体育館
3月8日	第20回本宮市民卓球大会	総合体育館

3 本宮市の文化財（国登録文化財・県指定文化財・市指定文化財）

国登録文化財

No.	種 別	名 称	概 要	所 在 地	指定年月日
1	建造物	蛇の鼻御殿 本館 1 棟	明治後期伊藤氏の別荘建築。千鳥破風・唐破風を持つ外観、内部の障壁画。明治末の大工の粋が見られる。	本宮市本宮 字蛇ノ鼻 3 8	平成 8. 12. 20
		蛇の鼻御殿 蔵座敷 1 棟			
2	有形民俗文化財	白沢の養蚕関係用具 3 3 1 点	本宮市白沢地域の養蚕に関わる用具類を収集したもの。当地方の養蚕農家の生業と信仰をよく示している。	本宮市和田 字牛ヶ平 272-3 (歴史文化収蔵館)	平成 20. 3. 13

県指定文化財

No.	種 別	名 称	概 要	所 在 地	指定年月日
1	考古資料	天王壇古墳出土品一括	甲冑形・女子埴輪ほか形象埴輪・円筒埴輪等一括 古墳時代中期の様相を示す埴輪	本宮市和田 字牛ヶ平 272-3 (歴史文化収蔵館)	昭和 60. 12. 25
2	無形民俗文化財	白岩の太々神楽	出雲流神楽。明治維新までは、神職たちによって演じられたが、その後氏子に伝授された。長屋神社神宮小松左膳から国分治八を経て伝えられる小松流神楽。	本宮市白岩 字宮ノ下 3 0 4	昭和 52. 7. 5
3	彫刻	木造毘沙門天及吉祥天 善膩師童子像 3 体	毘沙門天は甲冑をつけ、須弥座の上に踏鬼を踏む。檜材の寄木造り、脇侍は吉祥天と善膩師童子	本宮市和田字東屋口	昭和 30. 2. 4
4	名勝及び天然記念物	岩角山	阿武隈高地西縁にある花崗岩浸蝕景観の特異な形状を残しその景観を背景に天台密教の聖地として平安末から栄えた	本宮市和田字東屋口	昭和 30. 2. 4
5	天然記念物	塩ノ崎の大ザクラ	エドヒガンの大樹。樹齢約 600 年。享保年間の絵図面にも大木の記述がある。 根廻径 7. 2m、樹高約 20m	本宮市白岩 字塩ノ崎 2 6 0	平成 17. 4. 15

市指定文化財

No.	種 別	名 称	概 要	所 在 地	指定年月日
1	史跡	庚申壇古墳	5 世紀 前方後円墳、埴輪出土、葺石を巡らす。	本宮字竹花	昭和 45. 3. 31
2	史跡	天王壇古墳	5 世紀 造出付円墳 38m、全長 41m、形象埴輪	本宮字南ノ内	昭和 60. 12. 25
3	名勝	岩井の清水	歌枕にもなった名泉、小沼幸彦の論考により、文人墨客が訪れる地となった。	青田字岩井	昭和 45. 3. 31
4	天然記念物	日輪寺の枝垂桜	双樹のシダレ桜、樹齢 150 年以上、樹高 8. 5m	本宮字山田	昭和 52. 5. 26
5	天然記念物	安達太良神社の森	鎮守の森、杉・櫟等の大樹	本宮字館ノ越	昭和 52. 5. 26
6	天然記念物	碓森のツバキ	樹齢約 400 年、5 本に幹別したヤマツバキ 樹高 8m	青田字碓森	昭和 60. 12. 25
7	天然記念物	寺下のかさ松	笠松形のアカマツ、樹齢 150 年、樹高 3. 5m	仁井田字寺下	昭和 60. 12. 25
8	天然記念物	苗代田神社のモミ	樹齢 200 年、樹高 45m の高樹	岩根字小屋館山	昭和 60. 12. 25
9	天然記念物	仁井田のモミジ	樹齢約 250 年、樹高 14m	仁井田字西町	昭和 60. 12. 25
10	天然記念物	誓伝寺のキャラボク	樹齢約 300 年、樹高 4. 7m	本宮字南山神	平成 8. 3. 28
11	天然記念物	本陣のクロマツ	樹齢約 200 年、樹高 4. 6m、北町本陣跡	本宮字館ノ越	平成 8. 3. 28
12	天然記念物	羽黒神社の森	鎮守の森、サイカチの古木など	関下字羽黒	平成 8. 3. 28
13	天然記念物	竹花のカキノキ	樹齢約 200 年、樹高 12m、甘柿の大木	本宮字竹花	平成 8. 3. 28
14	天然記念物	蛇ノ鼻の大フジ	樹齢約 400 年、8 本の大フジ	本宮字蛇ノ鼻	平成 8. 3. 28

No.	種 別	名 称	概 要	所 在 地	指定年月日
15	工芸品	高木寺の鰐口	大永4年(1524) 銘	高木字舟場	令和 5. 5. 23
16	考古資料	太郎丸観音堂供養塔	浮彫阿弥陀三尊来迎供養塔	本宮字太郎丸	昭和45. 3. 31
17	考古資料	太郎丸観音堂供養塔(2)	鎌倉時代正応3年(1290) 銘	本宮字太郎丸	昭和60. 12. 25
18	考古資料	太郎丸供養塔	鎌倉時代正安3年(1301) 銘	本宮字太郎丸	平成13. 12. 12
19	考古資料	日輪寺供養塔	鎌倉時代嘉元2年(1304) 銘	本宮字山田	昭和60. 12. 25
20	考古資料	館供養塔	鎌倉時代正応4年(1291) 銘	青田字館	昭和60. 12. 25
21	考古資料	神宮寺供養塔(1)	鎌倉時代元亨4年(1324) 銘	荒井字荒井	昭和60. 12. 25
22	考古資料	神宮寺供養塔(2)	南北朝時代観応2(1351) 銘	荒井字荒井	昭和60. 12. 25
23	考古資料	神宮寺供養塔(3)	鎌倉時代正安4(1302) 銘	荒井字荒井	昭和60. 12. 25
24	考古資料	白山供養塔(3)	鎌倉時代正安2(1300) 銘	荒井字白山	平成13. 12. 12
25	考古資料	荒井観音堂供養塔(6)	鎌倉時代正和2(1313) 銘	荒井字五百川	平成13. 12. 12
26	考古資料	荒井観音堂供養塔(8)	鎌倉時代嘉元2年(1304) 銘	荒井字五百川	平成13. 12. 12
27	考古資料	五百川供養塔A	鎌倉時代正安元年(1299) 銘	仁井田字五百川	平成13. 12. 12
28	考古資料	五百川供養塔B(1)	南北朝時代文和4年(1355) 銘	仁井田字五百川	平成13. 12. 12
29	考古資料	五百川供養塔C(1)	鎌倉時代正和元(1312) 銘	仁井田字五百川	昭和60. 12. 25
30	考古資料	申供養塔A(1)	鎌倉時代正応5年(1292) 銘	仁井田字申	昭和60. 12. 25
31	考古資料	申供養塔A(4)	鎌倉時代正応4年(1291) 銘	仁井田字申	昭和60. 12. 25
32	考古資料	申供養塔B(1)	鎌倉時代正応3年(1290) 銘	仁井田字申	昭和60. 12. 25
33	考古資料	申供養塔C(1)	鎌倉時代正安4(1302) 銘	仁井田字申	平成13. 12. 12
34	考古資料	不動堂供養塔(1)	鎌倉時代正応元(1288) 銘	仁井田字西町	平成13. 12. 12
35	考古資料	不動堂供養塔(2)	鎌倉時代正応4年(1291) 銘	仁井田字西町	昭和60. 12. 25
36	考古資料	不動堂供養塔(3)	浮彫阿弥陀三尊来迎供養塔	仁井田字西町	昭和60. 12. 25
37	考古資料	新昌寺供養塔(2)	鎌倉時代正安4年(1302) 銘	仁井田字東町	昭和60. 12. 25
38	考古資料	田中稲荷供養塔	南北朝時代観応2年(1351) 銘	仁井田字田中	昭和60. 12. 25
39	考古資料	高木寺供養塔	鎌倉時代永仁6年(1298) 銘	高木字舟場	昭和60. 12. 25
40	考古資料	石網供養塔	浮彫阿弥陀三尊来迎供養塔	関下字石網	昭和60. 12. 25
41	無形民俗	諏訪神社獅子舞	岩代下長折系譜の獅子舞	長屋字諏訪	昭和60. 12. 25
42	無形民俗	八ツ田内七福神舞	阿武隈川東岸分布の舞いで伊勢音頭がつく	白岩字塩ノ崎	昭和48. 3. 30
43	無形民俗	稲沢御田植踊	豊作を祈願する予祝行事。	稲沢字団子森	昭和48. 3. 30
44	無形民俗	春日神社太々神楽	出雲流神楽で安達郡東部の神職神楽の系譜	稲沢字春日	昭和50. 5. 1
45	無形民俗	鹿島神社太々神楽	出雲流神楽で田村郡西部の神職神楽の系譜	松沢字宮前	昭和56. 10. 21
46	無形民俗	高松神社太々神楽	出雲流神楽で小松流の神楽	糠沢字高松	平成 6. 5. 11
47	無形民俗	和田神社太々神楽	出雲流神楽で小松流の神楽	和田字中ノ宮	平成17. 12. 7

No.	種 別	名 称	概 要	所 在 地	指定年月日
48	無形民俗	長屋神社太々神楽	出雲流神楽で小松流の神楽	長屋字宮山	平成18. 6. 6
49	無形民俗	荒井の太々神楽	出雲流神楽で白岩の太々神楽の系譜	荒井字荒井	平成18. 6. 6
50	無形民俗	北部先囃子	江戸時代から続く安達太良神社の祭礼、祭りの囃子	本宮	平成19. 12. 28
51	無形民俗	南部先囃子	「角兵衛」と「テンヤ」「タマガワヤ」に特徴を持つ、祭りの囃子	本宮	平成21. 11. 18
52	無形民俗	東部太鼓台	昭和61年から始められた太鼓台	高木	平成21. 11. 18
53	美術工芸品	館ヶ岡板碑	鎌倉時代元応2年(1320) 銘	和田字館ヶ岡	平成21. 11. 18
54	美術工芸品	境ノ内五輪塔	室町時代中期～後期の形態	和田境ノ内	昭和48. 3. 30
55	美術工芸品	浮彫三尊来迎板碑	浮彫阿弥陀三尊来迎板碑	白岩字馬場	昭和48. 3. 30
56	美術工芸品	鹿島神社の絵馬	徳田研山(2代目)筆「放れ駒」「親子駒」	松沢字宮前	昭和50. 12. 22
57	美術工芸品	桜本の臼石	縄文時代	和田字桜本(字重神)	昭和54. 5. 1
58	史跡	城ノ内古戦場	戊辰戦争戦跡	糠沢字城ノ内	昭和54. 5. 1
59	史跡	高松山	徳一大師開基と伝える古刹	糠沢字高松	昭和48. 3. 30
60	史跡	白旗山古墳	標高345m、山頂の高塚群	和田字白旗	昭和48. 3. 30
61	史跡	糠塚古墳	糠依姫の伝説	糠沢字耕網	昭和50. 10. 1
62	史跡	花水廃寺跡	平安時代瓦、鉄滓が出土	和田字西明内	昭和54. 5. 1
63	天然記念物	浮島神社の大欅	樹齢約600年	白岩字宮ノ下	昭和54. 5. 1
64	天然記念物	金礼寺の枝垂れ銀杏	樹齢約400年	白岩字根岸	昭和60. 4. 1
65	天然記念物	宮久保の大桜	樹齢推定500年	長屋字鼓石	昭和60. 4. 1
66	天然記念物	竹ノ作の桜	樹齢約350年	白岩字竹ノ作	昭和61. 7. 25
67	名勝	わんだの清水	膳椀の出る清水伝説(椀出し清水)	和田字刑部内	平成 6. 5. 26
68	天然記念物	蛇ノ鼻の大フジ	樹齢推定400年 8本のフジで構成されるフジ棚	本宮字蛇ノ鼻	令和 5. 5. 23
69	古文書	原瀬家文書	江戸時代に本陣・名主を務めた原瀬家に関する古文書。宿場町に関する資料が豊富。	和田字牛ヶ平(歴史)	令和 6. 11. 20

Ⅷ 各種委員

1 非常勤特別職

(1) 社会教育委員（任期：令和9年3月31日まで）

職 名	氏 名	職 名	氏 名
委 員 長	柏 谷 潔	委 員	遠 藤 恵美子
副 委 員 長	石 塚 浩 子	委 員	佐 藤 美由紀
委 員	渡 邊 克 行	委 員	永 井 三 雄
委 員	佐 久 間 仁	委 員	永 崎 文 敏
委 員	渡 辺 武 彦	委 員	野 内 秀 夫

(2) 図書館協議会委員（任期：令和9年3月31日まで）

職 名	氏 名	職 名	氏 名
会 長	山 崎 由美子	委 員	芳賀沼 真由美
副 会 長	遠 藤 房 子	委 員	遠 藤 富二男
委 員	味 岡 隆 善	委 員	渡 邊 剛
委 員	矢 島 智恵美	委 員	豊 島 美喜子
委 員	高 山 優 子	委 員	遠 藤 道 子

(3) スポーツ推進委員（任期：令和8年3月31日まで）

職 名	氏 名	職 名	氏 名
委 員 長	菅 野 三 郎	委 員	小野間 幸 一
副 委 員 長	伊 藤 勝 美	委 員	遠 藤 めぐみ
副 委 員 長	根 本 康 子	委 員	浅 井 紗由里
委 員	星 次 男	委 員	遠 藤 奈緒子
委 員	眞 田 博 史	委 員	遠 藤 徳 雄
委 員	桑 原 恵 美	委 員	二 瓶 薫
委 員	佐 藤 建 一	委 員	酒 井 喜 弘
委 員	梅 津 芳 正	委 員	根 本 成 子
委 員	大 内 茂 実	委 員	国 分 裕 子
委 員	石 橋 正 彦		

(4) 文化財調査委員（任期：令和9年3月31日まで）

職 名	氏 名	職 名	氏 名
会 長	遠 藤 嘉 一	委 員	渡 辺 甲 一
副 会 長	國 分 乾 光	委 員	徳 竹 剛
委 員	伊 藤 豊 子	委 員	守 谷 早 苗
委 員	伊 藤 正 昭	委 員	渡 辺 常 夫
委 員	國 分 進	委 員	渡 辺 久 宗
委 員	古 宮 忠 重	委 員	渡 辺 博 仁
委 員	平 晴 夫		

(5) 青少年問題協議会委員（任期：令和9年3月31日まで）

職 名	氏 名	職 名	氏 名
会 長	高 松 義 行	委 員	叶 栄 徳
副 会 長	紺 野 久美子	委 員	安 藤 靖
副 会 長	大 内 順 一	委 員	遠 藤 博
委 員	斎 藤 雅 彦	委 員	佐 藤 義 和
委 員	磯 松 俊 彦	委 員	渡 邊 武 彦
委 員	難 波 泉 美	委 員	大 内 幸 彦
委 員	天 野 みゆき	委 員	菅 野 敦 子
委 員	古 宮 博 文	委 員	橋 本 智 恵

2 その他の委員

(1) 文化スポーツ振興基金活用委員会委員（任期：令和8年3月31日まで）

職 名	氏 名	職 名	氏 名
委 員 長	石 塚 浩 子	委 員	桜 井 弘 和
副 委 員 長	鈴 木 吉 夫	委 員	梅 津 芳 正
委 員	菅 野 さち子	委 員	柏 谷 潔
委 員	松 井 久 芳	委 員	菅 野 三 郎

(2) 本宮市ふれあい美術館運営協議会委員（任期：令和9年3月31日まで）

職 名	氏 名	職 名	氏 名
会 長	伊 藤 豊 子	委 員	大 浪 洋 子
副 会 長	三 浦 照	委 員	大 野 正 信
委 員	川 名 良 子	委 員	伊 藤 匡
委 員	佐々木 菜穂子	委 員	中 山 恵 理
委 員	渡 邊 真 弓	委 員	真 島 晋

3 地区公民館長・分館長

(1) 地区公民館長・分館長（任期：令和8年3月31日まで）

職 名	氏 名	職 名	氏 名
青田地区公民館長	遠 藤 政 幸	白沢公民館和田分館長	原 田 眞 作
荒井地区公民館長	渡 邊 克 行	白沢公民館糠沢分館長	武 田 与司弘
仁井田地区公民館長	渡 邊 徳太郎	白沢公民館白岩分館長	渡 辺 正 一
高木地区公民館長	伊 藤 裕 通	白沢公民館長屋分館長	鈴 木 晃
岩根地区公民館長	佐 藤 正 人	白沢公民館稲沢分館長	渡 邊 武 一
		白沢公民館松沢分館長	三 瓶 裕 昭

X 資 料

1 歴代教育委員

	職 名	氏 名	任 期
1	委 員 長	伊 藤 滋 敏	平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 23 年 3 月 26 日
2	委 員	渡 邊 新 市	平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 26 日
3	委 員	坂 田 洋 海	平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 26 日
4	委 員	渡 邊 静 子	平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 26 日
5	教 育 長	引 地 洲 夫	平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 26 日
6	委 員	北 山 市 郎	平成 19 年 3 月 27 日 ～ 平成 22 年 3 月 26 日
7	委 員	大 内 綾 子	平成 19 年 3 月 27 日 ～ 平成 23 年 3 月 31 日
8	委 員	仲 川 清	平成 19 年 3 月 27 日 ～ 平成 22 年 3 月 31 日
	委 員 長		平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日
9	教 育 長	佐久間 和 夫	平成 19 年 3 月 27 日 ～ 平成 23 年 3 月 26 日
10	委 員	渡 辺 俊 之	平成 22 年 3 月 27 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日
11	委 員	谷 明 子	平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日
12	委 員	古 宮 博 文	平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日
13	教 育 長	原 瀬 久美子	平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日

○ 平成 27 年度以降（地方教育行政法改正に基づく新制度）

	職 名	氏 名	任 期
1	教 育 長	原 瀬 久美子	平成 27 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日
2	委 員	仲 川 清	平成 27 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 26 日
3	委 員	渡 辺 俊 之	平成 27 年 4 月 1 日 ～ 現 職
4	委 員	谷 明 子	平成 27 年 4 月 1 日 ～ 現 職
5	委 員	古 宮 博 文	平成 27 年 4 月 1 日 ～ 現 職
6	委 員	遠 藤 傳一郎	平成 28 年 3 月 27 日 ～ 現 職
7	教 育 長	青 田 誠	平成 30 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 31 日
8	教 育 長	松 井 義 孝	令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
9	教 育 長	大 内 順 一	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 現 職

2 教育沿革（教育史年表）

本宮市教育沿革

平成 19 年 1 月	本宮第 4 保育所駐車場整備工事完成
平成 20 年 2 月	本宮小学校第二校舎大規模改修・耐震補強工事完成
(2008) 3 月	白沢の養蚕関係用具が国の登録有形民俗文化財に登録される
平成 21 年 3 月	岩根小学校校舎増築工事完成
(2009) 11 月	本宮小学校新校舎完成
12 月	岩根小学校耐震補強工事完成
平成 22 年 2 月	岩根幼稚園園舎増築工事完成
(2010) 11 月	本宮小学校外構及び屋外トイレ建設工事完成
12 月	白沢中学校法面復旧工事完成
平成 23 年 2 月	本宮第二中学校グラウンド改修工事完成
(2011) 3 月	3 月 11 日東日本大震災が発生し教育施設に甚大な被害発生 (主な被害：本宮第二中学校校舎 2 棟及び体育館大破、白沢中学校グラウンド法面崩落、白沢保育所法面崩落、しらさわカルチャーセンター天井崩落、白沢体育館支柱損壊・駐車場路盤沈下など) 3 月 13 日から全小中学校、幼稚園、保育所を原発事故による放射能汚染のため臨時休校等の措置を取る
4 月	本宮第二中学校仮教室を荒井公民館・体育館に設置
5 月	東京電力福島第一原子力発電所事故による放射性物質除去工事实施（小中学校 10 校、幼稚園 5 園、保育所 5 箇所、荒井公民館グラウンド、神座運動場、白沢野球場、第 2 児童館、私立幼稚園保育園 5 箇所）
6 月	小中学校の普通教室及び一部の特別教室に扇風機を設置
6 月	本宮第二中学校仮設校舎建設工事完成
8 月	子どもの体験活動の機会確保のため、体験活動等応援補助事業費補助金の交付開始 放射性物質除去工事实施（中央公民館、白沢公民館・分館、各地区公民館運動場、グリーンパーク野球場等 18 箇所 児童公園 42 箇所） 香川県直島との交流開始
11 月	本宮方部学校給食センターに放射性物質測定機器（ベルトールド社製）設置、給食用地元産米の検査開始
平成 24 年 2 月	給食センター、保育所及び自校給食校に放射性物質測定機器（日立アロカ社製）設置
(2012) 3 月	岩根小学校校舎増築工事完成 五百川幼稚園と本宮第 4 保育所を閉園
4 月	五百川幼保総合施設開園
8 月	香川県直島との交流
10 月	保育所及び自校給食校に放射性物質測定機器（ベルトールド社製）設置 ちびっこ御輿もとみや秋祭り運行開始
11 月	ちびっこ御輿しらさわ秋祭り運行開始
12 月	ぬかざわ遊友クラブが文部科学大臣表彰を受賞
平成 25 年 2 月	本宮第二中学校体育館完成
(2013) 7 月	本宮第一中学校体育館連絡通路完成 本宮第二中学校新校舎及び本宮第二中学校技術室が完成
11 月	白沢中学校校舎耐震補強改修工事完成
平成 26 年 2 月	五百川小学校西校舎耐震補強改修工事完成
(2014) 10 月	五百川小学校東校舎耐震補強改修工事完成

平成 26 年 12 月	本宮市学校支援地域本部が文部科学大臣表彰を受賞
平成 27 年 1 月	小中学校の普通教室及び一部の特別教室にエアコンを設置
(2015) 2 月	岩根小学校体育館完成
	本宮第一中学校北校舎耐震補強改修工事完成
3 月	子ども屋外プール完成
7 月	岩根小学校体育館渡り廊下等建設工事完成
8 月	和田小学校物置設置工事完成
9 月	本宮第二中学校校舎増築工事完成
平成 28 年 2 月	白沢中学校体育館耐震補強改修工事完成
(2016) 3 月	岩根小学校旧体育館跡地駐車場整備工事完成
	本宮第一中学校普通教室にエアコンを設置
9 月	屋内運動場（まゆみアリーナ）完成
10 月	本宮第一中学校南校舎耐震補強改修工事完成
平成 29 年 6 月	コミュニティ交流広場パークゴルフ場完成
(2017)	本宮第一中学校旧体育館・屋外プール解体
7 月	全国へそのまち・こども交流事業（沖縄県宜野座村）小学 6 年生派遣
11 月	本宮第二中学校グラウンド拡張造成工事完成
平成 30 年 1 月	本宮第一中学校ソフトボールコート移設
(2018) 3 月	五百川幼保総合施設分庁舎（旧第 4 保育所）解体
	未来へつなげる市民のつどい 2018 開催（しげちゃん一座：絵本ライブ）
4 月	幼稚園・保育所・小中学校に防犯カメラ設置
5 月	サンライズもとみやイス式階段昇降機設置
7 月	国内交流派遣事業（北海道富良野市）小学 6 年生派遣
平成 31 年 3 月	未来へつなげる市民のつどい 2019 開催（春らんまん寄席）
(2019)	旧高木地区公民館解体
4 月	五百川小学校学校運営協議会設置
	遠藤徳氏製作ブロンズ像「古里・帰還の日」除幕式
令和 元年 5 月	高木地区公民館完成
7 月	国内交流派遣事業（北海道富良野市）小学 6 年生派遣
10 月	令和元年東日本台風により阿武隈川が氾濫、安達太良川が決壊し浸水被害 （本宮第 1 保育所、中央公民館、サンライズもとみや、歴史民俗資料館）
12 月	まゆみ保育所完成（旧：本宮第 3 保育所）
令和 2 年 3 月	本宮第 1 保育所仮設園舎完成（五百川幼保総合施設の園庭）
(2020) 4 月	岩根小学校・本宮第二中学校学校運営協議会設置
	本宮第 3 保育所を仮園舎として本宮第 2 保育所が使用開始
	新型コロナウイルス感染拡大により 4 月 10 日から 5 月 24 日まで一斉臨時休校
	新型コロナウイルス感染防止のため各種行事が中止となる
7 月	本宮第 2 保育所解体完了
令和 3 年 1 月	新型コロナウイルス感染拡大により成人式を 5 月 2 日に延期
(2021) 2 月	2 月 13 日福島県沖を震源に震度 6 弱の揺れを観測。教育施設も被災 （白岩小体育館、カルチャーセンター、本宮二中、五百川小、岩根小）
	国内交流派遣事業（北海道富良野市）※オンライン交流
4 月	浸水被害を受けた中央公民館とサンライズもとみやが 4 月から再開
	本宮小学校・本宮まゆみ小学校・本宮第一中学校に学校運営協議会を設置
	浸水被害を受けた本宮第 1 保育所の解体完了。跡地は駐車場に。
5 月	たかぎ保育所完成（旧：第 2 保育所）
6 月	新移動図書館車「モトム号」完成
令和 4 年 2 月	国内交流派遣事業（北海道富良野市）※オンライン交流

3 月 (2022)	3 月 16 日福島県沖を震源に震度 5 強の揺れを観測 (被災した教育施設：本宮二中、五百川小、岩根小、白岩分館) みんなの原っぱ運動広場グランドオープン
4 月	本宮市内全小中学校に学校運営協議会が設置される。 (糠沢小学校・和田小学校・白岩小学校・白沢中学校は合同で一つの協議会)
令和 4 年 7 月	みずいろ保育所完成 (旧：本宮第 1 保育所を移転新築) 国内交流派遣事業 (北海道富良野市) 小学 6 年生派遣
10 月	コミュニティ交流広場パークゴルフ場にバンブーコース追加。全 18 ホール
11 月	中央公民館・サンライズもとみや耐震補強改修完成
令和 5 年 1 月 (2023)	成年年齢が 18 歳に引き下げられたのを受け「成人式」から名称を「二十歳を祝う会」に変更して開催
4 月	学校給食費の半額支援を開始 しらさわ夢図書館にオープンテラスを新設しリニューアルオープン
5 月	5 月 8 日から新型コロナウイルス感染症は 2 類から 5 類感染症に分類される 国内交流派遣事業 (北海道富良野市) 小学 6 年生派遣
令和 6 年 3 月	しらさわグリーンパーク野球場一部改修 (エアコン設置・トイレ洋式化、室内照明 LED 化) 本宮市歴史文化収蔵館 (旧：しらさわカルチャーセンター) オープン 白沢公民館大規模改修完成、再オープン
令和 6 年 4 月	英国ロンドンのケンジントン&チェルシー王室特別区と友好都市を締結
6 月	旧高木地区公民館跡地をたかぎ保育所駐車場として整備
7 月	荒井地区公民館の耐震補強改修工事完了 国内交流派遣事業 (北海道富良野市) 小学 6 年生派遣
8 月	本宮方部学校給食センターの炉筒煙管ボイラー更新完了
9 月	本宮市ふれあい美術館 (旧本宮市ふれあい文化ホール) オープン
令和 7 年 1 月	本宮第一中学校体育館の照明 LED 改修工事完了
1 月	ハンドボール リーグ H の公式戦を誘致 (北國ハニービー)
3 月	しらさわグリーンパーク野球場ラバーフェンス改修工事完了

旧本宮町教育沿革

昭和28年 9月 (1953)	町村合併促進法公布
昭和29年 3月 (1954)	本宮町教育委員会設置、本宮町・荒井村・青田村・仁井田村合併
4月 (1954)	本宮町立本宮保育所設立（矢来）～定員 100 名
昭和30年 4月 (1955)	本宮中学校の校名を改称し、本宮第一中学校とする 本宮第二中学校開設、高木が本宮町に編入合併
昭和31年 3月 (1956)	本宮第二中学校舎完成、岩根村本宮町に編入合併
昭和37年 3月 (1962)	県立本宮高等学校新校舎完成
昭和38年 3月 (1963)	本宮町公民館新館完成
昭和39年10月 (1964)	町民プール完成（仁井田字吹上）
昭和40年 4月 (1965)	本宮第二中学校完成、開校（荒井字団子森） 本宮第二中学校・岩根中学校統合
昭和41年 4月 (1966)	五百川小学校発足
昭和43年 1月 (1968)	本宮方部学校給食センター完成、4月より給食開始
4月 (1968)	本宮児童館開設
昭和45年 4月 (1970)	高木小学校が本宮小学校へ統合
5月 (1970)	第二保育所開所
昭和46年 3月 (1971)	本宮小学校校舎完成
昭和47年 4月 (1972)	五百川幼稚園開設
昭和49年 3月 (1974)	本宮第一中学校校舎完成
昭和50年 2月 (1975)	岩根小学校校舎完成
昭和51年 4月 (1976)	第三保育所開所
昭和54年 4月 (1979)	第四保育所開所
昭和55年 3月 (1980)	本宮第二児童館完成
4月 (1980)	岩根幼稚園開設
6月 (1980)	歴史民俗資料館～旧東北電力建物改築開館
昭和56年 1月 (1981)	荒井、仁井田体育館完成
4月 (1981)	第二保育所完成
昭和57年 4月 (1982)	五百川小学校校舎完成
昭和58年 3月 (1983)	岩根幼稚園園舎完成
4月 (1983)	県立本宮高等学校新校舎に移転（高木井戸上）
昭和60年 7月 (1985)	町民憲章、花・木・鳥制定
11月 (1985)	第一保育所完成
昭和61年 8月 (1986)	役場新庁舎完成（万世）
昭和63年 5月 (1988)	共同福祉施設（サンライズもとみや）完成
平成 2年 6月 (1990)	町史編纂事業始まる
平成 3年 5月 (1991)	本宮小学校分離新設校建設に関する答申
平成 5年 7月 (1993)	本宮町総合体育館完成
10月 (1993)	(財)本宮町文化スポーツ振興事業団設立
平成 6年 7月 (1994)	本宮体育館完成
8月 (1994)	夏季巡回ラジオ体操会全国放送（9月より平成9年3月まで毎月1回早朝ラジオ体操実施）
平成 7年10月 (1995)	第50回国民体育大会リハーサル大会 第50回国民体育大会ハンドボール大会開催 （成年男子一部・成年女子）
平成 8年 6月 (1996)	荒井の太々神楽復活発表会
平成 9年 3月 (1997)	町民プール完成(温水)4月19日よりオープン
4月 (1997)	五百川・岩根幼稚園2年保育開始

平成10年	2月(1998)	本宮方部学校給食センター移転改築完成
	3月(1998)	本宮まゆみ小学校校舎建築着工
	7月(1998)	本宮第一中学校校庭拡張整備完了
	9月(1998)	本宮方部学校給食センター食中毒発生
平成11年	1月(1999)	ボーイスカウト日本連盟福島県第56団復団・入隊式挙行
	1月(1999)	阿武隈川右岸築堤『平成の大改修』事業開始
	4月(1999)	本宮まゆみ小学校開校
平成12年	1月(2000)	本宮まゆみ小学校屋内体育館建築着工
	6月(2000)	本宮小学校屋内体育館改築着工
	10月(2000)	本宮まゆみ小学校屋内体育館建築完成
平成13年	2月(2001)	本宮小学校屋内体育館改築完成
		町民プール天井落下事故(6月8日再開)
	4月(2001)	学校評議員制度開始
	8月(2001)	本宮小学校旧屋内体育館解体
平成14年	4月(2002)	保育所・児童館の所管を教育委員会へ移管
平成15年	1月(2003)	本宮小学校屋上防水工事及びパラペット補強工事完成
	4月(2003)	幼稚園・保育所統一カリキュラムによる保育の実施(4・5歳児)
平成16年	6月(2004)	本宮小学校プールサイド改修工事完成
平成17年	3月(2005)	本宮町次世代育成支援行動計画策定
	9月(2005)	(財)本宮町文化スポーツ振興事業団解散
平成18年	6月(2006)	本宮小学校プール防水塗装工事完成
	9月(2006)	五百川幼稚園屋根改修工事完成

旧白沢村教育沿革

昭和30年 4月 (1955)	白沢村教育委員会設置、4月30日白岩村・和木沢村合併 白岩公民館、和木沢公民館が白沢村公民館となる。
12月 (1955)	糠沢小学校完成
昭和33年12月 (1958)	白沢村青年研修所開設
昭和34年 3月 (1959)	白岩中学校完成
昭和35年 1月 (1960)	和田小学校完成
12月 (1960)	糠沢小学校体育館完成
昭和37年 3月 (1962)	公民館結婚式開始
11月 (1962)	和田小学校、糠沢小学校学校給食開始
12月 (1962)	白岩中学校体育館完成
昭和38年 4月 (1963)	白岩小学校に長屋分校統合
11月 (1963)	白岩小学校学校給食開始
昭和39年12月 (1964)	白岩小学校体育館完成
昭和42年 4月 (1967)	白岩小学校に稲沢分校統合
昭和43年 4月 (1968)	白岩小学校に松沢分校統合
11月 (1968)	白岩小中プール完成
12月 (1968)	村民体育館完成
昭和44年 9月 (1969)	和木沢中学校プール完成
11月 (1969)	和木沢中学校、白岩中学校学校給食開始
昭和45年 4月 (1970)	白沢幼稚園、糠沢・和田・白岩分園開設（141名入園）
昭和47年11月 (1971)	村民運動場完成
昭和48年 1月 (1973)	公民館稲沢分館完成
昭和49年 2月 (1974)	公民館糠沢分館完成
昭和51年 3月 (1976)	公民館白岩分館完成
昭和52年 3月 (1977)	稲沢地域運動場完成
昭和53年 5月 (1978)	白沢村公民館完成
昭和54年 7月 (1979)	糠沢小学校プール完成
昭和55年 4月 (1980)	村民野球場完成
昭和56年 4月 (1981)	和木沢中学校、白岩中学校を統合し白沢中学校開校
7月 (1981)	白沢中学校プール完成
昭和57年 9月 (1982)	松沢地域運動場完成
12月 (1982)	和田小学校体育館完成
昭和58年 3月 (1983)	公民館長屋分館（長屋地区住民センター）完成
3月 (1983)	白岩小学校校舎完成
4月 (1983)	白沢第一保育所開設
昭和59年 2月 (1984)	糠沢小学校校舎完成
4月 (1984)	公民館和田分館（和田新農業構造改善センター）完成
昭和60年 3月 (1985)	和田・白岩幼稚園完成
3月 (1985)	公民館松沢分館（松沢コミュニティーセンター）完成
昭和61年 2月 (1986)	和田小学校校舎完成
2月 (1986)	糠沢幼稚園園舎完成
4月 (1986)	村民テニスコート完成
昭和62年 1月 (1987)	長屋地域体育館完成
4月 (1987)	和木沢地域運動場完成
昭和63年 3月 (1988)	糠沢小学校体育館完成
4月 (1988)	公民館稲沢分館（稲沢産業センター）完成
11月 (1988)	稲沢地域運動場完成

平成元年11月(1989)	ふれあい文化ホール完成
平成 2年 4月(1990)	B & G 白沢海洋センター(村民プール)完成
11月(1990)	総合体育館完成
平成 3年 3月(1991)	公民館白岩分館(産業振興会館)完成
4月(1991)	白沢第二保育所開所
平成 4年 9月(1992)	稲沢地域体育館完成
平成 6年 3月(1994)	しらさわカルチャーセンター完成
4月(1994)	公民館糠沢分館(糠沢集落センター)完成
7月(1994)	しらさわグリーンパーク完成
平成 7年 3月(1995)	柔剣道場完成
3月(1995)	長屋みややま運動場完成
平成 9年 4月(1997)	白沢中学校沖縄修学旅行を開始
7月(1997)	しらさわ夢図書館開館
平成11年 2月(1999)	糠沢小学校増築工事完成
4月(1999)	白沢保育所完成、開所
8月(1999)	シルバースポーツセンター完成
平成14年12月(2002)	第1回白沢村青少年健全育成推進大会開催
平成17年 4月(2005)	塩ノ崎の大ザクラが県天然記念物に指定
12月(2005)	公民館結婚式1,000組達成
平成18年 4月(2006)	しらさわ夢図書館「子どもの読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰
10月(2006)	県北地域市町村対抗軟式野球大会優勝(白沢村チーム)

3 各学校・保育所・幼稚園の経営方針等

【小学校】	校 長	教 頭
(1) 本宮小学校	佐久間 仁	小谷津 卓
(2) 本宮まゆみ小学校	伊 藤 比呂美	本 田 暁 史
(3) 五百川小学校	佐 藤 雅 彦	阿 部 博 之
(4) 岩根小学校	安 藤 靖	後 藤 勇 人
(5) 糠沢小学校	豊 島 美喜子	木 口 記 良
(6) 和田小学校	石 井 隆 博	坂 本 浩 一
(7) 白岩小学校	遠 藤 博	大 内 貴 博

【中学校】	校 長	教 頭
(1) 本宮第一中学校	佐 藤 義 和	木 村 和 義
(2) 本宮第二中学校	山 口 常 夫	浜 本 貴 洋
(3) 白沢中学校	清 水 健 一	岩 野 貴 夫

【幼稚園】	園 長	副園長
(1) 五百川幼保総合施設 幼稚園部	矢 作 祐 子	川 名 恵
(2) 岩根幼稚園	加 藤 美賀子	渡 邊 真由美
(3) 糠沢幼稚園	國 分 美佳子	半 澤 奈 奈
(4) 和田幼稚園		大川原 真 優
(5) 白岩幼稚園		飯 島 知 実

【保育所】	所 長	副所長
(1) 五百川幼保総合施設 保育所部	矢 作 祐 子	川 名 裕 子
(2) みずいろ保育所	遊 佐 和 代	齋 藤 伊 緒
(3) たかぎ保育所	渡 辺 美 和	根 津 美 樹
(4) まゆみ保育所	遠 藤 道 子	大 塚 叔 子
(5) 白沢保育所	國 分 聖 子	渡 辺 衣 英

考える子・思いやりのある子・やりぬく子

～ 夢と希望をはぐくむ学校（目指す学校像） ～

今年度のキーワード：**命・優しさ・感謝・努力**（目指す児童像）

- ・第2次本宮市教育振興基本計画
- ・本宮市学校教育指導の重点
- 自分のよさや可能性を発見し、夢に向かう力の強い子ども

- ・学習指導要領
- 社会に開かれた教育課程
- 主体的・対話的で深い学び
- ・第7次福島総合教育計画

知

考える子

徳

思いやりのある子

体

やりぬく子

- 「わかった！できた！」をふやす子
- なかまと「どうなる？」をためす子
- つぎの「たのしい！」をみつける子

- 心を込めて、あいさつできる子
- 自他を大切にして、助け合う子
- 正しく判断し、けじめをつけられる子

- 進んで運動する子
- 心身ともに健康な子
- 落ち着いて安全に行動する子

1 教員の専門性を生かした指導と個に応じた学びの推進

- 子どもの主体性を引き出す「めあて」の設定
- 少人数教育（TT指導、コース別学習等）の充実

2 協働的な学びの推進とICTの効果的な活用

- 「学びあい」（考え、伝え合い、高め合い）の充実
- タブレット端末、電子黒板等の効果的な活用

3 学習したことの価値や意義を確認し、次の学びにつなげる授業の展開

- 「まとめ・ふりかえり」の充実と学びの活用
- 家庭学習（自主学習）の習慣化と読書の奨励

■ 具体的な数値目標

- ① 授業で「わかった」「できた」と感じる。・・・90%
- ② 理由や方法、感想等を書く、話す。・・・80%
- ③ 友だちと話し合って考えるのが楽しい。・・・80%
- ④ 家庭学習を毎日している。・・・90%
- ⑤ 読書の奨励・・・50冊以上70%、100冊以上10%

1 あいさつ運動の推進

- 学級活動、児童会活動での取組
- 家庭や地域社会の一員としての自覚を育む取組

2 相手を思いやる心を育む学級・学年経営の推進

- 道徳の時間の充実（自己を見つめる場の工夫）
- いじめ・不登校の未然防止、早期発見と迅速な対応

3 集団生活での役割の自覚と責任意識の醸成

- 特別活動での活躍の場の設定と「承認・称賛・奨励」
- 自己有用感を高める主体的・自発的活動の推進

■ 具体的な数値目標

- ① あいさつができる。・・・90%
- ② 学校に来るのが楽しい。・・・90%
- ③ 自分や友だちのよさがわかる。・・・90%
- ④ 友だちは、思いやりがあって優しい。・・・90%
- ⑤ 委員会や当番の仕事に責任をもって取り組んでいる。・・・95%

1 計画的、継続的な体力づくりの推進

- 体を動かす楽しさを感じる教科体育の充実
- 業間運動の効果的な実施と運動の日常化

2 家庭と連携した健康教育、食育の推進

- 早寝・早起き・朝ご飯（基本的な生活習慣）の定着
- ゲーム、メディア利用のルールづくりの推進
- 近視・肥満の予防と治療率（虫歯等）の向上

3 自他の命を守る安全指導の徹底

- 登下校時の安全指導と交通ルール遵守の徹底
- 主体的に判断・行動する力を高める防災教育の推進

■ 具体的な数値目標

- ① 体育の授業が楽しい。・・・90%
- ② 体力テストA+B・・・60%
- ③ 朝食の摂取・・・100%
- ④ 虫歯治療率・・・90%
- ⑤ 交通ルールを守り、安全に登下校している。・・・90%

創立152周年



【フットワーク】子どもに寄り添える教師

自己研鑽に努める教師

【チームワーク】同僚性を大切にする教師

【ネットワーク】子ども・学校・地域を愛する教師

■ 教育のプロとしての資質・能力の向上

- 教師の学び合いが生まれる校内研修の充実
- ふくしまの授業スタンダード、ふくしまの家庭学習スタンダードの活用

子どもが安心して学べる学校

保護者・地域に信頼される学校

教職員が誇りと情熱をもって働ける学校

■ 地域と共にある、開かれた学校づくり

- 学校・学年通信、HP等の双方向型交流ツールとしての活用
- 学校評価、学校関係者評価の実施と公表、積極的な活用
- 学校運営協議会の活性化と地域人材による体験活動の充実

一中学区幼保小中連携

- 「生活の本宮スタイル」の共有化
- 学力向上策の推進と情報共有
- 生徒指導の情報共有
- （不登校対策、規範意識の醸成）
- 特別支援の情報共有、交流活動

めざす学校の姿

～楽しさいっぱい、
笑顔はじけるまゆみ小～

- 子どものよさや可能性を広げる学校
- 信頼され地域とともにある学校

教育目標（令和3年度～令和8年度）

「楽しいこと考えよう！」

～しあわせを創るまゆみっ子（ハピネスクリエーター）の育成～

- ・新学習指導要領「社会に開かれた教育課程」
- ・第7次福島総合教育計画「幸せを紡ぐ県北の教育」
- ・本宮市教育振興基本計画
- ・本宮市学校教育指導の重点「笑顔あふれる共育のまちもとみや」

まゆみっ子につけたい4つの力（キャリア教育の「基礎的・汎用的能力」育成の観点から）

1 コミュニケーション力 （人間関係形成・社会形成能力）



相手の意見をよく聴いて、自分の考えを伝える子の育成
聴き方名人



- 教科・道徳・特別活動で伝え合う力を育てるための継続的指導
- 友達や周りの人とよりよい関係を築くための継続的指導

2 挑 戦 力 （自己理解・自己管理能力）



「やればできる」と考え行動する子の育成
チャレンジの達人



- 子どもの自主性を育む特別活動
- マイ・ノートの継続

3 情報活用力 （課題対応能力）



情報・情報手段をうまく活用する子の育成
情報マイスター



- 情報活用能力の育成
- 情報モラル教育の充実

4 創造（想像）的思考力 （キャリアプランニング能力）



学びや経験を「夢の実現」につなげて考える子の育成
スマイルクリエイター



- 「わたしたちのふるさと本宮」を柱とした教科横断的な学習の推進
- キャリアプランニング能力の育成

重点目標（令和7年度）

実践事項（令和7年度）

めざす教師の姿

- ☆子ども一人一人の学びを最大限に引き出す教師
- ☆子どもの伴走者として学び続け、効力感を育む教師

めざす保護者の姿


- ☆先生との信頼関係を大切にし、共に子どもの成長を見守る保護者
- ☆子どものチャレンジを全力で応援する保護者
- ☆子どもと同じ目線で考え、個性を尊重する保護者

めざす地域の姿

- ☆大人も子どもも気軽に声をかけ合い、元氣なあいさつができる地域（まゆみっ子会の活動充実）
- ☆子どもの安全・安心のため積極的に子どもにかかわる地域

まゆみっ子を支えるベース

令和7年度 本宮市立五百川小学校 学校経営・運営ビジョン

学習指導要領 「生きる力」 知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成 学びに向かう力・人間性等の涵養 第7次福島県総合教育計画 学びの変革：個別最適化、協働的、探究的 夢をかなえる県北の教育 目標達成のために努力し工夫できる子ども 本宮市教育振興基本計画 自分の可能性を広げ、よりよい未来を創造しようとする子ども 地域とともにある学校＝学校運営協議会(信頼・協働) 保護者や地域の願い・思いやり・安全安心な学校	基本理念 未来社会を切り開くための資質・能力の育成		子どもの実態 ○ めあてや目標に向かってがんばることができる。 ○ 友だちや地域のために行動することができる。 ▲ 自ら読書をする事 ▲ 約束やルールを守ること	
	教育目標		資質・能力の育成	
	ドリーム&チャレンジ ともに未来をつくる五百川っ子		基礎的・汎用的能力	
	～夢や希望をもち、地域に貢献する子どもの育成～		○言葉と心でかかわる力 「人間関係形成・社会形成能力」 ○自分を知り見つめる力 「自己理解・自己管理能力」 ○考えてやりとげる力 「課題対応能力」 ○見通す力 「キャリアプランニング能力」	
				

目指す子どもの姿 ～五百川っ子自己マネジメント力(RVPDCA)の育成を通して～					
主体的、協働的に学ぶ子ども		明るく課題にチャレンジする子ども		地域に学び、地域に働きかける子ども	
重点目標・重点実践事項	1 主体的な学びと確かな学力を育む授業実践 ① 子どもの問いや願いが解決・実現する授業 ② 振り返り、達成感をえられる学習活動 2 協働的な学びの充実 ① 国語科「A 話すこと・聞くこと」の指導 ② 児童が互いに伝え合い、認め合いとなる場の設定(言語活動の充実) 3 主体的な学習習慣の確立 ① 自分に合った学習計画を立てることができる力の育成(自学タイム:学習者としての自立) ② 読書習慣の形成(毎朝読、家読の推進)	1 自他のよさを認め合う道徳教育の充実 ① 自分の考えや友達の考えを基に話し合う授業(言語活動の充実) ② 保護者も子どもとともに学ぶ道徳教育 2 体育科の授業充実と行事との関連を図る取組 ① 自己課題を解決できる場の設定(運動身体づくりプログラム、業間の活用) ② ICTや学習シートによる自己変容の可視化 3 一人一人のキャリア形成と、自己実現を図る特別活動の充実 ① 希望や目標の実現に向けて、日常生活をよりよくしようとする態度の育成 ② 学校や学級での集団活動に主体的に参画しようとする態度の育成	1 地域のひと、もの、ことに関わる体験活動の充実 ① 生活科における児童の思いや願いを実現する体験活動 ② 総合的な学習の時間における探究的な学習(企画と実践) 2 学校と家庭、地域ぐるみで目指す素敵なあいさつと言葉遣い ① 児童会委員会・学級による自発的活動の充実 ② PTA活動、見守り隊との協働実践 3 健康で安全な生活ができる自己管理能力の育成 ① 安全な登下校や防災教育の充実(特に東日本大震災、原発事故、水害について) ② 自然体験、ボランティア活動の充実	重点目標・重点実践事項	
	③家庭・地域との連携 ・学校運営協議会との連携、協力 ・企業による学校応援団、地域の方々等の協働、連携による学習活動 ・SSW等の関係機関との連携 ・PTA活動の充実 ・ボランティアの協力 ・学校HPやお便りによる発信 ・アンケートを生かした教育相談、個別面談等の実施				
	達成基準	○ 学習の達成感、満足感の向上 ○ 家庭学習や読書習慣の向上 ○ NRTの平均偏差値前年以上	○ 保護者の道徳の授業参加率の向上 ○ 新体力テスト AB群の増加、DE群の減少 ○ 係活動、児童会活動における自主的な活動の増加		○ 地域貢献の意識の向上 ○ 素敵なあいさつ、言葉遣いの意識の向上 ○ 防災意識の向上

R7 主な改善点

①通知表の前期・後期制(9月末・3月)→7月・12月の個別面談

②運動会スロースタート(開始時刻を1時間程度遅くする)

教育目標 ～岩根で育つことの喜びを～

夢に向かって進み、共に幸せな未来を拓く

こんな学校を目指して！

さあ行こう！もっと「たい」「よう」輝く学校

「誰かのために何かをしたい」「みんなでその夢叶えよう」



たくさんの「やってよかったニャ」が集まる学校に

令和7年度のモットー 「やってよかった！」をたくさん重ねる一年に

感じて動き出す学び



○わかる・できる授業づくり

- ・「〇〇したい」が生まれる授業づくり
- ・「わかった、できた」が実感できる授業づくり

○自分で考えて動き出す学びづくり

- ・学んだことを「使う・工夫する」学びづくり
- ・自分の考えや思いを伝え合う力を高める
- ～ICTスキル向上、たくさんの言葉と出会う読書活動～

よいよく生きる力



○学校全体で取り組む道徳教育

- ・道徳科の「自己を見つめる」時間の充実
- ・「自ら動く」学級会と児童会活動の充実

○自尊感情の育成

- ・異学年交流促進（幼小、縦割り班、登校班、特設部等）
- ・よさの価値付けと「人とつながる言葉」の指導

健やかな体



○自ら健康・安全を考える学び

- ・「しっかり食べる、よく眠る」指導の充実
- ・「自分事」にする安全・防災指導

○教科体育の充実と運動環境づくり

- ・本気で汗をかく体育、仲間と運動する楽しさ
- ・自分の健康を自ら考え、改善する健康生活

いわねっ子ふるさと学習 ～生活科・総合的な学習の時間を核として～

- 地域の「人・もの・こと」に触れて学ぶ
- 社会につながり、発信する
- SDGsの視点から未来を考える

学びを支える 土台

1 温かな学級づくり

- 支え合い、高め合う学級・学年の風土づくり
- 人とのつながりを大切にする学級文化づくり

2 特別支援教育の充実

- 社会への巣立ちを見据えた「生きる力」の育成
- 特別支援の理解促進（職員、児童、保護者 等）

3 取り残さないサポート

- 登校しづらい子への心からの支え
- 柔軟な学習環境づくり

学校と地域をつなぐ積極的な情報提供 ～おたより、ホームページ、関係機関連携 等～

学校を支えて いただく サポート

地域・保護者連携 ～対話ある岩根～

- 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）
- 歴代PTA会長・副会長
- 教師と保護者、保護者間連携
- 幼保小中連携
- 他職種連携（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー 等）
- 行政や警察、各種団体（福祉、安全、スポーツ等）、企業 等
- 学習ボランティア等の充実
- 他 多くの人々の支え

【本宮市】目指す子ども像

- ・ 自分の可能性を広げ、よりよい未来を創造しようとする子ども

【糠沢小】目指す子どもの姿

- ・ 時と場に応じたあいさつができる子ども
- ・ 自分の考えを伝え合うことができる子ども

教育目標【考える子・優しい子・元気な子】

子どもの学ぶ権利が一人残らず保障され、人間力を育む学校

- 子どもの安全・安心を最優先する学校づくり
- 子どもの夢を実現へつなぐ学校づくり
- 子どものよさや可能性を伸ばす学校づくり
- 家庭・地域とつながる学校づくり

【しらさわCS】目指す子どもの姿

- ・ 他者を思いやるこころ豊かな子ども
- ・ 目標達成に向け挑戦する子ども
- ・ 学ぶ力を身に付けた子ども
- ・ 考える力、対話する力を身に付けた子ども
- ・ ふるさとを盛り上げていく子ども
- ・ 積極的に運動する子ども
- ・ 健康及び安全に生活する子ども

【豊かな知性に裏打ちされた確かな学力の育成】

考える子

- 自分の考えをもち、互いに伝え合うことができる子。
- 問いを見出し、課題を解決することができる子。
- 学習を振り返り、これからの学習にいかすことができる子。
- 年間を通して読書に親しむことができる子。

＜実践内容＞

- ◎ 協働的な学びと探究的な学びで子どもを育てます。
 - ・ 子ども主体の「めあて」の設定
 - ・ 「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業の実践自分の考えをもち、互いに伝え合うことができる子どもの育成
 考える・話す・聞く・表現する
- ◎ 個別最適化された学びで一人一人の可能性を伸ばします。
 - ・ 振り返りの場の確保(学習内容の定着を図る時間・特に算数科)
 - ・ ICT機器活用の充実
- ◎ 家庭学習の習慣化と読書活動の充実を図ります。
 - ・ 自己マネジメント力の育成を目指した家庭学習の充実
 - ・ 学校司書や読書ボランティア等との連携を図った図書館教育の充実

＜評価・チェック項目＞

- ◇ 自分の考えを積極的に表現するとともに、友達との学び合いの中から、自分の考えを深めることができる。
 - ・ 授業研究会、互見授業 ・ 活用力育成シートの活用
 - ・ 各種学力検査の活用 ・ 児童・教員アンケートの実施(年2回)
- ◇ 学習を振り返る場と ICT 活用の場の確保を通して、これからにいきる学びの力を育てることができる。
 - ・ 振り返りの時間の設定、スキルタイム等の活用
 - ・ ICT 機器の活用、研修の推進
- ◇ 自己マネジメント力をいかし、家庭学習に取り組むことができる。
 - ☞ 学年×10分+10分
 - ・ 家庭学習カード、家庭学習・生活チェックシートの活用
 - ・ メディアコントロールデーや家庭学習定着週間の設定
- ◇ 読書活動の推進 ・ 年間を通した読書活動の充実

【よきパートナー】 家庭・関係機関「学校への熱い想い」

- 学校からの情報発信と家庭の願いの把握に努めます。
(学校アンケートの実施と公表) → 地域に開かれた学校づくり
- 家庭学習の習慣化を図ります。
→ 時間と場所を決め、いつも同じ時間に同じ場所で
- 保護者・関係機関の協力を積極的に受け入れます。
- 「安全・安心な生活」の実現に努めます。

自己表現ができる子ども

【自らを律し、相手を思いやる人間関係力の育成】

優しい子

- めあてをもって最後までやり抜くことができる子。
- 時と場に応じたさわやかなあいさつができる子。
- 相手の気持ちを考え、思いやりをもって接することができる子。
- ルールを守ってみんなのために奉仕することができる子。

＜実践内容＞

- ◎ 自分を生かし認め合う集団活動を進めます。
 - ・ 互いのよさを認め、表現する場の設定
 - ・ 異学年交流の積極的推進自他のよさを認め合い、他者を思いやる子どもの育成
 あいさつ・「ありがとう」・「ごめんさい」
- ◎ 体験活動の場を設定し、他教科・領域との関連を図ります。
 - ・ 一人一人のキャリア形成と自己実現を図る体験活動
 - ・ 外部講師の積極的活用と地域との交流
 - ・ 道徳的な判断力・表現力・実践意欲の育成
- ◎ 各活動において、めあてをもってやり抜く態度を育てます。
 - ・ 各活動のねらい・意義の指導と意欲の喚起
 - ・ 実施後の自己評価の実施

＜評価・チェック項目＞

- ◇ 相手の気持ちや立場を理解し、仲良く助け合うことができる。
 - ・ アンケート「あなたの心の中に失礼します」、Q-U 検査の実施(年2回)
 - ・ 教育相談や個別懇談の実施
- ◇ 相手意識をもって、あいさつや温かい交流をすることができる。
 - ・ 朝の会・帰りの会、学級活動、道徳科での取組
 - ・ 体験活動での交流
- ◇ 自分で決めたことを粘り強くやり遂げることができる。
 - ・ マイノートの活用
 - ・ 日々の学校生活の振り返り

【和と協働】 教職員「最大の教育環境は教師」

- 教師の同僚性を構築し、指導力の向上を図ります。
- 教育専門職としての使命感・重責を自覚し研修に励みます。
- 伸びやかなるをほめ認めることで、児童の向上心を育みます。
- 教師・子ども・保護者が互いに支え合う学級づくりに努めます。
- 教育相談の充実に努め、積極的な生徒指導を推進します。
- 「不祥事ゼロ」の継続に全力で立ち向かいます。

【自ら健康な生活をつくる元気力の育成】

元気な子

- 体力を向上し、元気に生活することができる子。
- 健康の理解を深め、よい生活習慣を身に付けることができる子。
- 食の理解に努め、感謝の心をもつことができる子。
- 安全に留意し、規則正しい生活をするすることができる子。

＜実践内容＞

- ◎ 教科体育や体育的行事の充実を図り、体力・運動能力を高めます。
 - ・ 各種校内記録会に向けた自己目標の設定と練習の奨励
 - ・ 持久力、走力、柔軟性、敏捷性を高める運動身体づくりプログラムの実践自分の目標に向かって諦めずがんばり続ける子どもの育成
 目標設定・振り返り・自己の変容の見える化
- ◎ 健康な生活を推進します。
 - ・ 感染症やう歯予防、肥満解消等保健指導の充実・実践
 - ・ 「食」「放射能」「防災」に関する指導の充実
 - ・ 「早寝・早起き・バランスのよい朝ご飯」の励行
- ◎ 安全・安心な生活と交通事故ゼロを目指します。
 - ・ 自分の命は自分で守る態度の育成(危険予知と危険回避能力の育成)
 - ・ 保護者、地域、関係機関との安全指導の連携
 - ・ 集団登校や下校指導の充実

＜評価・チェック項目＞

- ◇ 各種校内記録会やチャレンジタイムの自己目標を達成している。
- ◇ 新体力テストの数値が、県平均よりも上回っている。
 - ・ 本校の課題の確認と対応
- ◇ 健康・衛生管理に注意している。
 - ・ 健康観察(ハンカチ・ティッシュ等の確認)
- ◇ 早寝・早起き・バランスのよい朝ご飯が身に付いている。
 - ・ 調査の実施(年2回)結果の周知、啓発
- ◇ 食育指導を継続し望ましい食習慣を身に付けることができる。
 - ・ 栄養技師との連携
- ◇ 各種行事後の振り返りを通して、安全・防災意識を高めることができる。

【地域に輝く糠沢っ子】 地域・学区「地域があり学校がある」

- 子どもたちとの活動に地域の教育力を積極的に取り入れます。
→ 地域人材の活用・地域行事への協力、CSの活用
- 地域と協力して子どもの安全・安心を守ります。
→ 交通教室の実施や見守り隊等との連携
- 同一中学校区の教育連携を密にします。
→ 幼保小中連携・情報交換

令和7年度本宮市立和田小学校経営ビジョン

しらすわCSが目指す子どもの姿

- 他者を思いやる心豊かな子ども
- 目標達成に向け挑戦する子ども
- 学ぶ力を身につけた子ども
- ふるさとを盛り上げていく子ども
- 積極的に運動する子ども
- 健康及び安全に生活する子ども
- 考える力、対話する力を身につけた子ども

令和7年度学校経営基本方針

- 1 授業改善に真摯に取り組み、個別最適な学習と協働的な学習の充実を図る。
- 2 全教育活動でキャリア教育を推進し、基礎的・汎用的能力を育成する。
- 3 保護者、地域と連携を密にし、望ましい学習習慣、生活・安全習慣を育成する。（あいさつを基盤に）
- 4 和田小の伝統、地域の文化を生かし、未来に向かって前進する創造性を育成する。
- 5 人権意識、服務倫理意識を高め、いじめ見逃しゼロ、不祥事ゼロの取組を充実する。

教 育 目 標

- よく考える子ども
- 心豊かな子ども
- たくましい子ども

～ 夢をもち、自他の幸せを考えながら、未来を拓く子ども ～

【第7次福島県総合教育計画】

【本宮市学校教育指導の重点】

「目指す子どもの姿」「自分の可能性を広げ、よりよい未来を創造しようとする子ども」

- 未来を切り拓く資質・能力の育成
- 豊かな人間性や社会性の育成
- 健康な体と運動能力の育成

育てたい子どもの資質・能力

認め合い 学び合う子ども

<高めたい力>

- 自分の考えをもつ。 ○説明する。話し合う。
- 目標をもち、努力を続ける。

自分の考えをもち、伝え合う

相手のことを考え、思いやりのある行動をする

めあてに向かって体をきたえる

1 各教科で考えを言葉で表し、伝え合う力の育成

- ・ 言語活動の充実
発達段階に応じたICTの活用
自分の考えを書く時間の確保
学び合いの場の授業への位置づけ
- ・ 基礎・基本の確実な定着
個別指導の充実（音読・くりあがり・九九の定着/AIドリル活用）
国・算単元テスト80点以上（85%）
振り返りの時間の確保（5分）
授業スタンダードの活用・学習の仕方の活用

2 学びを支える学習の基盤作り

- ・ 発達段階に応じた「学び方」「学習規律」の育成
主体的な学習を促す学び方の掲示
主体的に家庭学習に取り組む態度の育成（学年×10分+10分）
- ・ 想像力を育む読書指導
読書時間の確保（学校週2回、家庭1日10分）
多読賞（低:80冊 中50冊 高30冊）の達成40%

1 お互いを思いやり、認め合う態度の育成

- ・ よりよい人間関係、自己肯定感を育てる学級作り
QUの活用、おもいやりの木の実践
情報モラルの指導100%、SOSの出し方教育やSST
いじめを許さないメッセージの発信（「私の宣言」実施 4月/10月）
生活アンケートによる相談・指導（月1回）
教職員による称賛（一人1日1回以上）
- ・ 交流活動の充実
縦割り班活動、隣接学年活動、特別支援交流、幼小交流

2 道徳教育・学級会活動（1）の充実

- ・ 道徳科授業の充実
問題解決的な授業の実践、体験活動との関連
考え議論する時間の確保（10分）
参観日等での道徳の授業の公開（年1回）
- ・ 学級や学校の集団活動に参画する態度の育成
学級活動(1)折り合いをつける話し合い（年3回以上）

1 自己の能力を知り、めあてに向かって努力しようとする態度の育成

- ・ 日常的な体力づくりと各種記録会の実施
フルマラソン、なわとび、外遊びカードの活用
新体力テストの総合評価Cランク以上（65%）
各種記録会達成目標
水 泳 低:5m 中:15m 高:25m 各60%
持 久 走 低:40km 中:60km 高:80km 各80%
なわとび 低:両足1分 中:二重10回 高:二重20回 各80%
逆上がり 低:40% 中:60% 高80%
- ・ 柔軟性、筋持久力、敏捷性の向上
運動身体づくりプログラムの確保（体育で毎時5分以上）

2 心身の健康の保持増進のための生活習慣の習得

- ・ 生活リズムチェックの実施（年7回）
睡眠習慣の定着（就寝→下学年9時前、上学年9時半）
就寝（80%）、夜8時までのメディア使用（80%）
- ・ 養護教諭、栄養技師、歯科衛生士等とのTT授業の実施（2回以上）
う歯の治療（90%）

社 会 に 開 か れ た 教 育 課 程

キャリア教育の充実

すべての教育活動において、キャリア教育推進のための基盤となる4つの能力の育成を図る
☆人間関係形成・社会形成能力 ☆自己理解・自己管理能力
☆課題対応能力 ☆キャリアプランニング能力

コミュニティスクールの機能の活用

☆効果的な教育課程の編成 ☆各種行事等の計画や調整

1 地域を知り、良さや課題に気づき、自分ができることを行う教育活動の展開

- ・ 体験的な学習を推進します。 ・地域人材を活用します。（米、どろいもづくり）
- ・ 地域のために行動します。（ふるさとのためにできることを行う 2時間以上）

2 地域とつながる学校づくり

- ・ 地域との連携、協働により「社会に開かれた教育課程」を推進します。
（PTA、学校運営協議会、和田地域づくり振興会、社会福祉協議会、和田幼稚園、等）

主な達成基準例

- ①県・全国学力調査（県平均点+α）
- ②研究授業の実施（年1回以上）

主な達成基準例

- ①いじめ見逃し0
- ②QUアンケート満足度群（80%以上）
- ③道徳参観授業の実施

主な達成基準例

- ①新体力テスト（前年度+1%）
- ②う歯治療率（90%以上）
- ③肥満出現率（12%以下）

令和7年度 本宮市立白岩小学校 学校経営・運営ビジョン

○目指す学校像

- ・歌声の響く学校
- ・子どもが笑顔で登校する学校
- ・互いに高め合い、夢や希望を語れる学校
- ・安心、安全で家庭や地域から信頼される学校

○学校経営の方針

- 1 子どもを中心に据えた経営
- 2 保護者・地域と教育目標や運営ビジョンを共有する経営
- 3 教職員組織としての教育力を発揮した経営

教育目標

かしこく、たくましく、共によりよく生きる白岩の子
○かしこく（知） ○やさしく（徳） ○たくましく（体）

自ら考え、ともに学ぶ
力を育てる

自他のよさを認め尊重
する心を育てる

ねばり強い心と健康
な身体を育てる

しらさわ学校運営協議会が目指す方向性

【しらさわ学校運営協議会がCSで目指す姿】
・ふるさと白沢を愛し誇りに思う子どもを育てる
・地域と共に子どもの夢や希望を育む学校をつくる
・「地域の子」を協働して守り育てる地域をつくる

【しらさわ学校運営協議会が目指す子ども像】
自他の多様性を認め、変化に対応し、自己実現に向けて
ねばり強く歩む子ども
【しらさわ学校運営協議会が目指す子どもの姿】
・他者を思いやるこころ豊かな子ども
・目標達成に向け挑戦する子ども
・学ぶ力を身に付けた子ども
・考える力、対話する力を身に付けた子ども
・ふるさとを盛り上げていく子ども
・積極的に運動する子ども
・健康及び安全に生活する子ども

目指す児童像

「互いのよさを認め合い、夢に向かって高め合う白岩の子」

地域とともにある学校

自ら考え、ともに学ぶこどもの育成

- ◇漢字・算数テスト（学期末実施）
各学年80点以上の児童80%以上
- ◇標準学力テスト（NRT）
アンダーアチーバー：0

- 1 日々の授業の充実・改善
(1) 調査結果の吟味と有効活用（分析と考察による授業実践）
(2) 基礎・基本の定着
(3) 読解力・活用力の育成（リーディングスキルの向上）
(4) ICTの効果的な活用
(5) 互見授業の推進（「学びの革新」授業デザインの活用）
- 2 知識と体験の結びつきの重視
(1) 体験活動を取り入れた学習の充実
(2) 地域や関係機関の人材活用
- 3 読書活動、言語活動の充実
(1) しらさわ夢図書館との連携
(2) 「白岩小三十選」の推進

自他のよさを認め尊重して行動するこどもの育成

- ◇豊かな人間関係づくり
いじめ見逃し0・早期発見・早期対応、不登校0
- ◇生徒指導・特別支援教育
協議会における児童の共通理解及び研修の実施

- 1 豊かな人間関係づくり
(1) 発達支持的生徒指導を生かしたいじめや不登校の未然防止
(2) 一人一人の居場所がある学級づくり
(3) 情報モラル教育の充実（情報モラル教室の実施）
- 2 基本的な生活習慣の習得
(1) あいさつ、返事の習慣づけ
(2) 「。」で終わる話し方の習慣づけ
(3) 時と場に応じた言動の習慣づけ
- 3 生徒指導・特別支援教育の充実
(1) 今日的課題の解決に結び付ける研修の実施
(2) 教育的ニーズに応じた就学指導の充実
(3) 教育相談体制の充実

ねばり強い心と健康な身体をもったこどもの育成

- ◇新体力テストの結果
体力合計点の全国平均を超える
- ◇よりよい生活習慣
個に応じた自己マネジメント能力の育成

- 1 自分なりのめあてに向かった運動の充実
(1) 業間や昼休みを活用した運動能力向上の推進
(2) 「体力向上推進計画」に基づいた体力の育成
(3) 体力向上に向けた自己目標の設定と練習の奨励
- 2 望ましい生活習慣の習得
(1) 歯みがき運動、むし歯治療の徹底（う歯受診率100%）
(2) 個に応じた肥満防止・解消指導等の充実
(3) 食育に関する講話（食育講座）の実施と給食指導の充実
(4) 防災意識及び実践力の向上
(5) 規則正しい（早寝・早起き・朝ご飯・メディア）生活習慣の確立

- ◇家庭学習の習慣化
1日平均「10分×学年+10分」以上
- ◇Q-Uテストの結果分析・活用
学級満足度の数値維持・向上
- ◇道徳科の授業参観の実施
- ◇学級集会学期1回の実施

ともに学び合える学級・学習集団づくり

- 1 自己マネジメント力の向上
(1) 学校生活と家庭生活の往還（「家庭学習スタンダード」等の活用）
(2) メディアコントロールの推進（情報モラル教室による正しい知識の習得）
- 2 道徳・特別活動を重視した学級経営
(1) 「考える道徳」「議論する道徳」の実践
(2) 自発的時事的な活動を促す学級活動の推進

◎社会に開かれた教育課程の実現に向けて

- (1) 保護者や学校運営協議会、関係機関との協働体制づくり
- (2) 地域の特色を生かした教材・人材の積極的な活用（地域と連携したキャリア教育の充実）
- (3) 双方向性を考慮した幼小中交流の実施
- (4) 学校だよりや学年だより、学校サイトによる「学校の今」の発信、保護者アンケート・学校関係者評価の実施

関係団体との連携

〇PTA 〇白沢中学校区幼小中 〇しらさわ学校運営協議会 〇本宮市関係機関
〇児童相談所 〇民生・児童委員 〇白岩駐在所 〇交通安全協会 〇交通安全母の会
〇消防団
〇学校医関係

令和7年度 本宮市立本宮第一中学校 学校経営・運営ビジョン

本宮市教育委員会指導の重点

<目指す子どもの姿>

自分の可能性を広げ、よりよい未来を創造しようとする子ども

- 未来を切り拓く資質・能力の育成
- 豊かな人間性や社会性の育成
- 健康な体と運動能力の育成

教育目標

知性を高め、徳性をみがき、心身ともに健全な生徒を育成する

- ◎ 自ら学び、心身をきたえる生徒
- 正しく判断し、実践する生徒
- 思いやりがあり、協力する生徒
- 郷土を愛し、勤労を尊ぶ生徒

めざす学校像

誇りを持ち、活力に満ちた本宮一中

- 母校に誇りを持ち、躍動する本宮一中
- よさや可能性を認め、共に伸びる本宮一中
- 地域から学び、地域と共に歩む本宮一中

めざす教師像

生徒と共に生きる喜びを共有し、学び続ける教師

「笑顔」「研学」「品格」

本年度の実践事項

可能性を広げ、豊かな人生の創り手となる力の育成

- 「学びの変革」による資質・能力の確実な育成
 - ・ 学習意欲を高める学習課題の設定
 - ・ 個に応じた指導と学びが深まるための工夫
 - ・ 複雑な社会の課題を主体的に解決する力の育成
 - ・ 「協働的な学び」「探究的な学び」の実践
 - ・ 目的に応じたICTの活用
- 自己マネジメント力の育成
 - ・ 「6つの約束」の徹底
 - ・ 「数学クラブ」の活用推進
 - ・ 紙とデジタルを効果的に活用した家庭学習の充実
- 特別支援教育の充実
 - ・ 個別の支援計画等を活用した障がいに応じた指導
 - ・ 多様な学びの場や交流及び共同学習の充実

創造性にあふれ、挑戦し続ける力の育成

- 望ましい人間関係の育成
 - ・ 教育活動全体を通じた「五つの心」の育成
 - ・ あいさつの励行
 - ・ QUを活用した望ましい学級集団づくり
 - ・ 学校行事を通じた自尊感情の育成
- 自主性の育成
 - ・ リーダーの養成
 - ・ 生徒による自主的活動の場の設定
 - ・ 責任を明確にした係活動の推進
- キャリア教育の推進
 - ・ 1年時からの望ましい職業観の育成
 - ・ 年間指導計画を作成しての計画的推進
 - ・ 自分を見つめ、将来に目を向ける指導の工夫

心と体の健康マネジメント力の育成

- 豊かな心の育成
 - ・ 教育活動全体を通じた道徳性の育成
 - ・ 「考え議論する道徳」の充実
 - ・ 主体的に判断、選択する場の設定
 - ・ 体験活動や学校行事の活性化
- 健康な体の育成
 - ・ 健康安全意識の高揚
 - ・ 規則正しい生活習慣づくり
 - ・ う歯治療率100%の達成
 - ・ スポーツテストの結果の分析と向上策
- 学びのセーフティネットの充実
 - ・ カウンセリングマインドに基づく相談の推進
 - ・ スペシャルサポートルーム（SR）の設置
 - ・ SC、SSWと連携した教育相談

- 情報の提供と学校公開
 - ・ 学校だよりの発行
 - ・ HPでの情報発信
 - ・ 授業等の公開

- 学校評価の充実
 - ・ 評価結果の活用
 - ・ 学校評価部会の充実

- 学校支援事業の活用
 - ・ 積極的な活用
 - ・ 環境整備の充実

- 幼保・小・中の連携
 - ・ 共通実践の強化
 - ・ 情報交換の活発化

- 関係機関との連携
 - ・ 行政機関との連携
 - ・ 警察との連携

- 地域との連携
 - ・ 学校運営協議会

花には水を 人には思いやりを 自分には高い志を

教育目標

健康 ～ たくましい心身の鍛練

立志 ～ 学び続ける強い意志と実践

共生 ～ 思いやりと感謝の心

めざす学校の姿

めざす生徒の姿

めざす教師の姿

地域と共に、魅力ある学校

本宮市 自分のよさや可能性を発見し
夢に向かう子ども

人間性豊かな教師

伸びが実感できる学校

共に未来を創造する生徒

ほめて励まし認めて伸ばす教師

重点目標・実践事項

未来を創りだす生徒の育成

高い志をもつ生徒の育成

仲間と共に高めあう生徒の育成

- 1 新しい時代に必要な資質・能力の育成
 - 見通し(What・How・Goal)が明確な授業の推進
- 2 安全と健康への意識の高揚
 - 危険予測回避能力の育成と保健衛生の習慣化

- 1 自己マネジメント力の育成
 - 生活記録帳によるタイムマネジメント能力の育成
- 2 キャリア教育の充実
 - 1年:地域学習、2年:職場体験、3年:福祉体験
によるキャリアプランニング能力の育成

- 1 自分事としてとらえる道徳教育の推進
 - ローテーション授業と道徳授業の実践共有
- 2 友達や物を大切にする集団づくり
 - グループエンカウンター(仲間作り活動)の実施

基盤となる教育活動

- 基本的な生活習慣の確立 (保護者との連携によるSNS、時間管理、食育、口腔環境)
- 積極的な生徒指導の推進 (称賛・承認・奨励)

- 思考力・判断力・表現力の向上(読書・書く活動)
- 教育相談の充実と不登校の未然防止 (SC、SSW等の関係機関との連携)

- 情報発信と学校公開の推進
 - ・ 情報発信(学校・学年通信、もとみやスクールeネット、メール、授業・学校行事の公開)

- 幼保・小・中・高との連携
 - ・ 教育委員会主催の学力向上・生徒指導・体力向上委員会における取組

- 学校評価の充実
 - ・ 教育目標具現化のための評価と改善(生徒・保護者・教職員)

- ・ 学校運営協議会、PTA及びPTA顧問会との情報交換

令和7年度
学校経営・運営ビジョン
＜本宮市立白沢中学校＞

＜保護者の願い＞
生徒一人一人を大切に、学力の向上と心の教育（道徳教育）に力を入れてほしい。

目指す学校像

- 生徒一人一人のよさを認め伸ばす学校
- 自ら考え、自ら学ぶ生徒を育む学校
- 生徒に豊かな心と社会性を育む学校
- 健康でたくましく生きる生徒を育む学校

教育目標

志学 深思 健康

目指す生徒像

- 自ら考え、自ら学ぶ生徒
- 自己の生き方を見つめ、主体的に行動する生徒
- 心身ともに健康で、人間性豊かな生徒

令和7年度 本宮市学校教育の重点

【目指す子どもの姿】「自分の可能性を広げ、よりよい未来を創造しようとする子ども」

- 未来を切り拓く資質・能力の育成
- 豊かな人間性や社会性の育成
- 健康な体と運動能力の育成

目指す教師像

生徒が主役
～生徒のために～

- 生徒、保護者、地域に信頼される教師
- 生徒理解に努め、一人一人の能力を伸ばす教師
- 自己研鑽に努め、互いに高め合う教師
- 教育に情熱をもち、生徒とともに歩む教師

＜合言葉＞
やれる できる やりとげる！

本年度の重点

自己マネジメント力の育成

学力の向上に努めます
＜学びプロジェクト＞

豊かな心を育てます
＜心プロジェクト＞

生徒の自主性・主体性の育成

たくましい身体を育てます
＜体プロジェクト＞

(Plan)
(Do)

＜努力実践事項＞

- 育成する資質・能力を意識した「主体的・対話的で深い学び」の実現による、生徒個々の学力向上を図ります
 - 「指導・学習の個別化」と「協働的な学び」の充実
 - 少人数の指導と ICT 等を生かした個に応じた指導の充実
 - ④ ⑤ ⑥ を大切に、学ぶ喜びを実感する「わかる・できる」授業の実践
- 自己マネジメント力を高め、自ら学びに向かう力を育成します
 - スケジュール手帳の活用による自己マネジメント力の育成
 - 基礎学力テスト等、家庭での自主学習を促す取組の充実
 - 各種学力調査やテストの分析による客観的な実態把握
 - 各種検定受検による資格取得の奨励
- 読書活動・読書指導の充実を図ることにより、読書習慣を身に付けさせます。
 - 学年別「必読図書」による「朝読タイム」の質的向上
 - 学校図書館・夢図書館の学習活用と「家読」の充実

＜努力実践事項＞

- 様々な活動等を通して、豊かな人間性や社会性を育てます。
 - 望ましい人間関係を醸成する学級づくりの充実
 - 自己肯定感・有用感の醸成による不登校の予防
 - 生命の尊重、思いやりの心、協力する態度の育成を目指した道徳教育の充実（考え・議論する道徳）
 - 生徒の社会性を育む職場体験、奉仕活動の推進
- 生徒一人一人を大切に、キャリア教育を充実させることにより、将来の自己実現を支援します。
 - 自己の生き方の探求と進路指導の充実
 - 一人一人のニーズに応える教育相談の充実
- 生徒の自主性や主体性を育てます。
 - 全校的なあいさつ運動の推進
 - 生徒の主体性を伸ばす生徒会活動の推進、及び地域の特性を生かした体験活動の充実

＜努力実践事項＞

- 生徒一人一人の将来の自己実現を支える、健康な身体をつくります。
 - 健康・安全教育の推進
 - ・食育、生活習慣づくり、性教育、薬物乱用防止教育 等
 - 授業と体育的行事を通じた体力づくりの実践
 - 防災教育・放射線教育の推進
 - デジタルコントロールによる生活習慣の改善
- 体育的行事や部活動を通して、体力・表現力を育成するとともに、豊かな人間性を育成します。
 - 主体的な活動姿勢の醸成
 - 生涯にわたって親しめるスポーツ・文化の奨励
 - 生徒主体の校内体育大会の実施
- 対外的なスポーツ大会等への積極的な参加を奨励し、体力の向上を図ります。
 - 市の体育的行事への参加等

主な目標指標

評価

②：めあて（目標）をもつ
③：自分の言葉で表現する
④：まとめ（振り返り）をしっかりする

全国学力・学習状況調査、ふくしま学力調査、NRTにおいて、全国及び県平均レベルを目指します。

評価

学校評価において、高い評価を目指します。
（全体平均 85 % 以上、全項目 80 % 以上）

評価 (Check & Action)

新体力テストのすべての種目において、全国及び県平均レベルを目指します。

教育活動全体を支える基盤づくり（保護者・地域とともに）

- ◇ 基本的生活習慣の確立（あいさつ、返事、言葉遣い、時間、食育）
- ◇ 交通安全や学校事故等の未然防止（安全教育、関係機関との連携）
- ◇ キャリア教育の推進（学校・家庭・地域の連携推進、目的意識を重視した進路指導）
- ◇ 家庭学習の充実（時間確保と質的向上）
- ◇ 情報モラル教育の充実（家庭と連携したメディアコントロールと情報モラルの育成）
- ◇ 開かれた学校としての相互理解と連携強化（CS：コミュニティ・スクール、情報発信、参観）
- ◇ 体力・運動能力の向上
 - ・主体的な体育的行事の実施
 - ・部活動への積極的な参加

令和7年度 みずいる保育所経営・運営ビジョン

自分なりの力を発揮し、様々な環境に主体的に関わり夢をもっている子ども

(令和7年度 本宮市保育所幼稚園の重点目標 ・ 基本的生活習慣の育成 ・ 人と関わる力の育成 ・ 健全な心と身体の育成)

保育方針

【めざす保育所の姿】

- ・安全・挨拶・笑顔を大切にする保育所
- ・子ども一人一人に応じた適切な援助ができる保育所
- ・温かな雰囲気の中にも規範意識をもち、保護者や地域に信頼される保育所
- ・家庭・地域とつながり地域の子育て拠点となる保育所

- ・発達や学びの連続性を図り、子どもの興味・関心に基づいた直接的・間接的な体験を重視した活動を展開できるよう環境構成を工夫し、総合的な保育を行う中で幼児の健やかな育成に努める
- ・発達過程を考慮しながら、健康・安全など生活に必要な基本的生活習慣の育成に努める
- ・家庭・地域との連携を基本に、一人一人の発達や特性に応じた適切な保育・教育を実施するよう努める

【めざす保育士の姿】

- ・人間性豊かで幼児・保護者に信頼される保育者
- ・幼児理解に努め、一人一人に応じた保育をすることで子どもの夢を育んでいく保育者
- ・自己研鑽に励み、専門職としての自分を磨く保育者

保育の目標

基本的生活習慣の育成

自分で考えて行動する子ども（知）

- ◎主体的に取り組む心情・意欲・態度（重点目標）
- ◇基本的生活習慣の自立
- ◇最後まで諦めずやり遂げる子どもの育成
- ◇道徳性・規範意識の芽生え
- ◇思考力の芽生え
- ◇身近な環境に触れ、好奇心や探求心を育む

（市重点目標）人と関わる力の育成

（保育目標）心豊かな子ども（徳）

- ◎人との関わりを通した豊かな心の育成（重点目標）
- ◇挨拶のできる子どもの育成
- ◇自分の感情や意思を表現できる子どもの育成
- ◇様々な人と関わる力の育成
- ◇言葉による伝え合いのできる子どもの育成

健全な心と体の育成

明るく元気な子ども（体）

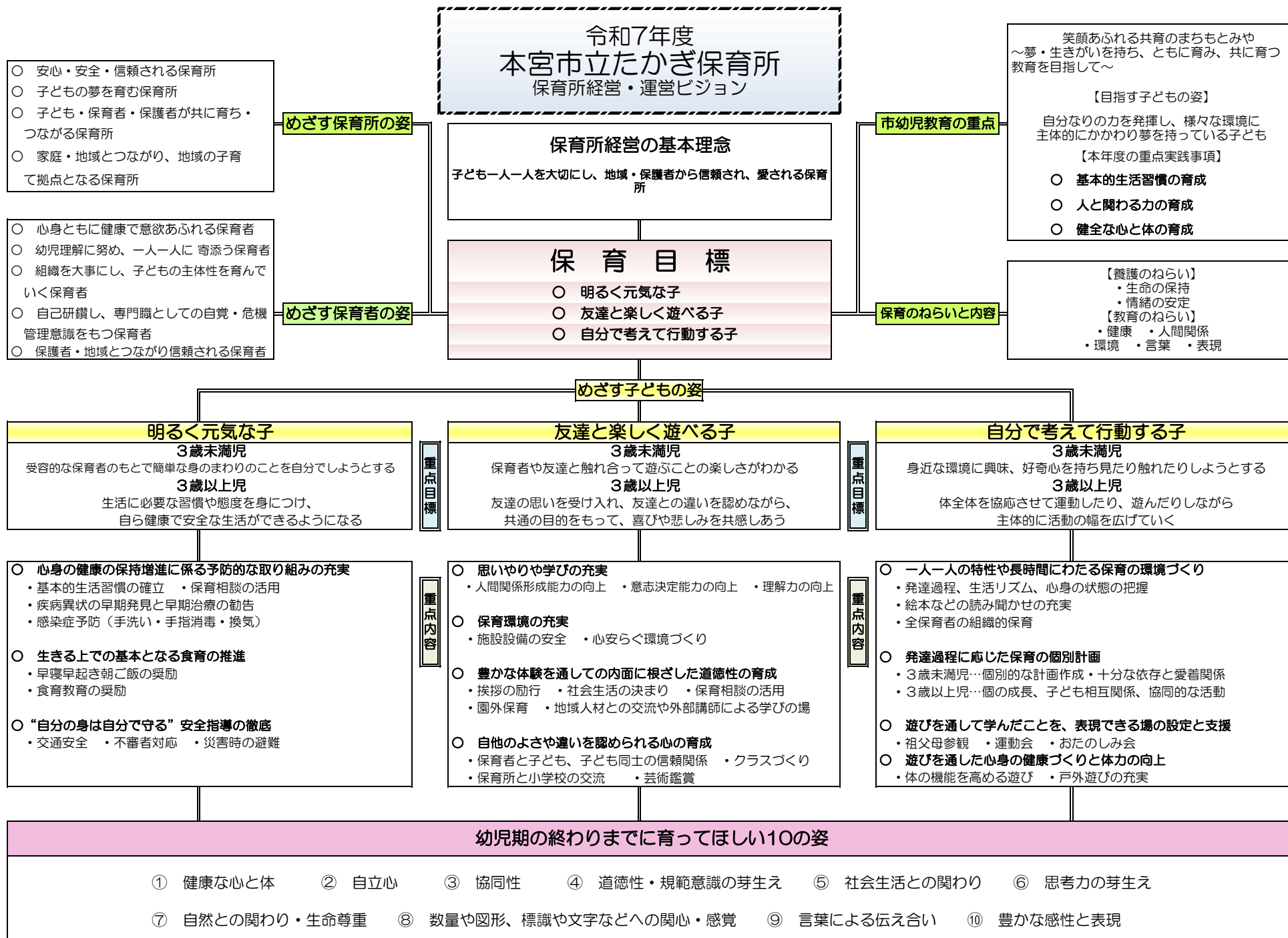
- ◎遊びを通して体を動かす意欲の育成（重点目標）
- ◇充実感をもって生活することのできる子どもの育成
- ◇自ら体を動かす楽しさを味わう
- ◇絵本に親しみ感性と表現力を育む

【家庭・地域・関係機関等との連携】

- ◇保育だより・クラスだよりの定期的発行
- ◇健康チェックカードの恒常的利用による健康管理
- ◇家族読書活動の推進（「家族読書」おすすめ図書100選・モトム号・ドリーム文庫の活用等）
- ◇教育委員会、保健・福祉関係（要保護児童等対策地域協議会）等、行政機関との連携強化、及びスクールソーシャルワーカー（SSW）との連携による気になる幼児への適切な支援

【幼・保・小・中学校の連携】

- ◇幼保小中の連携の推進（学校体験・職業体験・心の教育委員会・学力向上委員会健康・体力向上委員会・中学校区による取り組みの強化）
- ◇授業公開の交流・研修会等への参加



令和7年度
本宮市立まゆみ保育所
保育所経営・運営ビジョン

めざす保育所の姿

- 安全・安心・信頼される保育所
- 子どもの夢を育む保育所
- 子ども・保育所・保護者・小中学校・地域が繋がり、地域の子育ての拠点となる保育所

めざす保育者の姿

- 心身共に健康で意欲にあふれる保育者
- 幼児理解に努め、一人一人に応じた保育により、子どもの主体性を育ていく保育者
- 組織を大事にしながら、互いに専門職としての自覚をもち、自己研鑽に励む保育者

保育所運営の基本方針

・子ども一人一人の良さや可能性を見つけ、それを伸ばさせる創意工夫に満ちた保育活動を推進します。

保 育 目 標

- 自分で考えて行動する子
- 思いやりのあるやさしい子
- 明るく元気な子

遊びや環境を通しての総合的な保育

目指す子どもの姿

自分なりの力を発揮し、様々な環境に主体的に関わり、夢をもっている子ども

市幼児教育の重点

本宮市幼稚園・保育所教育指導の基本理念
笑顔あふれる共育のまちもとみや

～夢・生きがいをもち、共に育み、
共に育つ教育を目指して～

- ① 人との関わりを通じた豊かな心の育成
- ② 体を動かす遊びを通じた健やかな身体の育成
- ③ 一人一人の育ちに合った教育の推進
- ④ ニーズに応じた地域子育て支援の充実

保育のねらいと内容

- 養護に関わるねらい
 - ・生命の保持
 - ・情緒の安定
- 教育に関わるねらい
 - ・健康
 - ・人間関係
 - ・環境
 - ・言葉
 - ・表現

基本的生活習慣の育成
自分で考えて行動する子（知）

- ・基本的生活習慣が自立する子どもの育成
- ・話を聞く力や伝え合う力の育成
- ・好奇心や探求心、思考力の芽生えの育成
- ・最後までやり遂げる子どもの育成
- ・あいさつができる子どもの育成

人と関わる力の育成
思いやりのあるやさしい子（徳）

- ・人や物へ興味や関心をもち関わる子どもの育成
- ・葛藤や協同体験を通し協力し合う子どもの育成
- ・豊かな体験を通し規範意識がもてる子どもの育成
- ・自他のよさや違いを認められる心の育成

健全な心と体の育成
明るく元気な子（体）

- ・身体を動かす気持ちよさを味わえる子どもの育成
- ・絵本に親しみ、心地よさや想像力を味わえる子どもの育成
- ・明るく元気に生活できる子どもの育成

保育信念の確立と研修に励む保育者

家庭と共に育む開かれた保育所

地域や家庭との連携と融合

— 保育目標 —

明るく元気な子ども・心豊かな子ども

～学びの芽生えを大切にする保育～

<目指す保育所>

- ・安全、安心で信頼される保育所
- ・子どもの夢を育む保育所
- ・地域の子育ての拠点となる保育所

本宮市

<目指す子どもの姿>

自分なりの力を発揮し、様々な環境に主体的に関わり夢をもっている子ども

<目指す保育士の姿>

- ・自己研鑽に励む保育士
- ・幼児理解に努める保育士
- ・子どもの主体性を育む保育士
- ・信頼され心身共に健康な保育士

自立心の
芽生え

社会性の
芽生え

探求心の
芽生え

<運営方針>

- ・一人一人に応じた保育
- ・幼児主体の総合的な保育
- ・家庭や地域に開かれた保育
- ・危機管理意識の高い保育

重点目標

- * 養護と教育を一体化し発達に応じた保育の充実
- * 発達に必要な経験を考慮した遊びと環境構成の充実

自立心の芽生えと育成

(身近なものと関わり感性が育つ)

- 生活に必要な習慣や態度を身につけ食への関心を高めていく。
- 感じたことや思ったことを保育者や友達と言葉でやりとりを楽しむ。
- 自分でできそうなことをやろうとする。

社会性の芽生えと育成

(身近な人と気持ちが通じ合う)

- 保育者や友達と触れ合って遊ぶ喜びを感じる。
- 行動範囲を広げ様々な体験をしていく。
- 生活の中で簡単な決まりがあることに気づく。

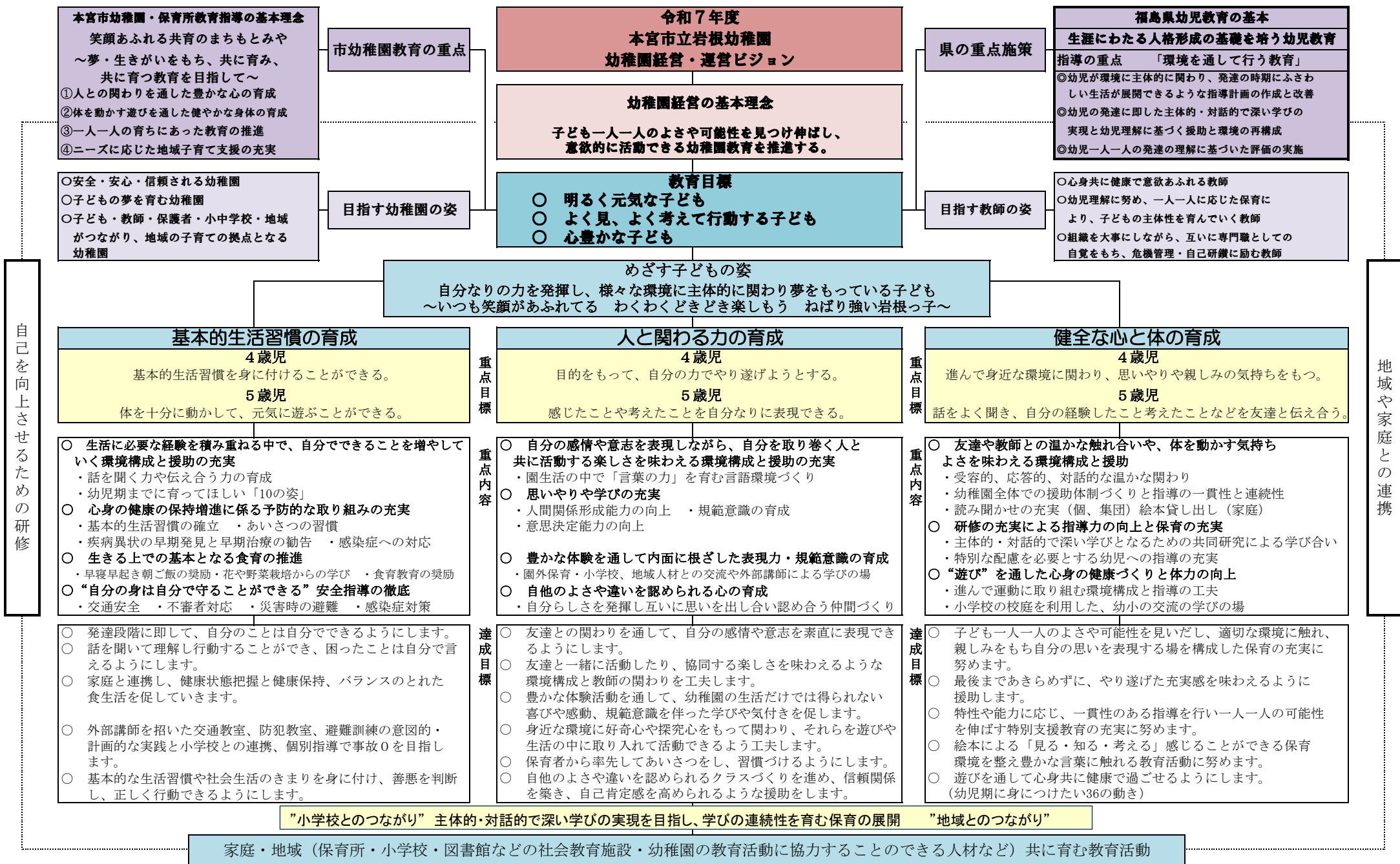
探求心の芽生えと育成

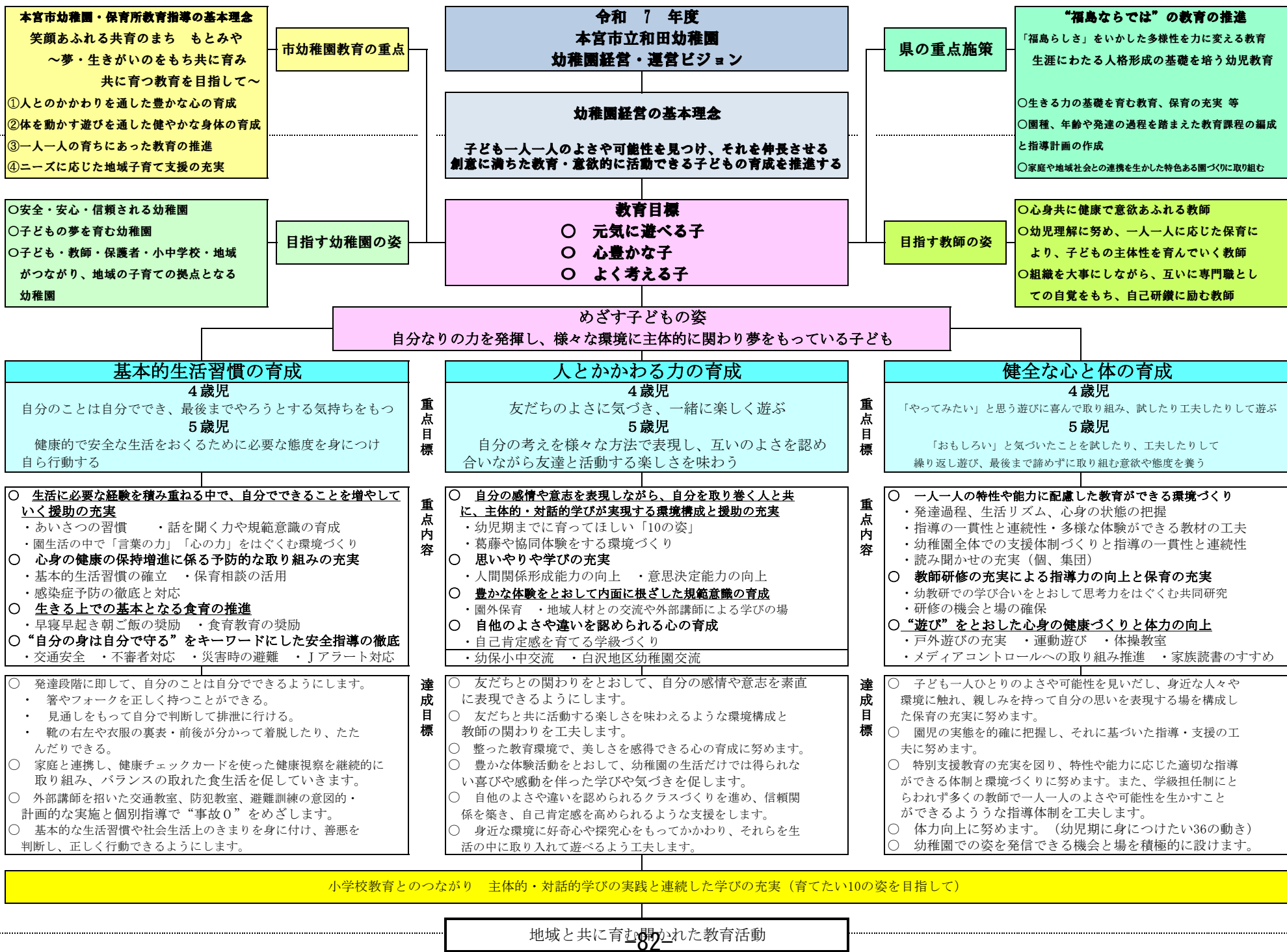
(健やかに伸び伸びと育つ)

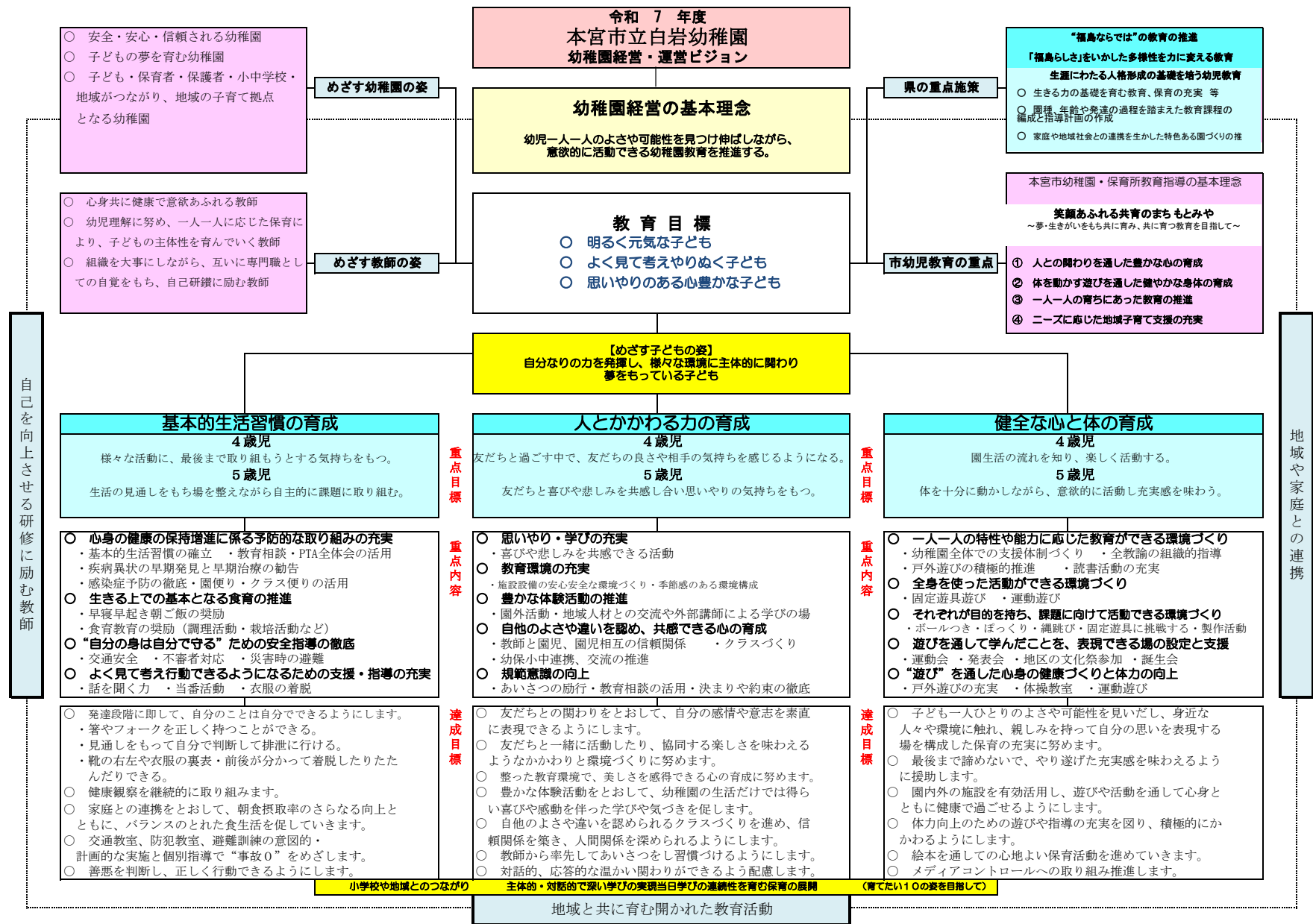
- 伸び伸びと体を動かし運動機能を高めていく。
- 自分から環境に関わろうとする意欲をもつようになる。
- 安心して生活したり遊んだりする。

令和7年度 本宮市立五百川幼保総合施設 経営・運営ビジョン









4 教育委員会所管施設一覧

【幼保学校課所属機関】

施 設 名	所 在	電話番号
本宮小学校	〒969-1121 本宮市本宮字館ノ越 48 番地	33-2044
本宮まゆみ小学校	〒969-1155 本宮市本宮字舞台 1 番地	63-2205
五百川小学校	〒969-1104 本宮市荒井字西畑 1 番地 1	33-2461
岩根小学校	〒969-1106 本宮市岩根字下年神 12 番地	39-2010
糠沢小学校	〒969-1204 本宮市糠沢字原 23 番地	44-2006
和田小学校	〒969-1205 本宮市和田字学校前 1 番地	44-2219
白岩小学校	〒969-1203 本宮市白岩字馬場 193 番地 1	44-2005
本宮第一中学校	〒969-1155 本宮市本宮字懸鉄 15 番地	33-2249
本宮第二中学校	〒969-1104 本宮市荒井字団子森 28 番地	33-3235
白沢中学校	〒969-1203 本宮市白岩字柳内 835 番地	44-2009
みずいろ保育所	〒969-1118 本宮市本宮字下台 77 番地 1	34-5881
たかぎ保育所	〒969-1101 本宮市高木字大学 80 番地 1	33-5131
まゆみ保育所	〒969-1155 本宮市本宮字反町 12 番地 1	33-1611
白沢保育所	〒969-1204 本宮市糠沢字五味内 211 番地	44-3117
五百川幼保総合施設	〒969-1104 本宮市荒井字山神 23 番地 1	33-4370
岩根幼稚園	〒969-1106 本宮市岩根字下年神 92 番地 1	39-2109
糠沢幼稚園	〒969-1204 本宮市糠沢字原 23 番地	44-3116
和田幼稚園	〒969-1205 本宮市和田字学校前 3 番地	44-3115
白岩幼稚園	〒969-1203 本宮市白岩字馬場 166 番地	44-2216

【文化スポーツ振興課所属機関】

施 設 名	所 在	電話番号
中央公民館	〒969-1129 本宮市本宮字矢来 39 番地 1	24-1930
青田地区公民館	〒969-1107 本宮市青田字行人段 14 番地 1	33-2684
青田農業構造改善センター		
荒井地区公民館	〒969-1104 本宮市荒井字茶園 5 番地	33-2012
仁井田地区公民館	〒969-1103 本宮市仁井田字寺下 15 番地	33-2661
高木地区公民館	〒969-1101 本宮市高木字舟場 8 番地 1	33-2408
岩根地区公民館	〒969-1106 本宮市岩根字上土渕 6 番地	39-2111
岩根農業構造改善センター		
白沢公民館	〒969-1203 本宮市白岩字堤崎 500 番地	44-2350
白沢公民館和田分館	〒969-1205 本宮市和田字久保 171 番地	44-3521
白沢公民館糠沢分館	〒969-1204 本宮市糠沢字原 241 番地	44-2355
白沢公民館白岩分館	〒969-1203 本宮市白岩字関根 73 番地 3	44-2092
白沢公民館長屋分館	〒969-1206 本宮市長屋字小山 34 番地	44-2382
白沢公民館稲沢分館	〒969-1201 本宮市稲沢字見切田 53 番地	44-2007

施 設 名	所 在	電話番号
白沢公民館松沢分館	〒969-1202 本宮市松沢字池平 36 番地	44-3103
歴史民俗資料館（休館中）	〒969-1131 本宮市本宮字南町裡 130 番地	—
本宮市ふれあい美術館	〒969-1203 本宮市白岩字堤崎 494 番地の 44	44-3185
サンライズもとみや	〒969-1129 本宮市本宮字矢来 39 番地 4	24-1930
歴史文化収蔵館	〒969-1205 本宮市和田字牛ヶ平 272 番地 3	44-2350
しらさわ夢図書館	〒969-1203 本宮市白岩字堤崎 500 番地	44-2112
総合体育館	〒969-1101 本宮市高木字黒作 1 番地	34-2131
多目的グラウンド	〒969-1101 本宮市高木字黒作 1 番地	—
庭球場	〒969-1101 本宮市高木字黒作 1 番地	—
みんなの原っぱ運動広場	〒969-1101 本宮市高木字黒作 1 番地	—
白沢体育館	〒969-1203 本宮市白岩字堤崎 318 番地の 1	44-4255
荒井体育館	〒969-1104 本宮市荒井字茶園 5 番地	—
仁井田体育館	〒969-1103 本宮市仁井田字寺下 15 番地	—
長屋体育館	〒969-1206 本宮市長屋字小山 34 番地 1	—
稲沢体育館	〒969-1201 本宮市稲沢字見切田 55 番地	—
白沢運動場	〒969-1203 本宮市白岩字堤崎 494 番地 44	—
神座運動場	〒969-1105 本宮市関下字東原 7 番地	—
青田運動場	〒969-1107 本宮市青田字来ノ池 55 番地	—
荒井運動場	〒969-1104 本宮市荒井字茶園 5 番地	—
仁井田運動場	〒969-1103 本宮市仁井田字寺下 15 番地	—
和木沢運動場	〒969-1205 本宮市和田字大木内 93 番地イ号	—
長屋みやま運動場	〒969-1206 本宮市長屋字宮山 21 番地 5	—
稲沢運動場	〒969-1201 本宮市稲沢字五百田 43 番地	—
松沢運動場	〒969-1202 本宮市松沢字宮前 35 番地 1	—
しらさわグリーンパーク	〒969-1204 本宮市糠沢字石神 61 番地	44-4555
白沢野球場	〒969-1204 本宮市糠沢字五味内 230 番地	—
本宮市民プール	〒969-1155 本宮市本宮字舞台 36 番地	34-3003
白沢 B & G 海洋センター	〒969-1203 本宮市白岩字堤崎 318 番地 1	44-3318
白沢庭球場	〒969-1203 本宮市白岩字堤崎 458 番地 1	—
白沢柔剣道場	〒969-1203 本宮市白岩字柳内 835 番地 2	—
白沢シルバースポーツセンター	〒969-1205 本宮市和田字牛ヶ平 268 番 3	—
子ども屋外プール	〒969-1155 本宮市本宮字舞台 1 番地	—
屋内運動場（まゆみアリーナ）	〒969-1105 本宮市関下字東原 5 番地 1	—
コミュニティ交流広場 パークゴルフ場	〒969-1101 本宮市高木字長瀬地内	34-6064
恵向グラウンド・ゴルフ場	〒969-1104 本宮市荒井字恵向 121 番地 6	24-5517

幼保学校課所属機関

【本宮小学校】

(明治6年9月9日創立)

所 在	本宮市本宮字舘ノ越 48 番地			
校 舎	第 1 期工事	昭和 44 年 3 月	鉄筋コンクリート造 3 階建 (第 3 校舎)	
		平成 22 年 3 月	新校舎建設のため解体 (1,087 m ²)	
	第 2 期工事	昭和 45 年 3 月	鉄筋コンクリート造 3 階建 (第 1 校舎)	
		平成 20 年 8 月	新校舎建設のため解体 (1,534 m ²)	
	第 3 期工事	昭和 46 年 3 月	鉄筋コンクリート造 3 階建 (第 2 校舎)	1,587 m ²
		平成 20 年 3 月	改修 (耐震補強)	
	第 4 期工事	昭和 53 年 12 月	鉄筋コンクリート造 3 階建 (1 階吹抜)	
		平成 22 年 3 月	新校舎建設のため解体 (166 m ²)	
	改 築	平成 21 年 10 月	鉄筋コンクリート造 2 階建	3,732 m ²
	計			5,319 m ²
屋内体育館	新 築	平成 13 年 2 月	鉄骨造 2 階建	1,356 m ²
プ ー ル	アルミプール	昭和 50 年 6 月	1 面 (25m×15m)	375 m ²
			1 面 (幼児 25m×10m)	250 m ²
	プール管理棟	昭和 50 年 6 月	コンクリートブロック造平屋建 (機械室)	27 m ²
		昭和 60 年 8 月	軽量鉄骨造平屋建 (便所・更衣室)	53 m ²
そ の 他	屋 外 便 所	平成 22 年 12 月	鉄筋コンクリート造平屋建	16 m ²
校 地	敷 地 面 積	30,157 m ²		
	位 置	北緯 37° 31' 13" 東経 140° 24' 13" 標高 211.2m		

【本宮まゆみ小学校】

(平成 11 年 4 月 1 日創立)

所 在	本宮市本宮字舞台 1 番地			
校 舎	新 築	平成 11 年 3 月	鉄筋コンクリート造 2 階建	5,093 m ²
屋内体育館	新 築	平成 12 年 10 月	鉄筋コンクリート造 2 階建	1,299 m ²
そ の 他	機 械 室	平成 11 年 3 月	鉄筋コンクリート造平屋建	65 m ²
	物置・屋外便所	平成 11 年 11 月	木造平屋建	71 m ²
校 地	敷 地 面 積	28,878 m ²		
	位 置	北緯 37° 30' 55" 東経 140° 23' 19" 標高 221.4m		

【五百川小学校】

(昭和 41 年 4 月 1 日創立)

所 在	本宮市荒井字西畑 1 番地 1			
校 舎	第 1 期工事	昭和 55 年 3 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	2, 225 m ²
	第 2 期工事	昭和 56 年 3 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	307 m ²
	第 3 期工事	昭和 57 年 2 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	405 m ²
	増 築	平成 26 年 2 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	43 m ²
		平成 26 年 2 月	西校舎耐震補強改修	
		平成 26 年 10 月	東校舎耐震補強改修	
	計			2, 980 m ²
屋内体育館	新 築	昭和 57 年 2 月	鉄骨造 2 階建 (1 階 1, 000 m ² 2 階 97 m ²)	1, 097 m ²
プ ー ル	アルミプール	昭和 59 年 8 月	1 面 (25m×15m)	375 m ²
	プール管理棟	昭和 59 年 8 月	軽量鉄骨造平屋建 (機械室・便所・更衣室・倉庫)	75 m ²
そ の 他	物 置	平成 25 年 2 月	軽量鉄骨造平屋建	40 m ²
	屋 外 便 所	昭和 57 年 12 月	ブロック造平屋建	6 m ²
校 地	敷 地 面 積	19, 930 m ²		
	位 置	北緯 37° 29′ 44″ 東経 140° 23′ 35″ 標高 228. 8m		

【岩根小学校】

(明治 7 年 1 月 15 日創立)

所 在	本宮市岩根字下年神 12 番地			
校 舎	第 1 期工事	昭和 50 年 1 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	1, 674 m ²
		平成 21 年 12 月	耐震補強改修・増築	50 m ²
	増 築	平成 21 年 3 月	鉄筋コンクリート造 2 階建	657 m ²
	増 築	平成 24 年 3 月	鉄筋コンクリート造 (1 階配膳室)	18 m ²
	増 築	平成 24 年 3 月	鉄骨造 3 階建	725 m ²
	計			3, 124 m ²
屋内体育館	新 築	平成 27 年 2 月	鉄筋コンクリート造平屋建	1, 667 m ²
プ ー ル	アルミプール	昭和 50 年 6 月	1 面 (25m×11m)	275 m ²
		昭和 63 年 5 月	1 面 (低学年用 15m×3. 7m)	56 m ²
	プール管理棟	昭和 50 年 6 月	軽量鉄骨造平屋建 (機械室)	14 m ²
校 地	敷 地 面 積	12, 545 m ²		
	位 置	北緯 37° 28′ 55″ 東経 140° 20′ 58″ 標高 231. 0m		

【糠沢小学校】

(明治6年11月18日創立)

所 在	本宮市糠沢字原 23 番地			
校 舎	第 1 期工事	昭和 59 年 2 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	2,023 m ²
	増 築	平成 11 月 2 月	鉄筋コンクリート造 2 階建	776 m ²
			鉄骨造 2 階渡り廊下	54 m ²
	計			2,853 m ²
屋内体育館	新 築	昭和 62 年 12 月	鉄骨造 2 階建	741 m ²
プ ー ル	アルミプール	昭和 54 年 4 月	1 面 (25m×11m)	275 m ²
		昭和 63 年 5 月	1 面 (低学年用 9m×5.5m)	49 m ²
	プール管理棟	昭和 54 年 7 月	軽量鉄骨造平屋建	79 m ²
			(機械室・便所・更衣室・倉庫)	
そ の 他	物 置	昭和 59 年 5 月	軽量鉄骨造平屋建	13 m ²
			軽量鉄骨造平屋建	12 m ²
			軽量鉄骨造平屋建	20 m ²
校 地	敷地面積 16,113 m ²			
	位 置	北緯 37° 29' 40" 東経 140° 25' 44" 標高 235m		

【和田小学校】

(明治6年12月10日創立)

所 在	本宮市和田字学校前 1 番地			
校 舎	新 築	昭和 61 年 3 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	2,435 m ²
屋内体育館	新 築	昭和 57 年 12 月	鉄骨造 2 階建	724 m ²
プ ー ル	アルミプール	昭和 54 年 7 月	1 面 (25m×10m)	250 m ²
		昭和 54 年 5 月	1 面 (低学年用 9m×5.5m)	49 m ²
	プール管理棟	昭和 50 年 6 月	軽量鉄骨造平屋建 (機械室・更衣室)	51 m ²
そ の 他	物 置	平成 27 年 8 月	鉄骨造平屋建	41 m ²
校 地	敷地面積 17,222 m ²			
	位 置	北緯 37° 31' 37" 東経 140° 26' 37" 標高 284.0m		

【白岩小学校】

(明治6年8月20日創立)

所 在	本宮市白岩字馬場 193 番地 1			
校 舎	新 築	昭和 57 年 9 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	3,602 m ²
屋内体育館	新 築	平成 5 年 3 月	鉄骨造 2 階建	1,095 m ²
		令和 4 年 10 月	災害復旧改修	
プ ー ル	コンクリートプール	昭和 50 年 6 月	1 面 (25m×13m)	325 m ²
	(FRP 仕上げ)	平成 元年 4 月	1 面 (低学年用 10m×8m)	80 m ²
	プール管理棟	平成 元年 4 月	軽量鉄骨造平屋建	80 m ²
			(機械室・更衣室・トイレ)	
校 地	敷地面積	18,457 m ²		
	位 置	北緯 37° 30' 10"	東経 140° 28' 27"	標高 231.0m

【本宮第一中学校】

(昭和 22 年 4 月 1 日創立)

所 在	本宮市本宮字懸鉄 15 番地			
校 舎	第 1 期工事	昭和 48 年 2 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	1,677 m ²
	第 2 期工事	昭和 49 年 3 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	2,631 m ²
		平成 27 年 2 月	北校舎耐震補強改修	
		平成 28 年 10 月	南校舎耐震補強改修	
	技 術 室	昭和 57 年 11 月	鉄骨造平屋建	448 m ²
	計			4,756 m ²
屋内体育館	新 築	平成 6 年 7 月	鉄筋コンクリート造 (旧本宮体育館)	3,285 m ²
			(平成 21 年 4 月より本宮体育館を体育館とする。)	
柔 剣 道 場	新 築	昭和 59 年 12 月	鉄骨造平屋建	350 m ²
そ の 他	屋 外 便 所	平成 11 年 3 月	鉄骨造平屋建	23 m ²
	更 衣 室	昭和 57 年 9 月	木造平屋建	63 m ²
	連 絡 通 路	平成 25 年 7 月	鉄骨造 2 階建	235 m ²
校 地	敷地面積	54,863 m ²		
	位 置	北緯 37° 31' 02"	東経 140° 23' 30"	

【本宮第二中学校】

(昭和 40 年 4 月 1 日創立)

所 在	本宮市荒井字団子森 28 番地			
校 舎	新 築	平成 25 年 7 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	3,750 m ²
	技 術 室	平成 25 年 7 月	鉄骨造平屋建	150 m ²
	計			3,900 m ²
屋内体育館	新 築	平成 25 年 2 月	鉄筋コンクリート造平屋建	1,219 m ²
柔 剣 道 場	新 築	昭和 63 年 12 月	鉄骨造平屋建	380 m ²
プ ー ル	コンクリートプール	昭和 46 年 7 月	1 面 (25m×15m)	375 m ²
	プール管理棟	昭和 46 年 7 月	コンクリートブロック造平屋建 (機械室・便所・更衣室)	73 m ²
校 地	敷 地 面 積	41,397 m ² (平成 29 年 11 月 19,280 m ² 拡張)		
	位 置	北緯 37° 29' 05" 東経 140° 22' 01"		

【白沢中学校】

(昭和 56 年 4 月 1 日創立)

所 在	本宮市白岩字柳内 835 番地			
校 舎	第 1 期工事	昭和 55 年 3 月	鉄筋コンクリート造 2 階建	889 m ²
	第 2 期工事	昭和 56 年 3 月	鉄筋コンクリート造 3 階建	2,965 m ²
	技 術 室	昭和 56 年 3 月	鉄筋コンクリート造平屋建	202 m ²
	増 築	平成 3 年 3 月	鉄骨造	129 m ²
	増 築	平成 8 年 12 月	鉄筋コンクリート造 2 階建	636 m ²
		平成 25 年 11 月	耐震補強改修	
	計			4,821 m ²
屋内体育館	新 築	昭和 56 年 3 月	鉄骨造 2 階建	1,311 m ²
		平成 28 年 2 月	耐震補強改修	
プ ー ル	コンクリートプール	昭和 56 年 7 月	1 面 (25m×15m) (FRP 仕上げ)	375 m ²
	プール管理棟	昭和 56 年 7 月	軽量鉄骨造平屋建 (機械室・更衣室・便所)	90 m ²
校 地	敷 地 面 積	52,610 m ²		
	位 置	北緯 37° 30' 17" 東経 140° 27' 02" 標高 299.0m		

【みずいろ保育所】

開 設	令和 4 年 7 月 1 日		
所 在	本宮市本宮字下台 77 番地 1		
園 舎	新 築	令和 4 年 6 月 鉄骨造平屋建	1,057.90 m ²
園 地	敷地面積 4,619 m ²		
定 員	1 1 6 名		

【たかぎ保育所】

開 設	令和 3 年 7 月 1 日		
所 在	本宮市高木字太字 80 番地 1		
園 舎	新 築	令和 3 年 5 月 鉄骨造平屋建	1,078.23 m ²
園 地	敷地面積 2,646 m ²		
定 員	1 2 8 名		

【まゆみ保育所】

開 設	令和 2 年 2 月 1 日		
所 在	本宮市本宮字反町 12 番地 1		
園 舎	新 築	令和元年 12 月 鉄骨造平屋建	1,080.85 m ²
園 地	敷地面積 4,350.15 m ²		
定 員	1 2 8 名		

【白沢保育所】

開 設	平成 11 年 4 月 1 日		
所 在	本宮市糠沢字五味内 211 番地		
園 舎	新 築	平成 11 年 3 月 鉄骨造平屋建	639 m ²
園 地	敷地面積 2,598 m ²		
定 員	7 1 名		

【五百川幼保総合施設】

開 設	平成 24 年 4 月 1 日		
所 在	本宮市荒井字山神 23 番地 1		
園 舎	新 築	平成 24 年 3 月 鉄骨造平屋建	1,625 m ²
	既存園舎	平成 13 年 3 月 鉄骨造平屋建（第 2 園舎）	194 m ²
園 地	敷地面積 8,584 m ²		
定 員	幼稚園部 1 4 0 名 保育所部 1 6 6 名		

【岩根幼稚園】

開設	昭和 55 年 4 月 1 日		
所在	本宮市岩根字下年神 92 番地 1		
園舎	新 築	昭和 57 年 12 月 鉄骨造平屋建	301 m ²
	増 築	昭和 61 年 1 月 鉄骨造平屋建（テラス部）	16 m ²
	増 築	平成 22 年 2 月 鉄骨造平屋建	139 m ²
園地	敷地面積 1,894 m ²		
定員	4 歳（60 名） 5 歳（60 名）		

【糠沢幼稚園】

開設	昭和 45 年 4 月 1 日		
所在	本宮市糠沢字原 23 番地		
園舎	新 築	昭和 60 年 12 月 鉄骨造平屋建	355 m ²
	増 築	平成 9 年 6 月 鉄骨造平屋建	113 m ²
園地	敷地面積 1,493 m ²		
定員	4 歳（60 名） 5 歳（60 名）		

【和田幼稚園】

開設	昭和 45 年 4 月 1 日		
所在	本宮市和田字学校前 3 番地		
園舎	新 築	昭和 60 年 1 月 鉄骨造平屋建	355 m ²
園地	敷地面積 3,077 m ²		
定員	4 歳（30 名） 5 歳（30 名）		

【白岩幼稚園】

開設	昭和 45 年 4 月 1 日		
所在	本宮市白岩字馬場 166 番地		
園舎	新 築	昭和 60 年 1 月 鉄骨造平屋建	555 m ²
園地	敷地面積 4,975 m ²		
定員	4 歳（60 名） 5 歳（60 名）		

(放課後児童クラブ実施施設)

【第 2 児童館】

開 設	昭和 55 年 5 月 1 日
所 在	本宮市本宮字花町 33 番地 1
園 舎	新 築 昭和 55 年 3 月 31 日 鉄骨造平屋建 220 m ²
敷 地	面 積 1,493 m ²

【もとみや放課後児童クラブ】

開 設	平成 11 年 4 月 1 日
所 在	本宮市本宮字館ノ越 48 番地 (本宮小学校内)
学 区	本宮小学校
定 員	おおむね 120 名

【まゆみ放課後児童クラブ】

開 設	平成 11 年 4 月 1 日
所 在	本宮市本宮字舞台 1 番地 (本宮まゆみ小学校内)
学 区	本宮まゆみ小学校
定 員	おおむね 80 名

【五百川放課後児童クラブ】

開 設	平成 11 年 4 月 1 日
所 在	本宮市荒井字西畑 1 番地 1 (五百川小学校内)
学 区	五百川小学校
定 員	おおむね 80 名

【岩根放課後児童クラブ】

開 設	平成 11 年 4 月 1 日
所 在	本宮市岩根字下年神 12 番地 (岩根小学校内)
学 区	岩根小学校
定 員	おおむね 80 名

【糠沢放課後児童クラブ】

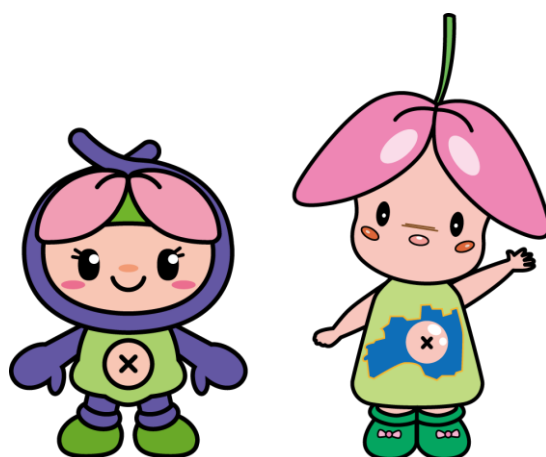
開 設	平成 17 年 4 月 1 日
所 在	本宮市糠沢字原 241 番地（白沢公民館糠沢分館内）
学 区	糠沢小学校
定 員	おおむね 4 0 名

【和田放課後児童クラブ】

開 設	平成 17 年 4 月 1 日
所 在	本宮市和田字久保 171 番地（白沢公民館和田分館内）
学 区	和田小学校
定 員	おおむね 4 0 名

【白岩放課後児童クラブ】

開 設	平成 17 年 4 月 1 日
所 在	本宮市白岩字馬場 296 番地 1（白岩コミュニティセンター内）
学 区	白岩小学校
定 員	おおむね 4 0 名



4 社会教育施設・社会体育施設の概要

(1) 社会教育施設

【中央公民館】 Tel24-1930

所 在	本宮市本宮字矢来 3 9 番地 1
建 築 面 積	9 9 3 . 7 4 m ² (1F:908.07m ² 2F:903.55m ² PH:25.84m ²) (公民館:908.07m ² 機械室:30.00m ² ポンプ室:16.00m ² 物置:19.87m ² 自転車置場:19.80m ²)
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建
総 工 費	新築 2 9 0 , 8 2 4 千円
竣 工	新 築 : 昭和 5 2 年 6 月 災害復旧工事 : 令和 3 年 3 月 高圧受電設備の嵩上げ、空調設備のエアコン化
敷 地 面 積	4 , 3 8 1 . 1 2 m ²

【青田地区公民館】 Tel33-2684

所 在	本宮市青田字行人段 1 4 番地 1
建 築 面 積	3 1 7 . 3 5 m ² (公民館:297.91m ² 倉庫19.44m ²)
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
総 工 費	2 7 , 1 5 0 千円
竣 工	昭和 5 0 年 3 月
敷 地 面 積	6 1 9 . 0 6 m ²

【荒井地区公民館】 Tel33-2012

所 在	本宮市荒井字茶園 5 番地
建 築 面 積	3 8 1 . 1 9 m ² (公民館:361.75m ² 倉庫19.44m ²)
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
総 工 費	3 4 , 3 7 9 千円
竣 工	新 築 : 昭和 5 1 年 3 月 耐震補強 : 令和 6 年 4 月
敷 地 面 積	1 , 2 2 6 . 8 6 m ²

【仁井田地区公民館】 Tel33-2661

所 在	本宮市仁井田字寺下 1 5 番地
建 築 面 積	3 7 9 . 6 3 m ² (公民館:360.19m ² 倉庫19.44m ²)
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
総 工 費	3 4 , 7 2 0 千円
竣 工	新 築 : 昭和 5 2 年 2 月 耐震補強 : 令和 7 年 4 月
敷 地 面 積	1 , 5 7 1 . 3 8 m ²

【高木地区公民館】 Tel33-4580(公衆用) 33-2408(緊急通報用)

所 在	本宮市高木字舟場 8 番地 1
建 築 面 積	7 1 0 . 5 0 m ²
構 造	鉄筋造平屋建
総 工 費	3 7 8 , 8 0 4 千円
竣 工	平成 3 1 年 4 月
敷 地 面 積	2 , 9 5 5 . 4 8 m ²

【岩根地区公民館】 Tel39-2111

所 在	本宮市岩根字上土渕 6 番地 (岩根農業構造改善センター内)
敷 地 面 積	2 , 0 7 9 . 4 4 m ²

【白沢公民館】 Tel44-2350

所 在	本宮市白岩字堤崎 5 0 0 番地
竣 工	昭和 5 3 年 3 月
建 築 面 積	1 , 4 7 5 . 1 8 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造2階建
総 工 費	2 4 8 , 1 4 1 千円
国県補助金	4 0 , 0 0 0 千円
起 債	1 5 2 , 6 0 0 千円
一 般 財 源	5 5 , 5 4 1 千円
増 築	(大ホール) 建築年月日 昭和 6 1 年 1 1 月 3 0 日 建築面積 1 9 4 . 4 0 m ² (全館改修) 建築年月日 令和 5 年 1 2 月 2 2 日 建築面積 1 7 5 . 4 0 m ²

【白沢公民館 和田分館 (和田新農業構造改善センター)】 Tel44-3521

所 在	本宮市和田字久保 1 7 1 番地
竣 工	昭和 5 9 年 3 月
建 築 面 積	4 1 3 . 4 2 m ²
構 造	軽量鉄骨造

【白沢公民館 糠沢分館 (糠沢集落センター)】 Tel44-2355

所 在	本宮市糠沢字原 2 4 1 番地
竣 工	平成 6 年 3 月
建 築 面 積	4 7 8 . 0 0 m ²
構 造	鉄骨造平屋建

【白沢公民館 白岩分館 (白沢産業振興会館)】 Tel44-2092

所 在	本宮市白岩字関根 7 3 番地 3
竣 工	平成 3 年 3 月
建 築 面 積	4 5 2 . 2 7 m ²
構 造	鉄骨造平屋建

【白沢公民館 長屋分館（長屋地区住民センター）】 Tel44-2382

所 在	本宮市長屋字小山 3 4 番地
竣 工	昭和 5 8 年 3 月
建 築 面 積	2 7 0 . 7 9 m ²
構 造	木造モルタル造

【白沢公民館 稲沢分館（稲沢産業センター）】 Tel44-2007

所 在	本宮市稲沢字見切田 5 3 番地
竣 工	昭和 6 3 年 4 月
建 築 面 積	4 1 8 . 0 8 m ²
構 造	鉄骨造平屋建

【白沢公民館 松沢分館（松沢地区コミュニティセンター）】 Tel44-3103

所 在	本宮市松沢字池平 3 6 番地
竣 工	昭和 6 0 年 3 月
建 築 面 積	5 0 0 . 4 6 m ²
構 造	鉄骨造平屋建

【歴史民俗資料館】

所 在	本宮市本宮字南町裡 1 3 0 番地
建 築 面 積	本館 3 6 9 . 4 9 m ² 別館 9 2 . 3 5 m ²
構 造	本館：鉄筋コンクリート造 2 階建 別館：木造モルタル 2 階建
総 工 費	新築 2 5 , 2 5 0 千円
竣 工	新 築 大正 1 3 年 災害復旧工事 令和 2 年 6 月
敷 地 面 積	1 , 0 5 6 . 8 3 m ²
備 考	大正 1 3 年本宮電気株式会社の社屋として建設、東北配電・東北電力の本宮営業所として利用され、その後昭和 5 4 年東北電力より払い下げを受ける。昭和 5 5 年 6 月より資料館として開館した。令和 6 年度、耐震診断のため休館中。

【本宮市ふれあい美術館】 Tel44-3185

所 在	本宮市白岩字堤崎 4 9 4 番地 4 4
竣 工	平成元年 1 1 月
建 築 面 積	7 9 0 . 0 0 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
総 工 事 費	1 6 1 , 3 0 7 千円
備 考	旧白沢ふれあい文化ホールを令和 6 年度に展示施設化改修工事を実施。令和 6 年 9 月 2 1 日リニューアルオープン。

【サンライズもとみや】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

所 在	本宮市本宮字矢来 3 9 番地 4
竣 工	新 築 昭和 6 3 年 5 月 災害復旧工事 令和 3 年 3 月 観覧席を移動式から固定式へ更新
建 築 面 積	2 0 4 7 . 7 1 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建（本館 1 9 8 8 . 0 9 m ² 、物置 5 9 . 6 2 m ² ）
総 工 事 費	9 0 6 , 0 0 0 千円
備 考	収容人数 4 5 6 人

【本宮歴史文化収蔵館】（白沢公民館 TEL44-2350）

所 在	本宮市和田字牛ヶ平 2 7 2 番地 3
竣 工	令和 5 年 1 0 月（カルチャーセンター：平成 6 年 2 月）
建 築 面 積	1 , 1 7 2 . 0 9 m ²
構 造	鉄骨造平屋建
総 工 事 費	3 7 0 , 2 8 5 千円（カルチャーセンター施工費）
備 考	令和 6 年 3 月 2 7 日に開館。竣工当時はしらさわカルチャーセンターとしてホール機能を持つ施設として開館。福島県沖地震にて天井板の落下により閉館していたが、本宮市の文化財（考古学・民俗学等）の収蔵庫として改修。

【しらさわ夢図書館】 TEL44-2112

所 在	本宮市白岩字堤崎 5 0 0 番地
竣 工	平成 9 年 3 月
建 築 面 積	4 9 6 . 2 4 m ²
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
総 工 事 費	2 1 8 , 5 6 3 千円
備 考	令和 4 年度に機能拡充改修工事を実施、図書館に屋外テラスを新築。 （令和 5 年 3 月 2 9 日完成引渡）令和 5 年 4 月 2 日リニューアルオープン。

(2) 社会体育施設

【本宮運動公園】 TEL34-2131 【文化スポーツ振興課】 TEL33-2611

所 在	本宮市高木字黒作 1 番地
◇総合体育館	
建築面積	4, 340. 16 m ² (延べ面積:5,741.18m ²) (アリーナ:1,702m ² 、観客席:896席、身障者用10席)
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建
総 工 費	2, 150, 000 千円
竣 工	平成 5 年 7 月
◇多目的グラウンド	
面 積	12, 000 m ²
◇庭球場	
面 積	4, 240 m ² (5 コート中 3 コート照明設備あり)
◇みんなの原っぱ運動広場	
竣 工	令和 3 年 1 1 月
面 積	16, 731.3 m ²
施 設 設 備	①直線ランニングコース 100 m ④ダックアウトシェルター 1 基 ゴムチップ舗装 ②平坦なランニングコース 400 m ⑤水飲み場 1 基 ゴムチップ舗装 ③高低差ランニングコース 450 m ⑥健康遊具 3 基 クレイ舗装 ⑦夜間照明 11 基

【白沢体育館】 TEL44-4255

所 在	本宮市白岩字堤崎 3 1 8 番地の 1
竣 工	平成 2 年 1 0 月
建 築 面 積	3, 865. 45 m ² (アリーナ:1,612.80m ²)
構 造	鉄筋コンクリート造
総 工 費	709, 902 千円
国庫補助金	40, 000 千円

【荒井体育館】 (文化スポーツ振興課 TEL33-2611)

所 在	本宮市荒井字茶園 5 番地
建 築 面 積	645. 61 m ² (1F:571.20m ² 2F:74.41m ²)
構 造	鉄骨造平屋建
総 工 費	新築 56, 198 千円
竣 工	新 築 昭和 55 年 1 2 月 耐震補強改修 令和 3 年 3 月

【仁井田体育館】 (文化スポーツ振興課 TEL33-2611)

所 在	本宮市仁井田字寺下 1 5 番地
建 築 面 積	645. 61 m ² (1F:571.20m ² 2F:74.41m ²)
構 造	鉄骨造平屋建
総 工 費	新築 51, 790 千円
竣 工	新 築 昭和 55 年 1 2 月 耐震補強改修 令和 3 年 3 月

【長屋体育館】

所 在	本宮市長屋字小山 3 4 番地 1
建 築 面 積	6 6 4 . 5 0 m ²
構 造	鉄骨造平屋建
竣 工	昭和 6 2 年 1 月

【稲沢体育館】

所 在	本宮市稲沢字見切田 5 5 番地
建 築 面 積	7 0 9 . 0 0 m ²
構 造	鉄骨造平屋建
竣 工	平成 4 年 3 月

【白沢運動場】

所 在	本宮市白岩字堤崎 4 9 4 番地 4 4
竣 工	昭和 4 8 年 1 1 月
面 積	2 4 , 0 0 0 m ²
改修年月日	平成 7 年 3 月 3 0 日（陸上専用競技場へ）
◇白沢運動場管理棟	
所 在	本宮市白岩字堤崎 4 9 4 番地 4 4
竣 工	昭和 4 8 年 1 1 月
面 積	2 0 9 . 3 5 m ²
改修年月日	平成 1 3 年 8 月

【神座運動場】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

所 在	本宮市関下字東原 7 番地
面 積	1 3 , 6 3 9 m ²
総 工 費	3 4 , 9 7 7 千円
竣 工	昭和 5 8 年 1 0 月

【青田運動場】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

所 在	本宮市青田字来ノ池 5 5 番地
面 積	1 3 , 4 3 8 m ²

【荒井運動場】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

所 在	本宮市荒井字茶園 5 番地
面 積	1 5 , 0 2 5 m ²

【仁井田運動場】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

所 在	本宮市仁井田字寺下 1 5 番地
面 積	9 , 0 9 4 m ²

【和木沢運動場】

所 在	本宮市和田字大木内 9 3 番地イ号
竣 工	昭和 6 2 年 3 月
面 積	6 , 6 4 7 . 3 5 m ²

【長屋みややま運動場】

所 在	本宮市長屋字宮山 2 1 番地 5
竣 工	平成 7 年 3 月
面 積	1 4, 2 2 2. 0 0 m ²

【稲沢運動場】

所 在	本宮市稲沢字五百田 4 3 番地
竣 工	昭和 6 3 年 1 1 月
面 積	1 0, 2 6 9. 0 0 m ²

【松沢運動場】

所 在	本宮市松沢字宮前 3 5 番地 1
竣 工	昭和 5 7 年 7 月
面 積	6, 4 0 0. 0 0 m ²

【しらさわグリーンパーク】 TEL44-4555

所 在	本宮市糠沢字石神 6 1 番地
竣 工	平成 6 年 6 月 (グリーンパーク野球場) 平成 6 年 8 月 (夜間照明)
面 積	2 8, 0 0 0 m ² (グラウンド面積 1 3, 7 7 0 m ²)
総 工 事 費	1, 6 3 3, 6 8 8 千円
両 翼	1 0 0 m
中 堅	1 2 2 m
収 容 人 数	内野スタンド (椅子席) 2, 4 7 4 名 外野スタンド及び内野補助スタンド (芝席) 1, 3 7 6 名
改修年月日	令和 6 年 3 月 (エアコン設置・トイレ改修・室内照明 LED 化)
◇多目的広場	
竣 工	平成 6 年 6 月 (グリーンパークサッカー場)
面 積	サッカー場 1 面 (1 0 5 m×6 8 m)
改修年月日	平成 1 6 年 8 月 (芝地コート)

【白沢野球場】

所 在	本宮市糠沢字五味内 2 3 0 番地
竣 工	昭和 5 5 年 3 月 (野球場) 昭和 5 9 年 3 月 (夜間照明)
面 積	8, 6 2 5 m ²

【市民プール】 TEL34-3003

所 在	本宮市本宮字舞台 3 6 番地
竣 工	平成 9 年 3 月
敷 地 面 積	7, 3 4 4. 7 9 m ² (スポーツ広場全体 12, 222. 00 m ²)
建 築 面 積	2, 1 6 4. 8 6 m ² (床面積 1, 893. 01 m ²)
施 設 設 備	競技プール 25×6コース (水深120cm～125cm) 幼児プール 80. 6 m ² (水深40cm～50cm) ウォータースライダー (H=3. 7m L=37. 7m) 採暖室 (60℃～100℃ 遠赤外線)
総 工 費	1, 1 6 2, 7 9 3 千円

【白沢B & G海洋センター】 TEL44-3318

所 在	本宮市白岩字堤崎318番地1
竣 工	平成2年5月
改修年月日	平成14年3月27日（缶体塗装、更衣室・シャワー室の修理）
面 積	152.14㎡（6コース）

【白沢庭球場】（白沢公民館 TEL44-2350）

所 在	本宮市白岩字堤崎458番地1
竣 工	昭和61年3月（全天候型テニスコート） 昭和61年8月（夜間照明）
改修年月日	平成16年7月（人工芝 オムニコート）
面 積	2,5083.7㎡（4コート）

【白沢柔剣道場】（白沢公民館 TEL44-2350）

所 在	本宮市白岩字柳内835番地2
竣 工	平成7年3月
面 積	650.7㎡（競技場面積459㎡）

【白沢シルバースポーツセンター】（白沢公民館 TEL44-2350）

所 在	本宮市和田字牛ヶ平268番地3
竣 工	平成11年7月（鉄骨平屋建）
移管年月日	平成13年4月1日（教育委員会管理）
面 積	650.7㎡（競技場面積459㎡）
総工事費	55,456千円

【子ども屋外プール】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

所 在	本宮市本宮字舞台1番地
敷地面積	1,834.28㎡
建築面積	589.86㎡
施設設備	高学年プール 25m×6コース（水深110cm～130cm） 低学年プール 12m×5m（水深60cm～65cm） 幼児プール 6m×5m（水深40cm～45cm）
竣 工	平成27年3月

【屋内運動場（愛称：まゆみアリーナ）】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

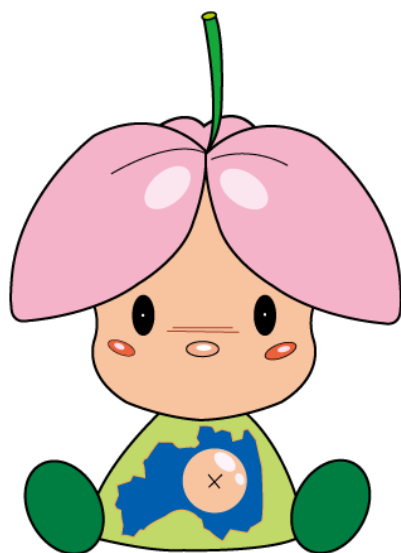
所 在	本宮市関下字東原5番地1
竣工年月日	平成28年9月
延床面積	1,382.76㎡
建築面積	1,453.94㎡
施設設備	砂入り人工芝 防球ネットを蚊帳状に設置 フットサルコート2面、テニスコート2面 等
総工費	651,734千円

【コミュニティ交流広場パークゴルフ場】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

所 在	本宮市高木字長瀬地内
竣工年月日	平成29年6月
敷地面積	15,227.5㎡（コース8,951.3㎡、中央広場・通路・駐車場6,326.2㎡）
施設設備	18ホール（バンブーコース385m、リバーサイドコース378m 計763m） 管理棟（管理室、男女トイレ、倉庫） 貸出用具（クラブ、ボール）

【恵向グラウンド・ゴルフ場】（文化スポーツ振興課 TEL33-2611）

所 在	本宮市荒井字恵向121番地6
竣工年月日	令和5年9月
敷地面積	13,235.6㎡
施設設備	8ホール4コース（天然芝） 管理棟（管理室、男女トイレ、倉庫） 貸出用具：クラブ（大13本（うちカーボン製大4本）・中6本・小6本） ボール（30個）
総工費	159,608千円



本宮市イメージキャラクター
まゆみちゃん

令和7年7月発行

発行：本宮市教育委員会

〒969-1192

福島県本宮市本宮字万世212番地

TEL 0243-24-5441

FAX 0243-34-3138